

大学生の 地域間移動に関する レポート 2017

大学キャンパス所在地から見る
就職予定先所在地までのパターン

内 容

調査概要	・・・	P3
「学校基本調査」（文部科学省）より見る、各地域における学生の分布	・・・	P4
サマリー	・・・	P5

地域毎のまとめ

※各地域ページは、以下の【1】～【6】から構成されています。

- 【1】各地域の傾向・雇用と経済状況
- 【2】各地域の就職先分布
- 【3】各地域の地元就職意向
- 【4】各地域の地元就職に対する不安度
- 【5】地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向
- 【6】地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

1) レポートの見方	・・・	P10
2) 北海道	・・・	P12
3) 東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）	・・・	P18
4) 北関東（茨城県、栃木県、群馬県）	・・・	P24
5) 首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）	・・・	P30
6) 北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）	・・・	P36
7) 東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）	・・・	P42
8) 京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）	・・・	P48
9) 近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）	・・・	P54
10) 中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）	・・・	P60
11) 四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）	・・・	P66
12) 九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、 鹿兒島県、沖縄県）	・・・	P72

地域の雇用と経済状況 <一覧表>

1) 地域の雇用と経済状況【学生数と初任給】	・・・	P79
2) 地域の雇用と経済状況【人口と雇用】	・・・	P80
3) 地域の雇用と経済状況【産業】	・・・	P81

調査概要

調査目的： 大学キャンパス所在地毎に、大学生の出身地・就職先分布、地元就職意向、地元就職に対する不安度、地域以外出身者における大学キャンパス所在地での就職意向などの傾向を把握することで、各地域の特徴を明らかにする。

調査方法： インターネット調査

調査時期： 2016年8月16日～28日

調査対象： 『リクナビ2017』会員より、2017年3月卒業予定の大学生および大学院生320,361人（調査時点）

回収数： 大学生 7,500人 大学院生 1,764人 計 9,264人（回収率 2.9%）

＜本レポートの集計方法＞

2016年8月15日時点で就職先が確定している大学生を対象を絞り、集計を実施した。

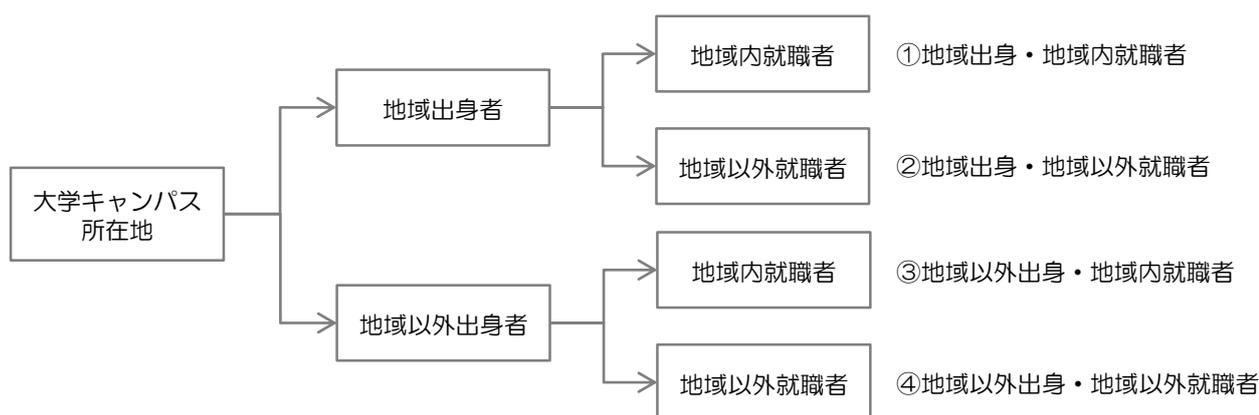
各地域の集計対象サンプル数は以下のとおり。

全体	4,907
北海道	148
東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）	274
北関東（茨城県、栃木県、群馬県）	129
首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）	1,943
北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）	241
東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）	510
京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）	800
近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）	107
中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）	223
四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）	131
九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）	401

調査実施・分析協力機関：株式会社マクロミル

出身地・就職先分布の定義

大学キャンパス所在地を基点に、対象者の「出身地」「就職先の所在地」をもとに調査対象者を分類した。なお、地域別は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、地域全体と地域内の都道府県合計の構成比は一致しない。



用語の定義

- 就職先確定者 = 2016年8月15日時点での、就職先確定者
- 地元 = 質問上では、特に「地元」の定義はしていない。回答者の「地元」の捉え方は、多様であり、「実家の居住地のある市町村」や「出身県」「出身地に隣接している都道府県」など、幅が見られる。
- 就職活動開始前・後 = 「就職活動開始前・後」の時点については、回答者に委ねているため、特に指定していない。

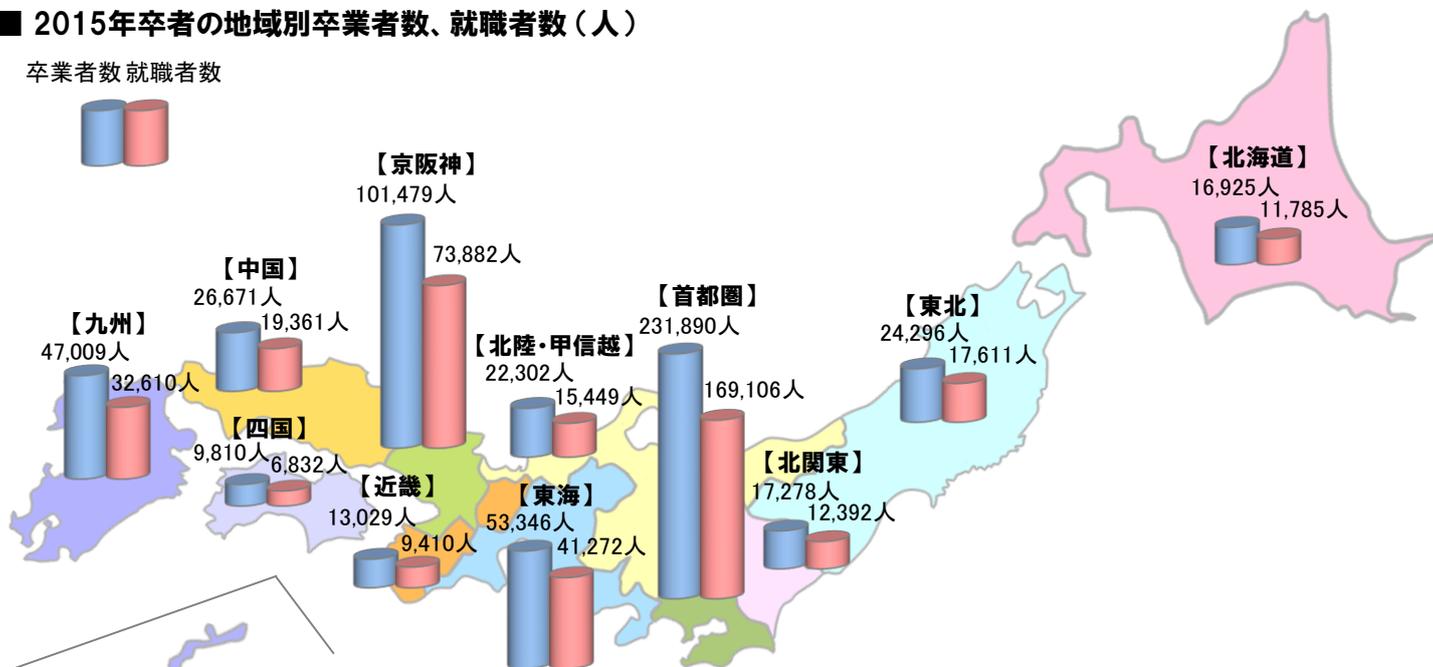
「学校基本調査」(文部科学省)より見る、各地域における学生の分布

全国の大学生の卒業生数は約56万人、就職者数は約40万人(就職率:72.6%)となっている。卒業した学部の所在地別に就職者数を見ると、「首都圏」(約17万人)、「京阪神」(約7万人)が多く、この2地域で全体の約6割を占める。それ以外では、「東海」(約4万人)、「九州」(約3万人)が多い。

地域別の就職率は、「東海」(77.4%)、「首都圏」(72.9%)、「京阪神」(72.8%)が高い。一方、就職率が低いのは「北陸・甲信越」(69.3%)、「九州」(69.4%)となっている。

■ 2015年卒者の地域別卒業生数、就職者数(人)

卒業生数 就職者数



就学県	卒業生数 (2015年度)	就職者数 (2015年度)	就職率(%)
全国	564,035	409,710	72.6
北海道	16,925	11,785	69.6
北海道・計	16,925	11,785	69.6
青森	3,283	2,585	78.7
岩手	2,467	1,643	66.6
宮城	11,031	8,034	72.8
秋田	1,862	1,350	72.5
山形	2,577	1,672	64.9
福島	3,076	2,327	75.7
東北・計	24,296	17,611	72.5
茨城	6,890	4,428	64.3
栃木	4,306	3,171	73.6
群馬	6,082	4,793	78.8
北関東・計	17,278	12,392	71.7
埼玉	22,911	17,579	76.7
千葉	21,746	15,852	72.9
東京	151,880	110,146	72.5
神奈川	35,353	25,529	72.2
首都圏・計	231,890	169,106	72.9
新潟	5,902	4,031	68.3
富山	2,295	1,598	69.6
石川	5,515	3,928	71.2
福井	1,954	1,402	71.8
山梨	3,537	2,485	70.3
長野	3,099	2,005	64.7
北陸・甲信越・計	22,302	15,449	69.3
岐阜	4,363	3,258	74.7
静岡	7,186	5,326	74.1
愛知	38,753	30,470	78.6
三重	3,044	2,218	72.9
東海・計	53,346	41,272	77.4

就学県	卒業生数 (2015年度)	就職者数 (2015年度)	就職率(%)
京都	30,572	21,336	69.8
大阪	45,613	33,218	72.8
兵庫	25,294	19,328	76.4
京阪神・計	101,479	73,882	72.8
滋賀	6,774	4,877	72.0
奈良	4,706	3,409	72.4
和歌山	1,549	1,124	72.6
近畿・計	13,029	9,410	72.2
鳥取	1,300	800	61.5
島根	1,391	940	67.6
岡山	8,157	5,850	71.7
広島	12,146	9,270	76.3
山口	3,677	2,501	68.0
中国・計	26,671	19,361	72.6
徳島	2,577	1,615	62.7
香川	1,946	1,417	72.8
愛媛	3,432	2,542	74.1
高知	1,855	1,258	67.8
四国・計	9,810	6,832	69.6
福岡	23,139	16,249	70.2
佐賀	1,660	1,102	66.4
長崎	3,794	2,685	70.8
熊本	5,627	4,070	72.3
大分	3,054	2,124	69.5
宮崎	2,158	1,530	70.9
鹿児島	3,622	2,487	68.7
沖縄	3,955	2,363	59.7
九州・計	47,009	32,610	69.4

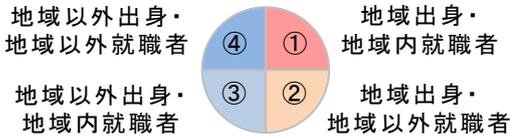
※資料出典:「平成27年度学校基本調査」文部科学省

サマリー ①

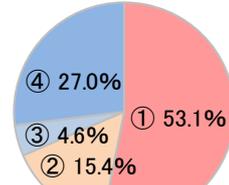
■ 大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布 (大学生・就職先確定者/単一回答)

n数は6ページの「1」、地域別の就職先分布は6ページの「2」をご参照ください。
 地元就職意向やその理由については、7ページ以降の「地域毎のまとめ」をご参照ください。

※グラフ内の①～④は下記の通り

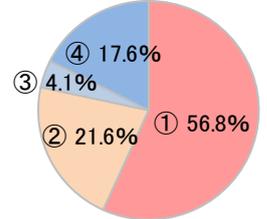


【北陸・甲信越】



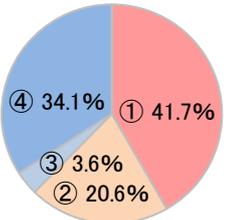
「①」「④」が上位。地元就職意向は7割超で、住み慣れた生活環境、就職活動による地元就職意向の高まりなどの理由が見られる。

【北海道】



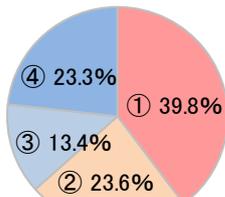
「①」が半数以上。地元就職意向は6割台で、住み慣れた生活環境に加えて、他地域への順応不安などの理由が見られる。

【中国】



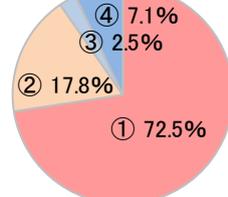
「①」「④」が上位。地元就職意向は6割台で、住み慣れた生活環境、地元貢献に関する理由が見られる。

【京阪神】



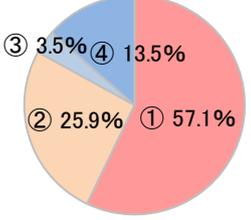
「①」が4割。地域以外就職の「②」「④」が4割半ば。地元就職意向は6割強で、地元の利便性、愛着に関する理由が多い。

【東海】



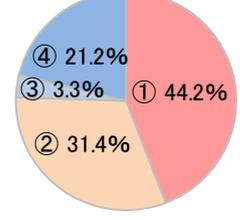
「①」が7割強。地元就職意向は7割で、住み慣れた生活環境、魅力的な企業の存在などの理由が見られる。

【九州】



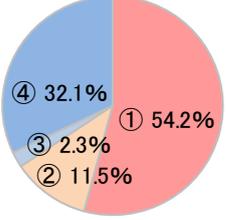
「①」が5割後半。就職活動後に地元就職意向は上昇。地元への愛着、地元貢献などの理由が見られる。

【東北】



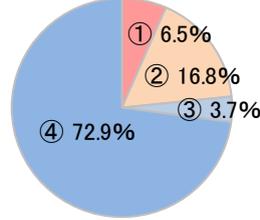
「①」「②」で7割半ば。そのうち4割が地域以外に就職しており、志望する業種・職種、魅力的な企業がなかったなどの理由が多い。

【四国】



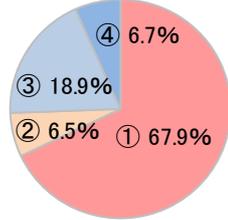
「①」「④」が上位。地元就職意向は約6割で、地元への愛着、地元貢献などの理由が見られる。

【近畿】



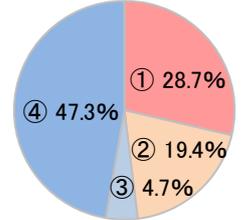
「④」が7割強を占める。地域内就職者(①+③)は1割と低い。地元就職意向も約半数と低い。

【首都圏】



「①」が6割後半。地域内就職者(①+③)が8割半ばと多く、経済・ビジネス環境による理由が見られる。

【北関東】



「④」が4割後半。地域内就職者(①+③)が3割強と低い。就職先としては、首都圏、東北が多い。

サマリー ②

大学キャンパス所在地の地域別における出身地・就職先分布を見ると、北海道、首都圏、北陸・甲信越、東海、四国、九州は、「①地域出身・地域内就職者」の割合が半数を超えており、地域内で就職する傾向が見られる。一方、近畿、北関東は、「④地域以外出身・地域以外就職者」の割合が最も多く、地域内に留まらない傾向が見られる。

2016年卒（前年調査）と比べると、東北、北関東、北陸・甲信越、四国において、「①地域出身・地域内就職者」の割合が上昇している。

※前年調査は次ページをご参照ください。

1) 大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

	n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
北海道	(148)	56.8	21.6	4.1	17.6
東北	(274)	44.2	31.4	3.3	21.2
北関東	(129)	28.7	19.4	4.7	47.3
首都圏	(1,943)	67.9	6.5	18.9	6.7
北陸・甲信越	(241)	53.1	15.4	4.6	27.0
東海	(510)	72.5	17.8	2.5	7.1
京阪神	(800)	39.8	23.6	13.4	23.3
近畿	(107)	6.5	16.8	3.7	72.9
中国	(223)	41.7	20.6	3.6	34.1
四国	(131)	54.2	11.5	2.3	32.1
九州	(401)	57.1	25.9	3.5	13.5

2) 大学キャンパス所在地から見た地域別の就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

	n	就職地												
		北海道	東北	北関東	首都圏	北陸・甲信越	東海	京阪神	近畿	中国	四国	九州	海外	
大学 キャン パス 所在 地	北海道	(148)	60.8	2.0	0.7	30.4	0.7	2.0	1.4	-	1.4	-	0.7	-
	東北	(274)	6.2	47.4	2.6	33.6	3.3	2.6	3.3	-	0.7	0.4	-	-
	北関東	(129)	0.8	10.1	33.3	41.1	6.2	3.1	3.1	-	0.8	0.8	0.8	-
	首都圏	(1,943)	0.2	1.1	2.3	86.8	2.0	2.9	3.0	0.1	0.5	0.3	0.6	0.2
	北陸・甲信越	(241)	-	0.8	2.5	17.4	57.7	13.3	4.6	1.2	0.8	0.8	0.4	0.4
	東海	(510)	0.6	0.4	0.2	17.3	2.0	75.1	3.1	0.8	0.6	-	-	-
	京阪神	(800)	0.4	0.5	0.5	29.8	1.8	7.3	53.1	3.0	1.3	1.3	1.3	-
	近畿	(107)	-	-	0.9	27.1	1.9	8.4	49.5	10.3	0.9	-	0.9	-
	中国	(223)	0.4	1.3	0.4	23.3	3.1	3.6	10.8	0.4	45.3	4.9	5.8	0.4
	四国	(131)	0.8	1.5	1.5	11.5	-	1.5	13.7	-	10.7	56.5	2.3	-
九州	(401)	0.5	0.5	0.2	26.4	-	1.2	3.7	0.2	4.7	1.0	60.6	0.7	

参考) サマリー ② 2016年卒

1) 大学キャンパス所在地別の出身地・就職先分布 (大学生・就職先確定者/単一回答)

(%)

	n	①地域出身・ 地域内就職者	②地域出身・ 地域以外就職者	③地域以外出身・ 地域内就職者	④地域以外出身・ 地域以外就職者	
北海道	(128)	53.1		25.0	2.3 19.5	
東北	(268)	38.8	30.6		6.3 24.3	
北関東	(104)	19.2	17.3	5.8	57.7	
首都圏	(1,473)	64.2		5.0	21.3 9.6	
北陸・甲信越	(216)	44.0		16.7	6.5 32.9	
東海	(411)	72.0		14.4	2.7 10.9	
京阪神	(568)	37.1	22.9		11.3 28.7	
近畿	(137)	9.5	16.8	1.5	72.3	
中国	(266)	42.9		17.7	4.5 35.0	
四国	(139)	33.1	18.0		2.9 46.0	
九州	(376)	52.7		23.1	5.1 19.1	

2) 大学キャンパス所在地から見た地域別の就職先分布 (大学生・就職先確定者/単一回答)

(%)

	n	就職地												
		北海道	東北	北関東	首都圏	北陸・ 甲信越	東海	京阪神	近畿	中国	四国	九州	海外	
大学 キャン パス 所在 地	北海道	(128)	55.5	3.9	0.8	27.3	3.9	3.1	3.1	-	1.6	-	0.8	-
	東北	(268)	3.4	45.1	4.1	34.0	3.7	1.1	1.1	0.7	2.6	1.1	2.6	0.4
	北関東	(104)	-	5.8	25.0	40.4	8.7	3.8	5.8	1.9	1.0	2.9	3.8	1.0
	首都圏	(1,473)	0.2	1.5	2.6	85.5	2.3	3.3	2.0	0.3	0.7	0.6	0.8	0.2
	北陸・甲信越	(216)	0.5	4.6	2.8	18.5	50.5	9.7	3.7	0.9	2.8	1.4	4.6	-
	東海	(411)	0.2	0.7	0.2	13.4	2.9	74.7	2.9	1.2	1.9	0.5	1.2	-
	京阪神	(568)	0.4	0.5	0.7	33.5	1.6	4.6	48.4	3.3	2.6	2.6	1.8	-
	近畿	(137)	0.7	0.7	0.7	26.3	4.4	8.0	35.0	10.9	3.6	3.6	5.8	-
	中国	(266)	1.9	2.3	0.8	15.8	3.0	3.8	7.1	1.9	47.4	6.8	9.4	-
	四国	(139)	0.7	5.0	4.3	11.5	11.5	2.9	9.4	1.4	12.9	36.0	4.3	-
	九州	(376)	0.3	1.3	1.3	19.1	3.5	5.3	5.1	0.8	3.5	1.9	57.7	0.3

このページは白紙です

地域毎のまとめ

■各地域のページ構成

各地域ページは、以下の【1】～【6】から構成されています。

【1】 各地域の傾向・雇用と経済状況

【2】 各地域の出身地・就職先分布

【3】 各地域の地元就職意向
※該当地域出身者ベース

【4】 各地域の地元就職に対する不安度
※該当地域出身者ベース

【5】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向
※該当地域以外出身者ベース

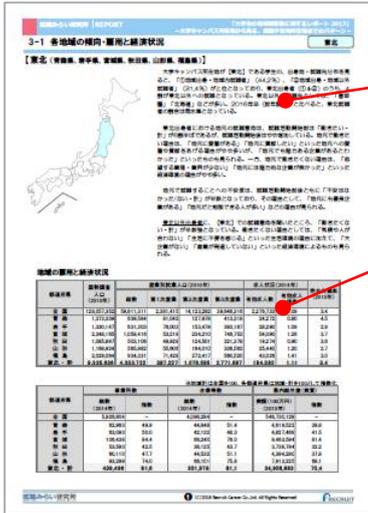
【6】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度
※該当地域以外出身者ベース

1-1 レポートの見方

■各地域のページの内容

各地域ページは、以下の【1】～【6】から構成されています。

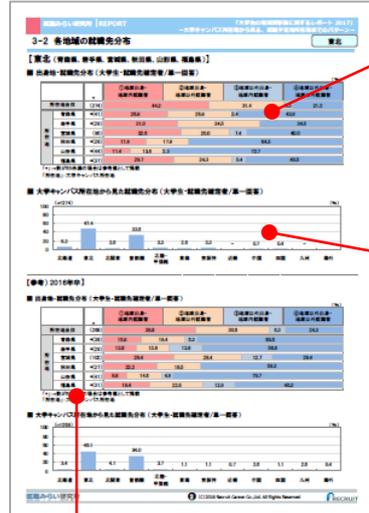
【1】各地域の傾向・雇用と経済状況



地域の特徴
 【1】～【6】より、地域の特徴的な傾向をまとめています。

地域の雇用と経済状況
 各地域の人口、求人状況、事業所数、企業数等がわかります。

【2】各地域の出身地・就職先分布



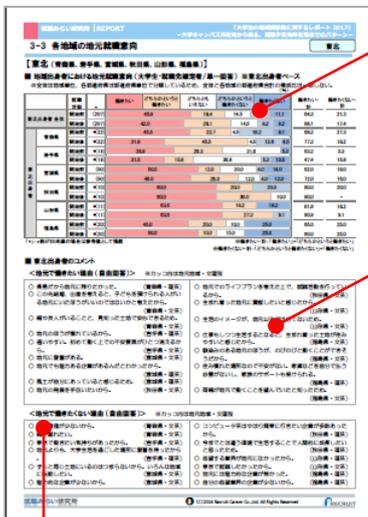
出身地・就職先分布
 通学先大学キャンパス所在地を基点として、地域出身・就職先地域を4分類にし、4分類の分布がわかります。

大学キャンパス所在地から見た就職先分布
 通学先大学キャンパス所在地から見た、就職先地域の詳細がわかります。

参考) 2016年卒の出身地・就職先分布 / 大学キャンパス所在地から見た就職先分布

2016年卒の出身地・就職先分布と大学キャンパス所在地から見た就職先分布との比較ができます。

【3】各地域の地元就職意向 ※該当地域出身者ベース

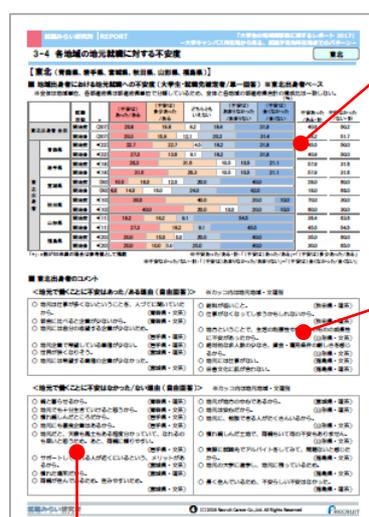


地元就職意向
 該当地域出身者が地元で働くことについて、就職活動開始前と開始後の2時点で聞いており、前後での変化状況がわかります。

地元で働きたい理由 (自由回答)
 地元で働くことについて、「働きたい」「どちらかという働きたい」の回答者)理由を、該当地域出身者よりピックアップしています。

地元で働きたくない理由 (自由回答)
 地元で働くことについて、「働きたくない」「どちらかという働きたくない」の回答者)理由を、該当地域出身者よりピックアップしています。

【4】各地域の地元就職に対する不安度 ※該当地域出身者ベース



地元就職に対する不安度
 地元で働くことについての不安状況を、就職活動開始前と開始後の2時点で聞いており、前後の変化がわかります。

地元で働くことへの不安理由 (自由回答)
 地元で働くことへの不安(「不安はあった/ある」「不安は多少あった/ある」の回答者)理由を、該当地域出身者よりピックアップしています。

地元で働くことに不安がない理由 (自由回答)
 地元で働くことに不安がない(「不安は全くなかった/全くない」「不安はあまりなかった/あまりない」の回答者)理由を、該当地域出身者よりピックアップしています。

※【3】各地域の地元就職意向 / 【4】各地域の地元就職に対する不安度は、全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と地域内の都道府県合計の構成比は一致しない。

<例>「東北」地域の場合

○「東北出身者 全体」のベース・・・通学している大学キャンパス、出身地ともに「東北」。

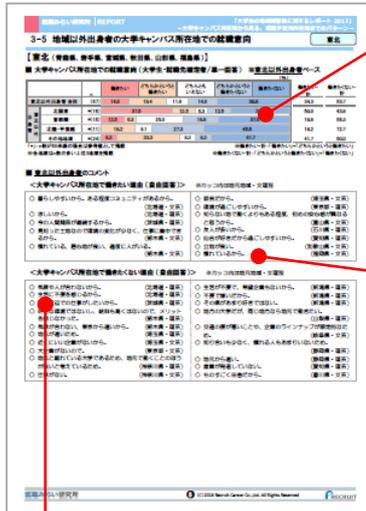
○「宮城県」のベース・・・通学している大学キャンパス、出身地ともに「宮城県」。

1-2 レポートの見方

■各地域のページの内容(前頁の続き)

【5】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

※該当地域以外出身者ベース



大学キャンパス所在地での就職意向
 該当地域以外出身者が大学キャンパス所在地で働くことについて聞いています。

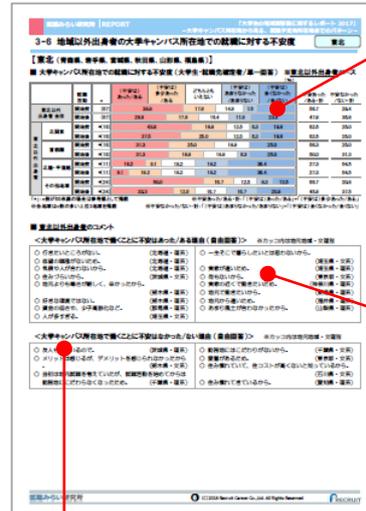
大学キャンパス所在地で働きたい理由 (自由回答)
 大学キャンパス所在地で働くことについて、「働きたい」「どちらかという働きたい」の回答者)理由を、該当地域以外出身者よりピックアップしています。

大学キャンパス所在地で働きたくない理由 (自由回答)

大学キャンパス所在地で働くことについて、「働きたくない」「どちらかという働きたくない」の回答者)理由を、該当地域以外出身者よりピックアップしています。

【6】 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

※該当地域以外出身者ベース



大学キャンパス所在地での就職に対する不安度
 大学キャンパス所在地で働くことについての不安状況を、就職活動開始前と開始後の2時点で聞いており、前後の変化がわかります。

大学キャンパス所在地で働くこと不安理由 (自由回答)
 大学キャンパス所在地で働くこと不安(「不安はあった/ある」「不安は多少あった/ある」の回答者)理由を、該当地域以外出身者よりピックアップしています。

大学キャンパス所在地で働くことに不安がない理由 (自由回答)
 大学キャンパス所在地で働くことに不安がない(「不安は全くなかった/全くない」「不安はあまりなかった/あまりない」の回答者)理由を、該当地域以外出身者よりピックアップしています。

※地域以外出身者の大学キャンパス所在地での、【5】就職意向、【6】就職に対する不安度の掲載地域について

n数の多い上位3地域(●)を分析軸として掲載、それ以外の地域を「その他地域」として統合しています。

		出身地											
		北海道	東北	北関東	首都圏	北陸・甲信越	東海	京阪神	近畿	中国	四国	九州	海外
大学 キャン パス 所在 地	北海道	●											
	東北		●										
	北関東			●									
	首都圏				●								
	北陸・甲信越					●							
	東海						●						
	京阪神							●					
	近畿								●				
	中国									●			
	四国										●		
九州											●		



2-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

北海道

【北海道】



大学キャンパス所在地が【北海道】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が半数以上を占める。就職先地域は、北海道出身者（①+②）のうち、7割強が「北海道」となっている。北海道以外の就職先は「首都圏」が最も多く3割近くとなっている。2016年卒（前年調査）と比べると、北海道就職者の割合が上昇している。

北海道出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前後ともに「働きたい・計」が6割台であるが、開始後は若干減少している。地元で働きたい理由は、「慣れている土地だから安心感がある」「地元で貢献したい」などの理由がやや多いが、「他地域の環境に合わないから」といった生活環境の理由も見られる。一方、働きたくない理由は、「地元には魅力を感じる企業が少ない」「働きたい会社がない」「自分の力を試すために、別の地域で働きたかったから」などが見られる。

地元で就職することに対する不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が半数以上で、その理由としては、「生まれ育った土地だから」「知り合いが多いので、何かあれば頼れる」といった住み慣れた生活環境、家族・親戚・友人が近くにいることの安心感などの理由が見られる。

北海道以外出身者に、【北海道】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が4割半ばと、「働きたい・計」を上回っている。働きたくない理由としては、「地元が遠すぎて何かあったときに帰れない」「生活が不便だから」「住みにくいから」などが見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
北海道	5,506,419	2,509,464	181,531	429,376	1,761,386	93,415	0.86	3.4
北海道・計	5,506,419	2,509,464	181,531	429,376	1,761,386	93,415	0.86	3.4

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
北海道	252,036	199.9	166,722	191.2	19,245,348	165.6
北海道・計	252,036	46.8	166,722	44.7	19,245,348	38.8

2-2 各地域の就職先分布

北海道

【北海道】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

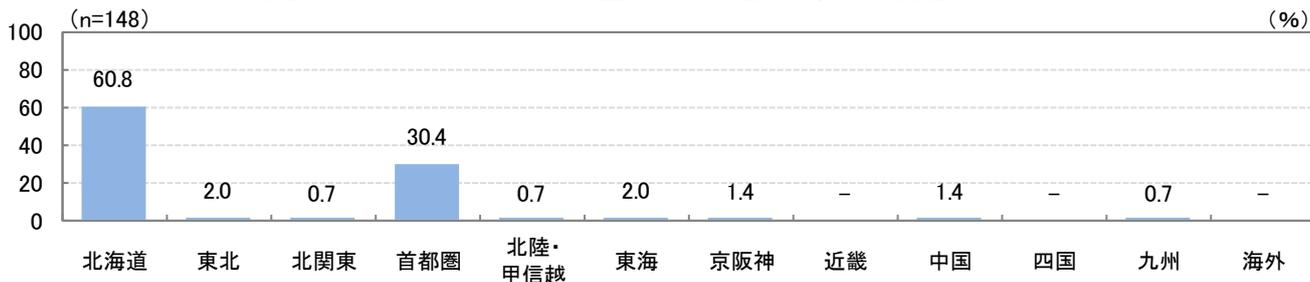
(%)

	n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体	(148)	56.8	21.6	4.1	17.6

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)



【参考】2016年卒

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

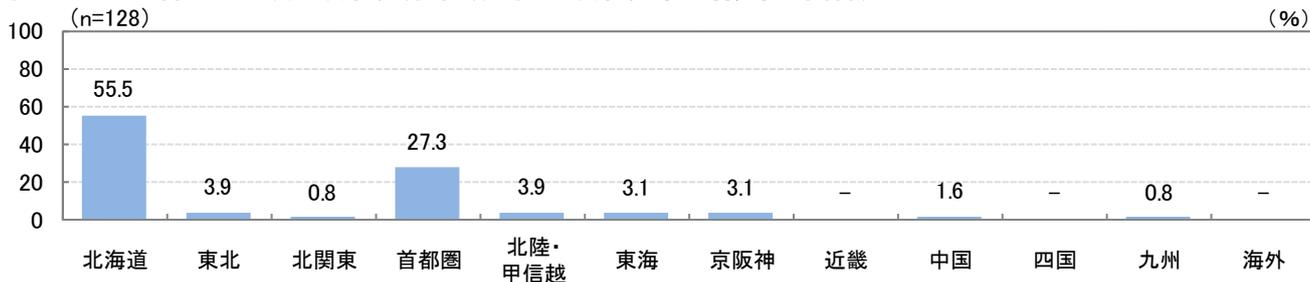
(%)

	n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体	(128)	53.1	25.0	2.3	19.5

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)



2-3 各地域の地元就職意向

北海道

【北海道】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※北海道出身者ベース

	就職活動	n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
北海道 出身者 全体	開始前	(116)	47.4	20.7	12.9	5.2	13.8	68.1	19.0
	開始後	(116)	41.4	22.4	22.4	4.3	9.5	63.8	13.8

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」
 ※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北海道出身者のコメント

<地元で働きたい理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元にいるということだけで、安心できるので。
(北海道・文系) ○ 地元で貢献したいから。
(北海道・文系) ○ 家族の非常時に対応できる。
(北海道・理系) ○ 全域型で働くことの難しさに気づいたため。
(北海道・文系) ○ 地元が好きということと、寒冷地ならではの技術に興味があるから。
(北海道・理系) ○ 札幌で働くことができれば、プライベートも充実させることができるから。
(北海道・文系) ○ 以前は勤務地は、道内ならいいと思っていたが、いざ地元から離れるとなると不安だ。
(北海道・文系) ○ 住み慣れた街で働けるほうが精神衛生上良いと思うから。
(北海道・文系) ○ 家族の事情やふるさとへの思い。
(北海道・文系) ○ 慣れた場所が最も落ち着くから。
(北海道・文系) ○ どうせ働くなら地元で少しでも貢献したい。
(北海道・文系) ○ 親が心配だから。
(北海道・文系) ○ 両親を支えられるように、地元で働きたいと決めていた。
(北海道・理系) ○ 慣れてる土地だから安心感がある。
(北海道・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい環境で社会人になるのには少し不安があり、新しいことが多いと慣れるまではストレスを感じてしまうと思うから。
(北海道・理系) ○ 親孝行が出来るから。
(北海道・理系) ○ 北海道が国内で最良の地域だと感じている。そのため、北海道に住み、北海道を支えたい。
(北海道・文系) ○ 親が単身赴任をしていたこともあり、家族の近くで働くことの魅力を感じていたため。
(北海道・文系) ○ 自分の生まれ育った場所で働いて、恩返しがしたいと思ったから。
(北海道・文系) ○ 気候環境が合っているため。
(北海道・理系) ○ 両親を安心させたいため。
(北海道・文系) ○ 北海道が好きだから、離れたと思わないため。
(北海道・文系) ○ 生まれ育った地で成長したい。
(北海道・文系) ○ 実際に就職活動を進めていくうちに、働き方などを具体的に考えられるようになり、地元で働きたいと思うようになった。
(北海道・理系) ○ やはり地元は大事。
(北海道・文系) ○ 住み慣れた地域で働きたいから。
(北海道・文系) |
|--|--|

<地元で働きたくない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元には公務員以外、安定した仕事がない。魅力を感じる企業が少ない。
(北海道・文系) ○ 大きなフィールドで働きたかった。
(北海道・文系) ○ 一度も地元から出たことがないので、やはり外に出てみたいと思うようになった。
(北海道・文系) ○ 自分の力を試すために、別の地域で働きたかったから。
(北海道・文系) ○ 地元がとても田舎で、そもそも働き口が無い為。
(北海道・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 都会に出たい。
(北海道・理系) ○ 都心へ出て、様々な経験をしたかったから。
(北海道・文系) ○ 地元では、やりたい規模の仕事に限られてくるため。
(北海道・理系) ○ 働きたい会社がない。
(北海道・理系) ○ 都市部で働きたいから。地元は小さい市なので。
(北海道・理系) ○ 知ってる人が多くて大変そう。
(北海道・文系) |
|--|---|

2-4 各地域の地元就職に対する不安度

北海道

【北海道】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北海道出身者ベース

	就職活動	n	不安度				不安度		
			(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北海道出身者 全体	開始前	(116)	17.2	14.7	9.5	29.3	29.3	31.9	58.6
	開始後	(116)	12.9	21.6	9.5	24.1	31.9	34.5	56.0

※不安あった/ある・計:「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 北海道出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元から離れると、何でも一人でやらなきゃいけないし、支えてくれた友達もいない環境なので。（北海道・文系） ○ 地元企業は中小が多く、魅力も少ない。また、労働環境が悪いことに気がついた。（北海道・文系） ○ 親との関係が良くないから。（北海道・文系） ○ 志望業種である放送・広告・出版業が、地元である北海道には少なく、需要と供給のバランスが悪かったため、パイの奪い合いになってしまっていたから。（北海道・文系） ○ 就職先が限られるため。（北海道・文系） ○ 地元では就きたい就職やなりたいものになれないと思ったから。（北海道・理系） ○ 地方では首都圏と差がつくのではないかと思ったから。（北海道・文系） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の力になれるか不安のため。（北海道・理系） ○ 若い人がいなさそうで、友人関係を広く築けなさそうだったから。（北海道・理系） ○ 職種や給与が少ないこと。（北海道・理系） ○ 地元で留まると、最先端の技術を使うことができない。（北海道・理系） ○ やはり首都以外の人口が減っていくというデータが出ているので、今後の経済活動が、先細りになる可能性があること。（北海道・文系） ○ 一生地元で働くことになるため。（北海道・文系） ○ 地元だと東京に取り残される、あまり成長できないと感じていたから。（北海道・文系） ○ 職業や昇進が限定されるから。（北海道・文系） |
|---|---|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 見馴れた土地のため、緊張はしにくい。（北海道・理系） ○ 地元の安心感。（北海道・文系） ○ 地元みんながいるから。（北海道・文系） ○ 生まれ育った土地なので心配はありません。（北海道・理系） ○ 地元のことはよく知ってるから。（北海道・文系） ○ 知り合いが多い。（北海道・理系） ○ 地元だから。（北海道・理系） ○ 自宅から通勤できるので。（北海道・理系） ○ 地理的にも知っていることが多く、生活で困ることは少なそうだから。（北海道・文系） ○ 慣れた土地での生活にあまり不安が無いから。（北海道・文系） ○ 住み慣れた場所なので不安はあまりない。（北海道・理系） ○ 親が支えてくれていたので。（北海道・文系） ○ 今までずっと暮らした土地なので、見知らぬ土地というわけではないから。（北海道・文系） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元には、頼れる人が多くいるので仕事が大変だったとしても問題ないと思うから。（北海道・理系） ○ 今まで育ってきた土地なので、不安になる事は少ないと思うから。（北海道・理系） ○ ある程度慣れているため。また、親戚のほとんどが地元に住んでおり、何かあれば頼れるから心強いので。（北海道・文系） ○ 地元企業の質の高さ、社数の多さがわかったから。（北海道・文系） ○ 住み慣れた町なので。（北海道・文系） ○ 地元は住みやすいため。（北海道・文系） ○ 慣れた土地だから安心感がある。（北海道・文系） ○ これまで住んできて、不便を感じたことがないから。（北海道・文系） ○ 家族がいるから。（北海道・文系） ○ 元々地元で働くことを希望してたから。（北海道・文系） ○ 生まれ育った土地なので、不安は全くなかった。（北海道・理系） |
|--|---|

2-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

北海道

【北海道】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北海道以外出身者ベース

		n	（％）				働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
北海道以外出身者 全体		*(32)	15.6	21.9	15.6	28.1	18.8	37.5	46.9
北海道 出身者 以外	東北	*(6)	66.7			16.7	16.7	83.3	-
	北陸・甲信越	*(5)	40.0		20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
	東海	*(5)	40.0		60.0			-	60.0
	その他地域	*(16)	6.3	25.0	6.3	31.3	31.3	31.3	62.5

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北海道以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 都会的であるところ。観光業が盛んであるため。
(青森県・文系)
- 北海道が大好きだから。
(宮城県・文系)
- 住んだことがあるから。
(秋田県・文系)

- 気候や街自体の規模感が丁度良いから。
(新潟県・文系)
- 住み慣れた土地だから。
(富山県・理系)
- 住みやすく、慣れた土地のため。
(徳島県・理系)
- 住みよいため。
(佐賀県・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 生活が不便だから。
(群馬県・文系)
- 親兄弟に何かあった時にすぐに会いに行けないため。
(埼玉県・理系)
- 北海道なので地元で容易に帰ることができなくなるため。
(長野県・文系)
- 違う環境に行きたい。
(静岡県・文系)
- 地元が遠すぎて、何かあったときに家に行くことがむずかしい。
(愛知県・理系)

- やりたい職業が無いから。
(三重県・理系)
- 地方であるため利便性が乏しいから。
(大阪府・理系)
- 寒い。生活しにくい。
(兵庫県・理系)
- 住みにくいため。
(鳥取県・理系)
- 地元に戻りたいため。
(広島県・理系)
- 降雪地域であるから。
(愛媛県・理系)
- 4年間住んでみて、永住するのは無理だと感じたため。
(大分県・理系)

2-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

北海道

【北海道】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北海道以外出身者ベース（%）

	就職活動	n	不安度		どちらとも いえない	不安な理由		不安あった /ある・計	不安なかった /ない・計	
			(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある		(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない			
北海道以外 出身者 全体	開始前	*(32)	21.9	34.4	18.8	9.4	15.6	56.3	25.0	
	開始後	*(32)	15.6	28.1	21.9	15.6	18.8	43.8	34.4	
北海道以外 出身者	東北	開始前	50.0		16.7	33.3		66.7	33.3	
		開始後	33.3	33.3	16.7	16.7	66.7	33.3		
	北陸・甲信越	開始前	100.0						100.0	-
		開始後	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0	
	東海	開始前	60.0			40.0			-	40.0
		開始後	60.0			40.0			-	40.0
その他地域	開始前	*(16)	25.0	31.3	18.8	18.8	6.3	56.3	25.0	
	開始後	*(16)	18.8	31.3	18.8	18.8	12.5	50.0	31.3	

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北海道以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--|
| ○ 色々な手続きを1人でやらなくてはいけない不安。家族にずっと会えないという孤独感。
(青森県・文系) | ○ いい企業がない。
(兵庫県・理系) |
| ○ 地元と離れているから。
(宮城県・文系) | ○ 住みにくいため。
(鳥取県・理系) |
| ○ 不便だから。
(群馬県・文系) | ○ 地元に戻らず、一生をここで暮らすイメージが出来なかった。
(広島県・理系) |
| ○ 給与面、気候。
(新潟県・理系) | ○ 地元から遠すぎる。
(愛媛県・理系) |
| ○ 地元でないため。
(長野県・文系) | |

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| ○ 住み慣れているから。
(秋田県・文系) | ○ もともと地元から離れているし、特に思い出がないから。
(三重県・理系) |
| ○ 札幌で働いていても、色々な企業があり色々なチャンスがあることを知ったから。
(新潟県・文系) | ○ 住みやすい。
(和歌山県・文系) |
| | ○ 環境がよかったため。
(徳島県・理系) |

3-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】



大学キャンパス所在地が【東北】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」（44.2%）、「②地域出身・地域以外就職者」（31.4%）が上位となっており、東北出身者（①+②）のうち、約4割が東北以外への就職となっている。東北以外の就職先としては、「首都圏」「北海道」などが多い。2016年卒（前年調査）と比べると、東北就職者の割合は同水準となっている。

東北出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前は「働きたい・計」が6割半ばであるが、就職活動開始後はやや増加している。地元で働きたい理由は、「地元に着用がある」「地元で貢献したい」といった地元への愛着や貢献をあげる理由がやや多いが、「地元でも魅力ある企業がある」とわかった」といったものも見られる。一方、地元で働きたくない理由は、「志望する業種・業界が少ない」「地元には魅力的な企業がなかった」といった経済環境についてがやや多い。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はない・計」が約半数となっており、その理由として、「地元にも優良企業がある」「地元だと相談できる人が多い」などが見られる。

東北以外出身者に、【東北】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が半数強となっている。働きたくない理由としては、「気候や人が合わない」「生活に不便を感じる」といった生活環境の理由に加えて、「大企業がない」「産業が発達していない」といった経済環境によるものも見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
青森	1,373,339	639,584	81,042	127,978	413,318	24,272	0.80	4.5
岩手	1,330,147	631,303	76,003	153,479	393,167	28,290	1.09	2.9
宮城	2,348,165	1,059,416	53,219	234,210	746,752	54,090	1.26	3.7
秋田	1,085,997	503,106	49,929	124,501	321,378	19,274	0.90	3.6
山形	1,168,924	565,982	55,606	164,010	336,562	25,440	1.20	2.7
福島	2,029,064	934,331	71,428	272,417	560,520	43,026	1.41	3.0
東北・計	9,335,636	4,333,722	387,227	1,076,595	2,771,697	194,392	1.11	3.4

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
青森	62,963	49.9	44,848	51.4	4,619,522	39.8
岩手	63,093	50.0	42,132	48.3	4,827,468	41.5
宮城	106,438	84.4	66,240	76.0	9,463,594	81.4
秋田	53,593	42.5	38,125	43.7	3,738,794	32.2
山形	60,110	47.7	44,532	51.1	4,394,280	37.8
福島	93,299	74.0	66,101	75.8	7,913,225	68.1
東北・計	439,496	81.6	301,978	81.1	34,956,883	70.4

3-2 各地域の就職先分布

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

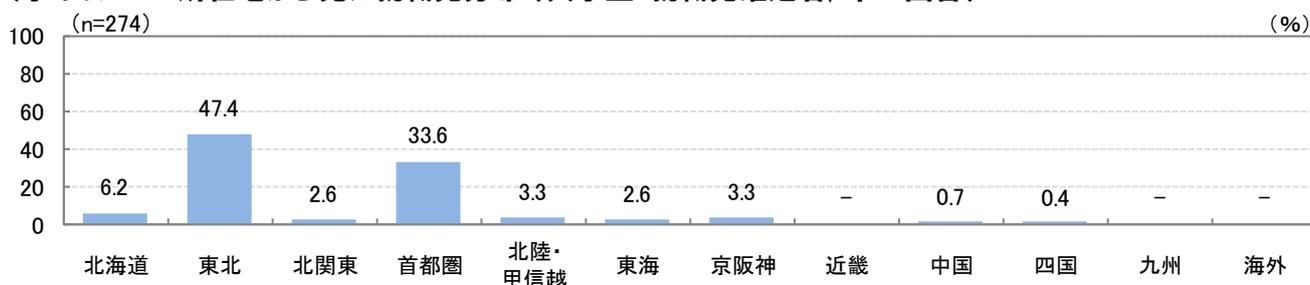
(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(274)	44.2	31.4	3.3	21.2
所在地	青森県	*(41)	26.8	26.8	2.4	43.9
	岩手県	*(29)	31.0	34.5		34.5
	宮城県	(95)	32.6	20.0	7.4	40.0
	秋田県	*(28)	17.9	17.9		64.3
	山形県	*(44)	11.4	13.6	2.3	72.7
	福島県	*(37)	29.7	24.3	5.4	40.5

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

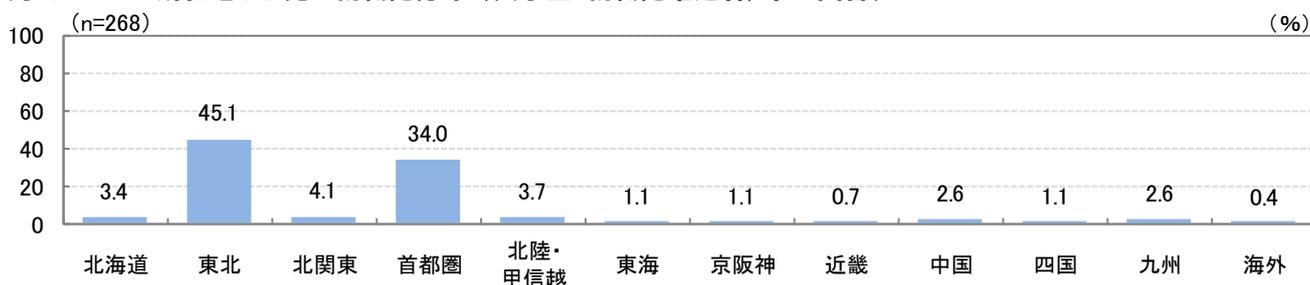
(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(268)	38.8	30.6	6.3	24.3
所在地	青森県	*(38)	15.8	18.4	5.3	60.5
	岩手県	*(29)	13.8	13.8	13.8	58.6
	宮城県	(102)	29.4	28.4	12.7	29.4
	秋田県	*(27)	22.2	18.5		59.3
	山形県	*(41)	9.8	14.6	4.9	70.7
	福島県	*(31)	19.4	22.6	12.9	45.2

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



3-3 各地域の地元就職意向

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※東北出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	働きたい				働きたくない		働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという働きたい	どちらともいえない	どちらかという働きたくない	働きたくない			
東北出身者 全体	開始前	(207)	45.9	18.4	14.5	10.1	11.1	64.3	21.3	
	開始後	(207)	42.0	26.1	14.5	8.2	9.2	68.1	17.4	
東北出身者	青森県	開始前	*(22)	45.5	22.7	4.5	18.2	9.1	68.2	27.3
		開始後	*(22)	31.8	45.5	4.5	13.6	4.5	77.3	18.2
	岩手県	開始前	*(19)	36.8	26.3	31.6	5.3	63.2	5.3	
		開始後	*(19)	31.6	15.8	36.8	5.3	10.5	47.4	15.8
	宮城県	開始前	(50)	50.0	12.0	20.0	4.0	14.0	62.0	18.0
		開始後	(50)	46.0	26.0	12.0	4.0	12.0	72.0	16.0
	秋田県	開始前	*(10)	60.0	20.0	20.0	10.0	80.0	20.0	
		開始後	*(10)	60.0	30.0	10.0	-	90.0	-	
	山形県	開始前	*(11)	63.6	18.2	18.2	81.8	18.2		
		開始後	*(11)	63.6	27.3	9.1	90.9	9.1		
	福島県	開始前	*(20)	45.0	20.0	10.0	25.0	65.0	25.0	
		開始後	*(20)	50.0	10.0	15.0	25.0	60.0	25.0	

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東北出身者のコメント

<地元で働きたい理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 長男だから地元に残りたかった。(青森県・理系)
- この先結婚、出産を考えると、子どもを預けられる人がいる地元でいたほうがいいのではないかと考えたから。(青森県・文系)
- 親や友人がいることと、見知った土地で安心できるため。(青森県・文系)
- 地元のほうが慣れているから。(岩手県・理系)
- 通いやすい。初めて働く上での不安要素がひとつ消えるから。(岩手県・文系)
- 地元で愛着がある。(宮城県・文系)
- 地元でも魅力ある企業があるんだとわかったから。(宮城県・理系)
- 風土が自分にあっていると感じるため。(宮城県・理系)
- 地元の発展を手伝いたいから。(秋田県・文系)

- 地元でのライフプランを考えた上で、就職活動を行っているから。(秋田県・文系)
- 生まれ育った地元で貢献したいと感じたから。(山形県・文系)
- 生活のイメージが、地元以外ではもてないため。(山形県・文系)
- 仕事もしつつ生活するとなると、生まれ育った土地が住みやすいと感じたから。(福島県・文系)
- 馴染みのある地元のほうが、のびのびと働くことができそうだから。(福島県・文系)
- 住み慣れた場所なので不安がない。家賃などを自分で払う必要がないし、家族のサポートも受けられる。(福島県・理系)
- 両親が地元で働くことを望んでいたと知ったため。(福島県・文系)

<地元で働きたくない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- 志望業種が少ないから。(青森県・文系)
- 親と離れたい。(青森県・文系)
- 東京で働きたい気持ちがあったから。(岩手県・文系)
- 地元よりも、大学生活を過ごした場所に愛着を持ったから。(岩手県・理系)
- ずっと同じ土地にいるのはつまらないから。いろんな地域に転動したい。(宮城県・文系)
- 魅力的な企業が少ないから。(宮城県・文系)

- コンピュータ系はやはり関東に行きたい企業が多かったから。(秋田県・理系)
- 今までとは違う環境で生活することで人間的に成長したいと思ったため。(秋田県・理系)
- 志望する業界が地元になかったから。(山形県・理系)
- 東京で就職したかったから。(山形県・文系)
- 地元には魅力的な企業が無かった。(福島県・理系)
- 自分の志望業界の企業が少ないから。(福島県・理系)

3-4 各地域の地元就職に対する不安度

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※東北出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	不安はあった/ある		どちらともいえない	不安はあまりなかった/あまりない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
			(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある		(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない			
東北出身者 全体	開始前	(207)	20.8	19.8	9.2	18.4	31.9	40.6	50.2	
	開始後	(207)	20.3	15.9	12.1	20.3	31.4	36.2	51.7	
東北出身者	青森県	開始前	* (22)	22.7	22.7	4.5	18.2	31.8	45.5	50.0
		開始後	* (22)	27.3	13.6	9.1	18.2	31.8	40.9	50.0
	岩手県	開始前	* (19)	26.3	31.6	10.5	10.5	21.1	57.9	31.6
		開始後	* (19)	31.6	26.3	10.5	10.5	21.1	57.9	31.6
	宮城県	開始前	(50)	10.0	18.0	12.0	20.0	40.0	28.0	60.0
		開始後	(50)	4.0	14.0	16.0	24.0	42.0	18.0	66.0
	秋田県	開始前	* (10)	30.0	40.0	20.0	10.0	10.0	70.0	30.0
		開始後	* (10)	40.0	20.0	10.0	20.0	10.0	60.0	30.0
	山形県	開始前	* (11)	18.2	18.2	9.1	54.5	36.4	63.6	
		開始後	* (11)	27.3	18.2	9.1	45.5	45.5	54.5	
	福島県	開始前	* (20)	20.0	15.0	5.0	20.0	40.0	35.0	60.0
		開始後	* (20)	20.0	10.0	5.0	25.0	40.0	30.0	65.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 東北出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元は仕事が多くないということ、人づてに聞いていたから。 (青森県・文系)	○ 給料が低いこと。 (秋田県・理系)
○ 都会に比べると企業が少ないから。 (青森県・文系)	○ 仕事なくなってしまうかもしれないから。 (秋田県・理系)
○ 地元には自分の志望する企業が少ないため。 (岩手県・理系)	○ 地方ということで、生活の利便性や地元そのものの成長性に不安があったから。 (山形県・文系)
○ 地元企業で希望している業種が少ない。 (岩手県・理系)	○ 絶対的な求人数の少なさ、賃金・雇用条件の厳しさを感じるから。 (山形県・文系)
○ 世界が狭くなりそう。 (宮城県・理系)	○ 地元には仕事がない。 (福島県・文系)
○ 地元には希望する業種の企業が少なかった。 (宮城県・文系)	○ 田舎文化に肌が合わない。 (福島県・理系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 親と暮らせるから。 (青森県・理系)	○ 地元が地方の中心であるから。 (宮城県・理系)
○ 地元でも十分生きていけると思うから。 (青森県・文系)	○ 地元は安心だから。 (山形県・理系)
○ 慣れ親しんだところだから。 (岩手県・文系)	○ 地元、相談できる人がたくさんいるから。 (山形県・文系)
○ 地元にも優良企業はあるから。 (岩手県・文系)	○ 慣れ親しんだ土地で、両親もいて何の不安もありません。 (山形県・文系)
○ 地元だと、天候も風土もある程度分かっていて、なれるのも早いと思うため。あと、両親に頼りやすい。 (岩手県・文系)	○ 実際に就職先でアルバイトをしてみて、問題ないと感じたから。 (福島県・文系)
○ サポートしてくれる人が近くにいるという、メリットがあるから。 (宮城県・文系)	○ 地元の大学に進学し、地元に残っているため。 (福島県・文系)
○ 慣れた場所だから。 (宮城県・理系)	○ 長く住んでいるため、不安らしい不安はなかった。 (福島県・理系)
○ 両親が住んでいるため。住みやすいため。 (宮城県・文系)	

3-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東北以外出身者ベース

		n	（％）				働きたい・計	働きたくない・計		
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
東北以外出身者 全体		(67)	14.9	19.4	11.9	14.9	38.8	34.3	53.7	
出身者 東北以外	北関東	*(16)	37.5		12.5	6.3	12.5	31.3	50.0	43.8
	首都圏	*(16)	12.5	6.3	25.0	18.8	37.5	18.8	56.3	
	北陸・甲信越	*(11)	18.2	9.1	27.3	45.5	18.2	72.7		
	その他地域	*(24)	8.3	33.3	8.3	8.3	41.7	41.7	50.0	

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東北以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 暮らしやすいから。ある程度コミュニティがあるから。 (北海道・文系)	○ 都会だから。 (埼玉県・文系)
○ 涼しいから。 (北海道・理系)	○ 環境が過ごしやすいから。 (東京都・理系)
○ 今の人間関係が継続するから。 (茨城県・理系)	○ 知らない地で働くよりもある程度、初めの安心感が異なる と思うから。 (富山県・文系)
○ 見知った土地なので環境の変化が少なく、仕事に集中できるから。 (栃木県・文系)	○ 友人が多いから。 (石川県・理系)
○ 慣れている、居心地が良い、適度に人がいる。 (栃木県・文系)	○ 仙台が好きだから過ごしやすいから。 (愛知県・理系)
	○ 立地が良い。 (和歌山県・文系)
	○ 慣れているから。 (福岡県・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

○ 気候や人が合わないから。 (北海道・理系)	○ 生活が不便で、希望企業もないから。 (新潟県・理系)
○ 生活に不便を感じるから。 (北海道・理系)	○ 不便で嫌いだから。 (新潟県・理系)
○ 東京近辺での仕事がしたいから。 (茨城県・理系)	○ その県があまり好きではない。 (新潟県・理系)
○ 好きな環境ではないし、給料も高くはないので、メリッ トを感じなかった。 (栃木県・理系)	○ 地方の大学だが、同じ地方なら地元で働きたい。 (山梨県・理系)
○ 気候が合わない、東京から遠いから。 (栃木県・理系)	○ 交通の便が悪いことや、企業のラインナップが限定的なた め。 (岐阜県・文系)
○ 地元が遠いため。 (埼玉県・理系)	○ 知り合いも少なく、頼れる人もあまりいないため。 (静岡県・理系)
○ 近くにいい企業がないから。 (埼玉県・文系)	○ 地元から遠い。 (静岡県・理系)
○ 大企業がないので。 (東京都・文系)	○ 産業が発達していない。 (愛知県・理系)
○ 地元と離れている大学であるため、地元で働くことのほう が良く考えているため。 (神奈川県・理系)	○ ものすごく田舎だから。 (香川県・文系)
○ 仕事がない。 (神奈川県・文系)	

3-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

東北

【東北（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東北以外出身者ベース

	就職活動	n	不安度 (%)					不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
			(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない			
東北以外出身者 全体	開始前	(67)	38.8	17.9	14.9	7.5	20.9	56.7	28.4	
	開始後	(67)	29.9	17.9	16.4	11.9	23.9	47.8	35.8	
東北以外出身者	北関東	開始前	* (16)	43.8	18.8	12.5	6.3	18.8	62.5	25.0
		開始後	* (16)	37.5	25.0	12.5	6.3	18.8	62.5	25.0
	首都圏	開始前	* (16)	31.3	25.0	18.8		25.0	56.3	25.0
		開始後	* (16)	31.3	18.8	18.8	6.3	25.0	50.0	31.3
	北陸・甲信越	開始前	* (11)	18.2	9.1	18.2		36.4	27.3	54.5
		開始後	* (11)	9.1	18.2	18.2		36.4	27.3	54.5
	その他地域	開始前	* (24)	50.0	16.7	12.5	8.3	12.5	66.7	20.8
		開始後	* (24)	33.3	12.5	16.7	16.7	20.8	45.8	37.5

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 東北以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 行きたいところがない。(北海道・理系)	○ 一生そこで暮らしたいとは思わないから。(埼玉県・文系)
○ 志望の職種がないため。(北海道・理系)	○ 実家が遠いため。(埼玉県・理系)
○ 気候や人が合わないから。(北海道・理系)	○ 何もないから。(東京都・文系)
○ 住みづらいから。(茨城県・文系)	○ 実家の近くで働きたいため。(神奈川県・理系)
○ 地元よりも寒さが厳しく、辛かったから。(栃木県・理系)	○ 地元で働きたいから。(新潟県・理系)
○ 好きな環境ではない。(栃木県・理系)	○ 地元から遠いため。(福井県・理系)
○ 賃金の低さや、少子高齢化など。(群馬県・理系)	○ あまり風土が合わなかったから。(山梨県・理系)
○ 人が多すぎる。(埼玉県・文系)	

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 友人も多くいるので。(茨城県・理系)	○ 勤務地にはこだわりがないから。(千葉県・文系)
○ メリットは感じるが、デメリットを感じられなかったから。(栃木県・文系)	○ 愛着があるため。(東京都・文系)
○ 当初は地元就職を考えていたが、就職活動を始めてからは勤務地にこだわらなくなったため。(千葉県・理系)	○ 住み慣れていて、住コストが高くないと知っているから。(石川県・文系)
	○ 住み慣れてきているから。(愛知県・理系)

4-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】



大学キャンパス所在地が【北関東】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「④地域以外出身・地域以外就職者」が4割後半となっている。また、地域内就職者（①+③）は3割強と、北関東以外への就職が多い。北関東以外の就職先としては、「首都圏」「東北」「北陸・甲信越」などの近隣地域が多い。2016年卒（前年調査）と比べると、北関東就職者の割合は増加している。

北関東出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前後ともに「働きたい・計」が7割以上となっているが、開始後は減少している。地元で働きたい理由としては、「地元が好きだから、少しでも貢献したい」「地元で働くことで親を安心させたい」「愛着があるから」といった地元への貢献、安心感に加えて、「地元の優良企業を再確認することができたから」といった理由も見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が6割台で、「不安はあった/ある・計」は就職活動開始後で減少している。不安がなかった理由としては、「住み慣れた土地で安心できる」「知り合いも多いし、両親もいるため」といった地元の安心感に加えて、「大学の求人が地元就職に強いから」「多くの企業があったから」などが見られる。

北関東以外出身者に、【北関東】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が半数強を占める。働きたくない理由としては、「実家まで遠い」「友達と疎遠になるから」といった地元との距離に関する理由に加えて、「大学のある都道府県に愛着がない」「交通が不便」といった理由も見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口 (2010年)				求人状況 (2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
茨城	2,969,770	1,420,181	82,873	401,004	863,268	45,432	1.05	3.3
栃木	2,007,683	977,126	54,746	300,422	582,535	34,031	0.97	3.2
群馬	2,008,068	965,403	51,801	297,640	585,636	32,450	1.15	2.8
北関東・計	6,985,521	3,362,710	189,420	999,066	2,031,439	111,913	1.06	3.1

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
茨城	125,804	99.8	89,405	102.5	12,393,167	106.7
栃木	93,428	74.1	67,579	77.5	9,102,214	78.3
群馬	97,750	77.5	73,310	84.1	8,393,919	72.2
北関東・計	316,982	58.8	230,294	61.8	29,889,300	60.2

4-2 各地域の就職先分布

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

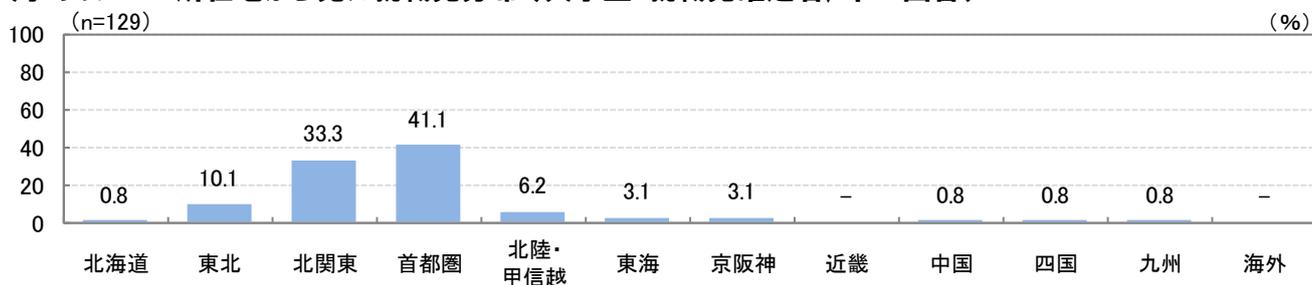
■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(129)	28.7	19.4	4.7	47.3
所在地	茨城県	*(44)	27.3	11.4	2.3	59.1
	栃木県	*(43)	23.3	23.3	9.3	44.2
	群馬県	*(42)	26.2	9.5		64.3

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載
 「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒

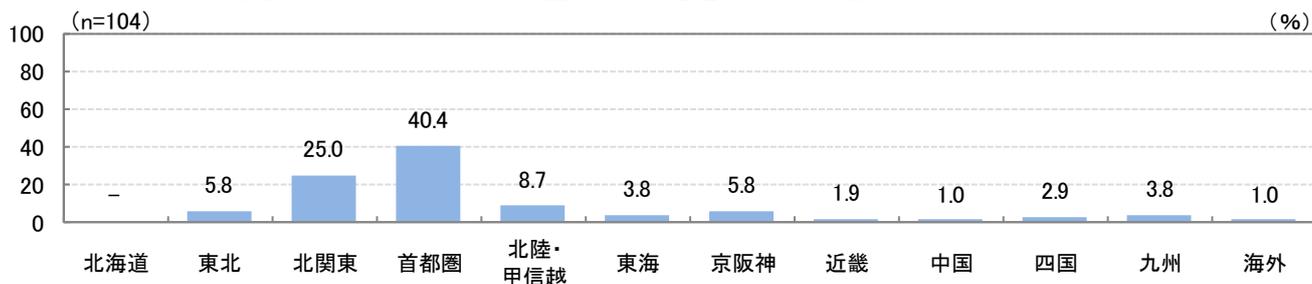
■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(104)	19.2	17.3	5.8	57.7
所在地	茨城県	*(44)	25.0	20.5		54.5
	栃木県	*(19)	15.8	5.3	10.5	68.4
	群馬県	*(41)	9.8	7.3	2.4	80.5

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載
 「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



4-3 各地域の地元就職意向

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※北関東出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	意向				働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない		
北関東 出身者 全体	開始前	(62)	58.1 21.0 11.3 4.8 4.8				79.0	9.7
	開始後	(62)	53.2 21.0 14.5 4.8 6.5				74.2	11.3
北 関 東 出 身 者	茨城県	開始前	* (17) 64.7 23.5 5.9 5.9				88.2	5.9
		開始後	* (17) 70.6 11.8 17.6				82.4	-
	栃木県	開始前	* (20) 65.0 10.0 15.0 5.0 5.0				75.0	10.0
		開始後	* (20) 50.0 30.0 10.0 10.0				80.0	10.0
	群馬県	開始前	* (15) 60.0 26.7 6.7 6.7				86.7	6.7
		開始後	* (15) 60.0 20.0 6.7 13.3				80.0	13.3

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北関東出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

<ul style="list-style-type: none"> ○ 実家に帰省しやすい場所がよかったから。(茨城県・理系) ○ 地元の立地や環境を好んでいるから。(茨城県・理系) ○ 生まれ育った地元へ、社会人として働くことで、恩返しができると思ったから。(茨城県・文系) ○ 実家を出ないで済むから。(茨城県・文系) ○ 地元が好きだから、少しでも貢献したい。(茨城県・文系) ○ 地元の方が安心するからです。(茨城県・文系) ○ 地元で働くことによって親を安心させたい。(茨城県・文系) ○ 地元が好き。(茨城県・文系) ○ 地元に貢献したいから。(茨城県・文系) ○ 引っ越す必要がないから。(栃木県・理系) ○ 安心感があり、実家から通勤できるため。(栃木県・理系) ○ 出来るだけ地元を離れたくないから。(栃木県・理系) ○ 地元の優良企業を再確認することができ、それを活かせば地域の活性化に貢献できると思ったから。(栃木県・文系) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元に住れば、友達が帰ってくるので、休みのたびに遊べるから。実家から出たくないから。(栃木県・文系) ○ 地元の大学に進学し、就職後も地元に残りたいと考えていたため。(栃木県・理系) ○ 自宅から近ければ、両親が安心できるから。(栃木県・理系) ○ 愛着があるから。(栃木県・理系) ○ 自宅(実家)から通えるほうが生活費も抑えられるし、知らない土地に慣れる必要もないので、地元で働きたいです。(栃木県・理系) ○ 実家から通えるのは、強みだと感じるから。(群馬県・理系) ○ 両親もいるので、安心するから。(群馬県・文系) ○ 地元の特徴を理解しているから。(群馬県・理系) ○ 志望企業について以前から知っていたので、業績が安定していることが実感できていたから。(群馬県・理系) ○ 実家から通えば、一人暮らしにかかるコスト分だけ実質の給料(手取り)が上がったのと同じだから。(群馬県・理系) ○ 慣れた土地だから。(群馬県・理系)
---	--

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

<ul style="list-style-type: none"> ○ 東京で働きたかったから。(栃木県・文系) ○ 地元が好きではないから。(栃木県・理系) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産業がないため。(群馬県・理系)
--	--

4-4 各地域の地元就職に対する不安度

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度(大学生・就職先確定者/単一回答) ※北関東出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		(不安は) 多少あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
北関東出身者 全体	開始前	(62)	14.5	11.3	8.1	24.2	41.9	25.8	66.1				
	開始後	(62)	9.7	9.7	11.3	29.0	40.3	19.4	69.4				
北関東出身者	茨城県	開始前	* (17)	5.9	5.9	11.8	47.1	29.4	11.8	76.5			
		開始後	* (17)	17.6	5.9	47.1	29.4	23.5	76.5				
	栃木県	開始前	* (20)	5.0	15.0	15.0	15.0	50.0	20.0	65.0			
		開始後	* (20)	10.0	15.0	25.0	50.0	10.0	75.0				
	群馬県	開始前	* (15)	6.7	6.7	26.7	60.0	13.3	86.7				
		開始後	* (15)	6.7	20.0	20.0	53.3	6.7	73.3				

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+ 「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 北関東出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| ○ 都内への憧れがまだある。(茨城県・文系) | ○ 地元が好きではない。(栃木県・文系) |
| ○ 地元就職だが家から遠い。(茨城県・文系) | ○ やりたい仕事がない。(栃木県・理系) |
| ○ 東京で働いたほうが力をつけられるから。(茨城県・文系) | ○ 給料が低そうだから。(栃木県・理系) |
| ○ 実家の周囲があまり栄えていないから。(茨城県・理系) | ○ 新天地は不安。(群馬県・理系) |

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--------------------------------------|
| ○ 給料等の不安が少ないため。(茨城県・文系) | ○ 地元でも自分のできることがあると分かったから。(栃木県・文系) |
| ○ 大学の求人が地元就職に強いから。(茨城県・文系) | ○ 地元が好きだから。(栃木県・文系) |
| ○ 地元で働くことが苦ではないため。(茨城県・文系) | ○ 地元ならば立地等を把握しているから。(栃木県・理系) |
| ○ 慣れ親しんだ地元で働くことができるから。(茨城県・文系) | ○ 友達がいるから。(栃木県・理系) |
| ○ 元々地元での就職を希望していたから、特に不安はなかった。(茨城県・文系) | ○ 住み慣れた地元ならば、安心して暮らせそうだったから。(群馬県・文系) |
| ○ 友達がいるこの地元が好きだから。(茨城県・文系) | ○ 地元から出て暮らしたことがないから。(群馬県・文系) |
| ○ 地元であれば、環境など知っていることも多く、慣れているから。(茨城県・理系) | ○ 地元でもともと働きたいと考えていたから。(群馬県・理系) |
| ○ 知り合いも多いし、両親もいるため。(茨城県・理系) | ○ 地元なら実家に近いから。(群馬県・理系) |
| ○ 慣れた土地が一番安心できます。(栃木県・理系) | ○ 多くの企業があったから。(群馬県・理系) |

4-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北関東以外出身者ベース

		n	（%）				働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
北関東以外出身者 全体		(67)	6.0	13.4	28.4	20.9	31.3	19.4	52.2
北 出 関 東 身 者 以 外	首都圏	*(22)	9.1	13.6	31.8	13.6	31.8	22.7	45.5
	東北	*(16)	12.5	18.8	43.8	25.0	12.5	68.8	
	北陸・甲信越	*(14)	7.1	7.1	35.7	14.3	35.7	14.3	50.0
	その他地域	*(15)	6.7	20.0	26.7	13.3	33.3	26.7	46.7

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北関東以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- その地域の大学に通っていたから地域に貢献したい。
(埼玉県・文系)
- 自分の見知った場所になっているため。
(埼玉県・理系)
- 気に入っている。
(千葉県・文系)

- 大学の友人がいるから。
(山梨県・理系)
- 母の実家が近く、頼れる人が居るから。
(山梨県・理系)
- 生活に便利だから。
(静岡県・理系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 別に愛着はないから。
(岩手県・文系)
- 大学がある都道府県よりも、地元の都道府県のほうが都会で仕事があると思うから。
(宮城県・文系)
- 首都圏で働きたいから。
(宮城県・理系)
- どうせ同じ田舎で働くなら、地元のほうが何かと都合がよいから。
(秋田県・文系)
- 地元志望のため。
(山形県・理系)
- 特に魅力を感じないから。
(福島県・文系)
- 実家まで遠い。
(福島県・理系)
- 友達と疎遠になるから。
(埼玉県・文系)
- 交通が不便。
(埼玉県・理系)
- 実家のある方へ行きたいから。
(千葉県・理系)
- 出身県ではないから。
(千葉県・理系)
- 住んでいる所から遠すぎる。
(東京都・文系)
- 何も無いから。
(神奈川県・理系)

- 田舎だからいやだ。
(新潟県・文系)
- 地元ではないから。
(新潟県・文系)
- 生活に不便する県で、魅力的な箇所がなかったから。
(新潟県・理系)
- 小さい企業ばかりだから。
(新潟県・理系)
- 大学生活を通して、あまり魅力を感じなかったから。
(山梨県・理系)
- 地元に戻りたいから。
(長野県・文系)
- 地元に戻って働きたいから。
(静岡県・理系)
- 大学のある都道府県に愛着がないから。
(静岡県・理系)
- 新しい環境で働きたい。
(愛知県・理系)
- 地元に戻りたかったから。
(香川県・理系)
- あくまでも学業のためにいるだけだから。
(福岡県・理系)

4-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

北関東

【北関東（茨城県、栃木県、群馬県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北関東以外出身者ベース (%)

	就職活動	n	不安度		どちらとも いえない	不安な理由		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
			(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある		(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない			
北関東以外出身者 全体	開始前	(67)	22.4	13.4	16.4	13.4	34.3	35.8	47.8	
	開始後	(67)	17.9	16.4	13.4	16.4	35.8	34.3	52.2	
北関東以外出身者	首都圏	開始前	* (22)	18.2	9.1	31.8	9.1	31.8	27.3	40.9
		開始後	* (22)	9.1	18.2	27.3	9.1	36.4	27.3	45.5
	東北	開始前	* (16)	25.0	25.0	6.3	43.8	50.0	50.0	
		開始後	* (16)	31.3	12.5	12.5	43.8	43.8	56.3	
北陸・甲信越	開始前	* (14)	21.4	14.3	14.3	14.3	35.7	35.7	50.0	
	開始後	* (14)	14.3	21.4	7.1	21.4	35.7	35.7	57.1	
その他地域	開始前	* (15)	26.7	6.7	13.3	26.7	26.7	33.3	53.3	
	開始後	* (15)	20.0	13.3	13.3	26.7	26.7	33.3	53.3	

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北関東以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 魅力的な街ではあるが、田舎特有の閉鎖感もある。
(秋田県・文系) ○ 田舎なので。
(埼玉県・理系) ○ 実家からとても離れているため。
(静岡県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ こちらで就職するくらいなら、より東京に近い埼玉県の方が良かった。
(新潟県・理系) ○ 地元にくらべて、知り合いが少ないから。
(山梨県・理系) |
|---|---|

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域で自分の大学が愛されていると気づいたから。
(埼玉県・文系) ○ 若干地方ではあるが、不安は特には感じたことは無い。
(埼玉県・文系) ○ 自分が見知った土地で働くのは心強く感じるため。
(埼玉県・理系) ○ 一人暮らしが継続できるから。
(新潟県・理系) ○ 頼れる人がいるから。
(山梨県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 予想以上に多くの企業があることを知った。
(長野県・理系) ○ 生活に便利だから。
(静岡県・理系) ○ 新しい環境でチャレンジしてみたいと思っていたため。
(愛知県・理系) ○ 勤務地にこだわらないため。
(兵庫県・理系) ○ 今それなりに満足に生活出来ているので、不可能ではないと思ったから。
(宮崎県・文系) |
|--|---|

5-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】



大学キャンパス所在地が【首都圏】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が6割後半で最も多く、次いで「③地域以外出身・地域内就職者」が2割弱で続いており、首都圏就職者（①+③）が全体の8割後半を占める。特に、東京都は「③地域以外出身・地域内就職者」が約半数を占めており、首都圏に留まる傾向が顕著である。2016年卒（前年調査）と比べると、首都圏就職者の割合は同水準となっている。

首都圏出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前後ともに「働きたい・計」が6割強と多く、その理由としては、「やりたい職種が東京に集中している」「首都圏なので通える会社が多い」などの経済環境による理由や、「家賃がかからない」「一人暮らしでは金銭的に厳しく、貯金することができない」といった金銭面の理由も見られる。一方、働きたくない理由は、「海外で働きたい」「海外勤務も視野に入れたスケールの大きな仕事をしたい」といった他の地域ではあまり見られない理由が見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が6割強を占め、不安がなかった理由は、「知っている土地だから」「特に不便や不安は感じない」などが見られる。

首都圏以外出身者に、【首都圏】での就職意向を聞いたところ、「働きたい・計」が6割を占める。その理由としては、「様々な会社があり選択肢が広いから」「都会であり、最先端の情報が手に入れられる環境が整っている」「刺激を得られるから」「自分の力を試したい」「大学生活を通して、利便性を実感したため」といった理由が見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
埼玉	7,194,556	3,482,305	58,301	816,866	2,352,355	69,899	0.74	3.2
千葉	6,216,289	2,899,396	82,826	556,856	2,074,615	67,422	0.89	3.0
東京	13,159,388	6,012,536	22,400	912,116	4,256,323	322,035	1.57	3.6
神奈川	9,048,331	4,146,942	35,044	892,678	3,015,408	94,190	0.83	3.3
首都圏・計	35,618,564	16,541,179	198,571	3,178,516	11,698,701	553,546	1.01	3.3

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
埼玉	264,561	209.8	181,346	208.0	22,183,912	190.9
千葉	208,949	165.7	137,215	157.4	21,383,654	184.0
東京	728,710	577.9	477,077	547.1	98,677,205	849.2
神奈川	323,506	256.5	212,233	243.4	32,334,343	278.3
首都圏・計	1,525,726	283.2	1,007,871	270.5	174,579,114	351.6

5-2 各地域の就職先分布

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

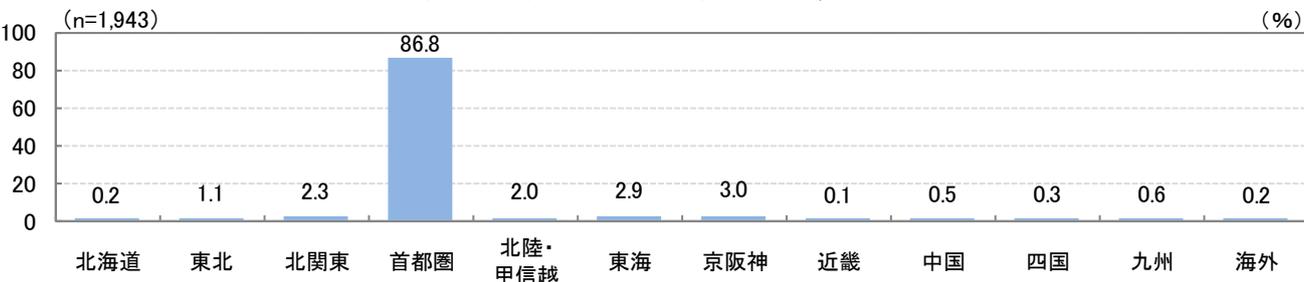
■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(1,943)	67.9		6.5	18.9
所在地	埼玉県	(161)	8.7	32.9	7.5	50.9
	千葉県	(144)	17.4	27.8	2.1	52.8
	東京都	(1,374)	27.9	4.0	48.3	19.9
	神奈川県	(264)	20.1	27.7	5.7	46.6

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒】

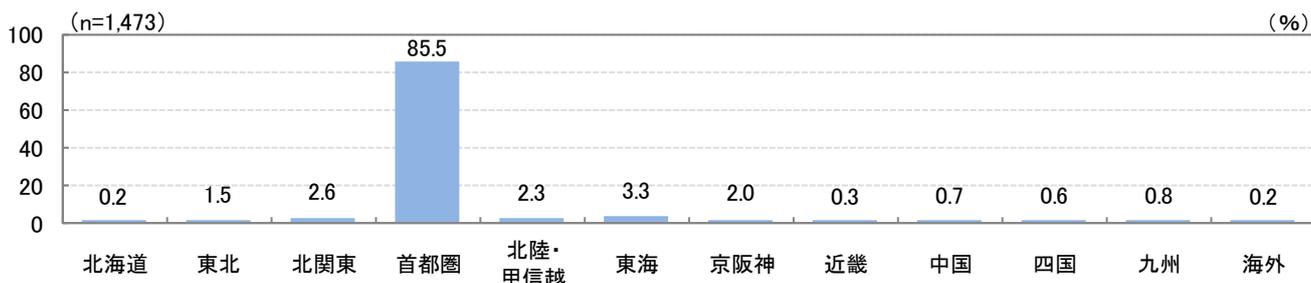
■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(1,473)	64.2		5.0	21.3
所在地	埼玉県	(133)	11.3	21.8	4.5	62.4
	千葉県	(115)	5.2	22.6	5.2	67.0
	東京都	(980)	27.0	3.1	48.2	21.7
	神奈川県	(245)	17.1	26.5	4.5	51.8

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



5-3 各地域の地元就職意向

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※首都圏出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	意向					働きたい・働きたくない計	働きたくない計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
首都圏 出身者 全体	開始前	(1,446)	41.4	20.1	20.4	7.3	10.8	61.5	18.0	
	開始後	(1,446)	39.3	22.1	23.3	7.3	8.0	61.5	15.2	
首都 圏 出 身 者	埼玉県	開始前	(67)	29.9	31.3	16.4	14.9	7.5	61.2	22.4
		開始後	(67)	31.3	32.8	19.4	10.4	6.0	64.2	16.4
	千葉県	開始前	(65)	46.2	16.9	15.4	7.7	13.8	63.1	21.5
		開始後	(65)	41.5	15.4	23.1	12.3	7.7	56.9	20.0
	東京都	開始前	(438)	49.1	18.0	19.9	5.3	7.8	67.1	13.0
		開始後	(438)	47.5	19.4	21.9	5.9	5.3	66.9	11.2
	神奈川県	開始前	(126)	54.0	21.4	11.9	5.6	7.1	75.4	12.7
		開始後	(126)	52.4	23.0	13.5	4.8	6.3	75.4	11.1

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」
 ※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 首都圏出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 生まれ育った地元で社会貢献したいから。
(埼玉県・文系) ○ 首都圏なので通える会社が沢山ある。
(埼玉県・文系) ○ 親を安心させたいから。
(埼玉県・理系) ○ 通勤に時間を掛けたくないため。
(埼玉県・理系) ○ 一人暮らしの経験が無いので実家から通うため。
(千葉県・文系) ○ 実家通いでお金を貯めたい。
(千葉県・文系) ○ 慣れ親しんだ地元で働く方が気が楽だから。
(千葉県・文系) ○ 知り合いがいない土地で働くのは、辛いと感じたため。
(千葉県・理系) ○ 親の介護のため。
(千葉県・理系) ○ 親とすぐに見える環境のほうが安心だから。
(東京都・文系) ○ プライベートとの両立がしやすいから。
(東京都・文系) ○ やりたい職種が地元東京に集中しているので、地方を考える必要が無かった。
(東京都・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 東京が便利、大学の友達や先輩後輩とも会いやすい。
(東京都・文系) ○ 交通の便が良いため、家賃がかからないため。
(東京都・文系) ○ 東京出身で東京で働きたい。
(東京都・理系) ○ 地方で働くことになったとき、車が必要になる可能性が高いから。
(東京都・理系) ○ 地元で働いてる人達との人脈を築きたい為。
(神奈川県・文系) ○ 地元にもオフィスを構える企業が多く、家から通えるのであれば良いと思ったため。
(神奈川県・文系) ○ 地元、首都圏にいたいから。
(神奈川県・文系) ○ 通勤に便利。
(神奈川県・文系) ○ 地元の方がリラックスして仕事に取り組めるから。
(神奈川県・理系) ○ 一人暮らしでは金銭的に厳しく、貯金することができないため。
(神奈川県・理系) ○ 住み慣れているから。
(神奈川県・理系) |
|---|---|

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 働きたいと思う企業が、地元では見つからなかったから。
(埼玉県・文系) ○ 地方都市で悠々と暮らしたいから。
(埼玉県・文系) ○ 東京で勤務したいため。
(埼玉県・理系) ○ 地元には大手企業がないため。
(千葉県・文系) ○ 待遇に差が出るから。
(千葉県・文系) ○ 都内で働きたかったから。
(千葉県・理系) ○ これまで住んだことのない場所に住みたいから。
(東京都・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 親と住むのは嫌。
(東京都・理系) ○ 魅力的な企業が無いから。
(東京都・文系) ○ 親元を離れたい。海外で働きたい。
(東京都・文系) ○ 海外勤務も視野に入れたスケールの大きな仕事をしたいから。
(東京都・文系) ○ 地元の環境が好きでないから。
(神奈川県・理系) ○ 自立を考えると、一人暮らしがしたいから。
(神奈川県・理系) ○ いい企業が近くにないから。
(神奈川県・理系) |
|--|---|

5-4 各地域の地元就職に対する不安度

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※首都圏出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は)あった/ある		(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
首都圏出身者 全体	開始前	(1,446)	10.6	8.8	16.0	17.2	47.5		19.4	64.7
	開始後	(1,446)	8.4	9.5	17.4	17.1	47.5		18.0	64.6
埼玉県	開始前	(67)	13.4	10.4	14.9	26.9	34.3		23.9	61.2
	開始後	(67)	7.5	13.4	22.4	20.9	35.8		20.9	56.7
千葉県	開始前	(65)	10.8	15.4	15.4	12.3	46.2		26.2	58.5
	開始後	(65)	6.2	15.4	20.0	13.8	44.6		21.5	58.5
東京都	開始前	(438)	9.4	6.8	13.0	14.8	55.9		16.2	70.8
	開始後	(438)	7.3	7.3	13.2	15.5	56.6		14.6	72.1
神奈川県	開始前	(126)	11.9	12.7	11.1	18.3	46.0		24.6	64.3
	開始後	(126)	11.1	12.7	12.7	17.5	46.0		23.8	63.5

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 首都圏出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| ○ 埼玉は通える範囲が狭いから。
（埼玉県・文系） | ○ 行動範囲が狭くなる。
（千葉県・理系） |
| ○ その企業の展開が地域に限られてしまうイメージがあったから。
（埼玉県・文系） | ○ 地元は好きではないから。
（東京都・文系） |
| ○ 地元は給料に不安がある。
（埼玉県・理系） | ○ 関東圏の営業はとても忙しい、ということを知っていたため。
（東京都・理系） |
| ○ 地元は田舎だし、古風な雰囲気があるから。
（千葉県・文系） | ○ 将来のキャリアが限られるから。
（神奈川県・文系） |

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| ○ 他の地域より地元の方が、多少は情報があるため。
（埼玉県・文系） | ○ 東京は便利で、平常時には何も不安になることはないため。
（東京都・文系） |
| ○ 地元といっても関東圏なので、特に不安はなかった。
（埼玉県・文系） | ○ 東京は家も仕事も豊富にあるため。
（東京都・文系） |
| ○ 東京と地元である埼玉を分けて考えたことがあまりないため。
（埼玉県・文系） | ○ 地元でないところで働くことの方がよっぽど不安だから。
（東京都・文系） |
| ○ 知っている土地だから。
（埼玉県・理系） | ○ 地元が東京都内で、むしろ都外の方が不安だから。
（東京都・文系） |
| ○ 家から通えるので安心感があると思っていた。
（埼玉県・理系） | ○ 地元が東京でそこで働くのが当たり前と思っていたから。
（東京都・理系） |
| ○ 東京に近いから。
（千葉県・文系） | ○ 家なので、生活費がかからない。
（東京都・理系） |
| ○ 地元が千葉だからあまり負担ではない。
（千葉県・文系） | ○ 家が近い方が精神的負担が少ない。
（神奈川県・文系） |
| ○ 現在も地元で家族と同居しているから。
（千葉県・文系） | ○ 交通の便利や治安など悪くないので、特に問題はないと考えた。
（神奈川県・文系） |
| ○ 地元ならではの慣れがあり、仕事でも生かせると思ったからです。
（千葉県・文系） | ○ 地元にも優良企業があることが、就職活動を通じて知ることが出来たから。
（神奈川県・理系） |
| ○ 地元が好きだから。
（千葉県・理系） | ○ 地元が神奈川なので、特に不便や不安は感じない。
（神奈川県・理系） |
| ○ 地元が東京に近く比較的栄えているため。
（千葉県・理系） | ○ 横浜は都心からも近く、全く障壁と感じないため。
（神奈川県・理系） |
| ○ 親類縁者が近くにいる安心感から不安はなかった。
（千葉県・理系） | |

5-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※首都圏以外出身者ベース

		n	（％）					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
首都圏以外出身者 全体		(497)	38.2	22.5	21.3	9.3	8.7	60.8	17.9
首都圏 出身者 以外	北関東	(109)	39.4	21.1	22.9	10.1	6.4	60.6	16.5
	北陸・甲信越	(102)	33.3	28.4	17.6	9.8	10.8	61.8	20.6
	東海	(74)	27.0	36.5	13.5	12.2	10.8	63.5	23.0
	その他地域	(212)	43.9	15.6	25.0	7.5	8.0	59.4	15.6

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 首都圏以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 東京が最も豊かなマーケットであると思うから。
(北海道・文系)
- 刺激を得られるから。
(岩手県・文系)
- 4年間住んでみて住み心地が良く、魅力も知れたから。
(宮城県・文系)
- 経済活動が活発だから。
(秋田県・文系)
- 自分の力を試したい。
(山形県・文系)
- 都会であるため自分が成長できる。
(福島県・理系)
- 企業が多く成長できる環境だから。
(福島県・文系)
- 雇用の数が地元と圧倒的に違うから。
(茨城県・文系)
- 都内で交通の便がよいから。
(茨城県・文系)
- 自分が大学で学んだことを活かせる仕事が多くある。
(栃木県・理系)
- 仕事以外の楽しみがある。
(栃木県・文系)
- 交通の便がよく、店や人も多いので楽しいから。
(栃木県・文系)
- 交通の便がいい。
(群馬県・理系)
- 当初からそのつもりで上京したため。
(新潟県・理系)
- 東京都なら優良企業がたくさんあるから。
(山梨県・文系)
- 便利で友人が多くいる。
(長野県・文系)
- 今住んでいる場所に近く、友人もいるため。
(岐阜県・理系)

- 都会であり、最先端の情報も手に入れられる環境が整っているから。
(岐阜県・理系)
- 働きたい会社があるため。
(静岡県・理系)
- 募集企業数が多く業務内容も幅広い。オンオフともに充実させることができそう。
(静岡県・理系)
- 刺激、活気がある。
(愛知県・文系)
- 地元にはない働く機会が多くある。
(愛知県・文系)
- 都心であり、キャリアアップを図るうえで有利な地理的要素であるから。
(大阪府・文系)
- 給与がいい。人脈が広い。
(大阪府・文系)
- 大学生活を通して、利便性を実感したため。
(大阪府・文系)
- 文化経済の最先端だから。
(大阪府・文系)
- 東京にとどまりたいので。
(兵庫県・文系)
- 自分とおなじようなバックグラウンドを持った仲間と働けるから。
(香川県・文系)
- 様々な会社があり選択肢が広いから。
(愛媛県・文系)
- 都会であり、職種が多様であるから。
(熊本県・文系)
- 博物館や美術館がたくさんあり、文化レベルが高いから。
(鹿児島県・文系)
- 日本の経済・文化の中心地であるから。
(鹿児島県・文系)
- 生活が便利。
(海外・理系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 在学している大学が都内であり、自分は地元で働きたいから。
(宮城県・文系)
- 実家のある地元で働きたいから。
(栃木県・理系)
- 都会すぎる。
(新潟県・理系)
- 実家がない。
(山梨県・理系)
- 満員電車が嫌。
(静岡県・文系)
- 人が多いから。
(静岡県・文系)
- 大学生が多い所は敬遠したい。
(愛知県・理系)

- やはり地元の方が愛着があるから。
(大阪府・文系)
- 関西から関東に来たため、昔の友人に会う機会が減っているから。
(兵庫県・文系)
- 通勤ラッシュの激しい地域であるため。
(島根県・文系)
- 人が多い。
(香川県・理系)
- 通勤ラッシュや人が多いのが嫌いだから。趣味を楽しむには向いてないと思うから。
(熊本県・文系)
- Uターン就職をしたいから。
(熊本県・理系)

5-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

首都圏

【首都圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※首都圏以外出身者ベース（%）

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった /あまりない		(不安は) 全くなかった /全くない	不安あった /ある・計	不安なかった /ない・計
			(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった /ある		(不安は) あまりなかった /あまりない	(不安は) 全くなかった /全くない			
首都圏以外 出身者 全体	開始前	(497)	14.5	16.5	19.5	18.7	30.8	31.0	49.5	
	開始後	(497)	13.9	15.5	20.3	18.7	31.6	29.4	50.3	
首都圏 以外 出身者	北関東	開始前	(109)	16.5	15.6	17.4	22.0	28.4	32.1	50.5
		開始後	(109)	17.4	17.4	19.3	20.2	25.7	34.9	45.9
	北陸・甲信越	開始前	(102)	15.7	17.6	17.6	15.7	33.3	33.3	49.0
		開始後	(102)	15.7	16.7	17.6	13.7	36.3	32.4	50.0
	東海	開始前	(74)	13.5	16.2	23.0	16.2	31.1	29.7	47.3
		開始後	(74)	9.5	18.9	20.3	21.6	29.7	28.4	51.4
	その他地域	開始前	(212)	13.2	16.5	20.3	19.3	30.7	29.7	50.0
		開始後	(212)	12.7	12.7	22.2	19.3	33.0	25.5	52.4

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 首都圏以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 倍率が高いから。(北海道・理系)	○ 一人暮らしになるので、お金や生活に不安がありました。(長野県・文系)
○ 家族と離れると、将来両親が高齢になったときに何かと大変なことがあると思ったため。(宮城県・文系)	○ 治安が悪いから。(長野県・理系)
○ 慣れないことが多いため。(山形県・文系)	○ 都会の雰囲気についていけないと思うから。(長野県・理系)
○ 人が多すぎるため。(山形県・理系)	○ 学内で有名な優秀な先輩が苦勞していたので。(静岡県・理系)
○ 土地勘がないから。(茨城県・文系)	○ 勤務地によっては住居費が高いため。(大阪府・文系)
○ わからないことが多いから。(栃木県・理系)	○ 以降の人生ずっとここで暮らすのは嫌だと思った。(愛媛県・文系)
○ 満員電車が嫌だ。(群馬県・文系)	○ 親戚に万一の事があった場合、すぐに駆けつけられないから。(熊本県・理系)
○ ここでやっていく自信がない。(新潟県・文系)	
○ 社会人になって、1人暮らしをしていくのは大変だから。(富山県・文系)	
○ 優秀な人材が多い。(福井県・文系)	

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 東京には需要があるから。(北海道・文系)	○ 地元で不安であった生活面での問題が無いから。(岐阜県・理系)
○ 周りに知っている人がいるから。(宮城県・理系)	○ 企業が沢山ある。(静岡県・文系)
○ 勤務地でなく仕事内容が重要だから。(山形県・理系)	○ 募集企業が多いので、最初につまずいてもリカバリーがききそう。(静岡県・理系)
○ 都内なので、本籍をおく企業は多いと考えたから。(茨城県・文系)	○ 最も環境整った都道府県であるから。(愛知県・文系)
○ いい仕事が見つかりそうだった。(群馬県・文系)	○ 都内で働くメリットを、就職活動を通じて大いに感じたため。(愛知県・文系)
○ 交通の便のよさ。(群馬県・理系)	○ 経済の中心地だから。(大阪府・文系)
○ 大学説明会にくる知っている企業が多かったため。(新潟県・理系)	○ いまの暮らしと変化がないので。(兵庫県・文系)
○ 四年間住んできた土地だから。(石川県・文系)	○ 大学のサポートがあるから。(広島県・文系)
○ 日本の首都である事と、企業も豊富にあった為。(山梨県・理系)	○ 日本の中心で活躍できるし、慣れているから。(熊本県・理系)
○ 知り合いが多い。(長野県・文系)	○ 東京以上に恵まれた環境はない。(鹿児島県・文系)
○ 地元より求人が多いため。(岐阜県・理系)	

6-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

大学キャンパス所在地が【北陸・甲信越】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」（53.1%）、「④地域以外出身・地域以外就職者」（27.0%）が上位となっている。都道府県別で見ると、新潟県で「①地域出身・地域内就職者」、石川県、山梨県で「④地域以外出身・地域以外就職者」の割合が多い。北陸・甲信越以外の就職先は、「首都圏」「東海」などの近隣地域が多い。2016年卒（前年調査）と比べると、北陸・甲信越就職者の割合はやや上昇している。

北陸・甲信越出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前後ともに「働きたい・計」が7割超と多く、その理由としては、「地元で貢献したいから」「家族や友人がいるから」「実家を継ぐため、地元で働かなければならないから」といった生活環境、地元への貢献などに加えて、「就職活動を通して、地元で働くことに魅力を感じたから」といった理由も見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が5割半ばで、その理由としては、「地元で長く住んでいるから」「慣れている土地だから」といった地元の安心感に加えて、「地元にも優良企業が複数あったから」なども見られる。

北陸・甲信越以外出身者に、【北陸・甲信越】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が6割強を占める。その理由としては、「気候が合わない。公共交通機関も商業施設も乏しい」「住みづらい環境であるため」といった生活環境をあげる理由が多い。また、「希望職種の求人が少ないから」「自分が興味のある業界の企業がないから」などの経済環境の理由も見られる。



地域雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口 (2010年)				求人状況 (2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
新潟	2,374,450	1,155,795	70,680	331,725	724,632	48,257	1.15	2.8
富山	1,093,247	546,363	18,916	182,225	334,233	23,591	1.36	2.3
石川	1,169,788	582,449	18,402	159,109	377,337	26,029	1.35	2.3
福井	806,314	402,251	15,641	125,977	253,605	17,260	1.47	1.8
山梨	863,075	414,569	29,906	118,367	257,789	13,440	0.92	2.8
長野	2,152,449	1,091,038	103,387	310,884	639,888	40,639	1.09	2.7
北陸・甲信越・計	8,459,323	4,192,465	256,932	1,228,287	2,587,484	169,216	1.22	2.5

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
新潟	122,378	97.0	87,796	100.7	9,371,861	80.7
富山	56,188	44.6	40,306	46.2	4,658,034	40.1
石川	64,968	51.5	46,779	53.6	4,962,626	42.7
福井	45,272	35.9	33,636	38.6	3,410,407	29.3
山梨	46,293	36.7	34,998	40.1	3,526,208	30.3
長野	115,539	91.6	83,147	95.4	8,795,415	75.7
北陸・甲信越・計	450,638	83.6	326,662	87.7	34,724,551	69.9

6-2 各地域の就職先分布

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(241)	53.1	15.4	4.6	27.0
所在地	新潟県	(63)	60.3	9.5	3.2	27.0
	富山県	*(38)	23.7	15.8	10.5	50.0
	石川県	(72)	22.2	11.1	2.8	63.9
	福井県	*(18)	33.3	11.1	11.1	44.4
	山梨県	*(23)	26.1	8.7	4.3	60.9
	長野県	*(27)	37.0	7.4	3.7	51.9

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載
 「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(216)	44.0	16.7	6.5	32.9
所在地	新潟県	(57)	50.9	12.3	1.8	35.1
	富山県	*(32)	21.9	6.3	12.5	59.4
	石川県	*(38)	23.7	13.2	10.5	52.6
	福井県	*(20)	40.0	15.0	5.0	40.0
	山梨県	*(27)	25.9	7.4		66.7
	長野県	*(42)	31.0	4.8	7.1	57.1

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載
 「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



6-3 各地域の地元就職意向

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※北陸・甲信越出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	働きたい				働きたくない		働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
北陸・甲信越 出身者 全体	開始前	(165)	52.1	20.6	9.7	9.1	8.5	72.7	17.6	
	開始後	(165)	50.9	19.4	15.2	4.8	9.7	70.3	14.5	
北陸・甲信越 出身者	新潟県	開始前	* (44)	70.5	15.9	4.5	9.1	86.4	9.1	
		開始後	* (44)	65.9	15.9	6.8	2.3	9.1	81.8	11.4
	富山県	開始前	* (15)	40.0	20.0	13.3	26.7	60.0	26.7	
		開始後	* (15)	33.3	26.7	13.3	6.7	20.0	60.0	26.7
	石川県	開始前	* (24)	58.3	12.5	12.5	12.5	4.2	70.8	16.7
		開始後	* (24)	50.0	12.5	29.2	4.2	4.2	62.5	8.3
	福井県	開始前	* (8)	62.5	12.5	25.0			62.5	25.0
		開始後	* (8)	37.5	25.0	37.5			62.5	-
	山梨県	開始前	* (8)	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5	50.0	37.5
		開始後	* (8)	50.0	12.5	25.0	12.5		62.5	12.5
	長野県	開始前	* (12)	41.7	25.0	16.7	8.3	8.3	66.7	16.7
		開始後	* (12)	50.0	16.7	8.3	8.3	16.7	66.7	25.0

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北陸・甲信越出身者のコメント

< 地元で働きたい理由 (自由回答) > ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 長男で家を守らなければいけなかったから。(新潟県・文系) ○ 家族や友人がいるため。(新潟県・文系) ○ 一人暮らしは向いてないから。(新潟県・理系) ○ 親と一緒にいたい。(富山県・文系) ○ 実家を継ぐため、地元で働かなければならないから。(富山県・理系) ○ 地元の国立大に進学し、4年過ごしたので、地元へ愛着があるから。(石川県・文系) ○ 働くにあたり、不安要素が減るから。(石川県・文系) ○ 生まれ育った地域に貢献したいから。(石川県・理系) ○ お金を貯めたいから。(福井県・文系) ○ 実家以外で住むとお金がかかる。そのお金をもっと有効に使いたい。(福井県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会に早くなじめそうだから。(福井県・理系) ○ 地元へ貢献したい思いがあるから。(山梨県・文系) ○ 地元でも自分のやりたい仕事があったから。(山梨県・理系) ○ 生活基盤が長期的に考えて安定しているから。(山梨県・理系) ○ 自分の住む県に愛着がある。(山梨県・理系) ○ 地元で自分の満足できる職場があるのなら、そこに就職したかったため。(長野県・文系) ○ 地元でのんびり暮らしの方が向いていると感じたから。(長野県・文系) ○ 活動を通して、地元で働くことに魅力をより感じてきたから。(長野県・理系) ○ 地元が好きだから。(長野県・理系) |
|--|---|

< 地元で働きたくない理由 (自由回答) > ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 視野が広がったから。(新潟県・文系) ○ 興味に合う会社がないため。(新潟県・文系) ○ 自分のやりたいことがある場所で働きたいから。(新潟県・理系) ○ 様々な場所で働きたいから。(新潟県・理系) ○ 地元は希望する業種の企業が少なかったため。(新潟県・理系) ○ 都会に行きたいから。(富山県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人暮らしをしたいから。(富山県・理系) ○ 今まで地元で過ごしてきたため、一生に一度は地元を離れたいと思っていたから。(富山県・理系) ○ 地元が嫌い。(富山県・理系) ○ 田舎だから。(富山県・理系) ○ 職がない。(福井県・文系) ○ 独立したい。(山梨県・理系) ○ 実家から離れて生活したい。(長野県・理系) |
|---|---|

6-4 各地域の地元就職に対する不安度

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※北陸・甲信越出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	不安はあった/ある			どちらともいえない		不安はあまりなかった/あまりない		不安は全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
			(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある									
北陸・甲信越出身者 全体	開始前	(165)	18.2	14.5	10.3	18.8	38.2				32.7	57.0	
	開始後	(165)	17.6	17.0	10.3	18.2	37.0				34.5	55.2	
北陸・甲信越出身者	新潟県	開始前	* (44)	15.9	15.9	2.3	13.6	52.3				31.8	65.9
		開始後	* (44)	13.6	18.2	4.5	18.2	45.5				31.8	63.6
	富山県	開始前	* (15)	20.0	20.0		6.7	53.3				20.0	60.0
		開始後	* (15)	13.3	6.7	20.0	6.7	53.3				20.0	60.0
	石川県	開始前	* (24)	16.7	12.5	12.5		41.7		16.7		29.2	58.3
		開始後	* (24)	16.7	16.7	16.7		33.3		16.7		33.3	50.0
	福井県	開始前	* (8)	37.5		12.5		25.0		25.0		37.5	50.0
		開始後	* (8)	50.0		12.5		25.0		12.5		62.5	37.5
	山梨県	開始前	* (8)	12.5	50.0					37.5		12.5	87.5
		開始後	* (8)	12.5	50.0					37.5		12.5	87.5
	長野県	開始前	* (12)	25.0	25.0	8.3	8.3	33.3				50.0	41.7
		開始後	* (12)	25.0	16.7	8.3	8.3	41.7				41.7	50.0

【*】: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北陸・甲信越出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 給与が安い。 (新潟県・文系)	○ 会社が少ない。 (福井県・文系)
○ 人口減少が心配だから。 (新潟県・文系)	○ 独り立ちできない気がする。 (福井県・文系)
○ 地元の企業を知らなかったから。 (新潟県・理系)	○ どうしても転職がついて回る。 (福井県・理系)
○ 大企業がない。 (富山県・文系)	○ 幅が狭まりそう。 (長野県・文系)
○ 都会で働いてみたい気持ちもあった。 (富山県・理系)	○ 第一志望の職種が地元になかったため。 (長野県・理系)
○ 結婚後の勤務地等について、不安が少しあった。 (石川県・文系)	○ 一生この場所から動けないかもしれない不安。 (長野県・理系)
○ 人が少ない地域で働くことへの不安。 (石川県・理系)	

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元で長く住んでいるから。 (新潟県・文系)	○ 慣れている土地だから。 (石川県・理系)
○ 現在地元で暮らしているため、特に不安はない。 (新潟県・文系)	○ 親がいるから。 (福井県・理系)
○ 知り合いがいることで支えになるから。 (新潟県・文系)	○ 姉が地元で働く様子を、身近で見ているから。 (山梨県・文系)
○ やりたい仕事ができれば、場所は特に関係ない。 (新潟県・理系)	○ 実家があるため生活の心配が要らない。 (山梨県・理系)
○ 住み慣れた場所だから、特に問題ないと感じた。 (富山県・理系)	○ よく知っている土地だから。 (山梨県・理系)
○ 家族や友人がいるから安心である。 (富山県・理系)	○ 地元にも優良企業が複数あったから。 (長野県・文系)
○ 地元についてはよく知っているから。 (富山県・理系)	○ 身近に知っている人がいる環境だから。 (長野県・理系)
○ むしろ地元で働くことに不安はなかった。他県で働くことのほうが不安だった。 (石川県・文系)	○ 知らない土地と比べると不安はない。 (長野県・理系)
	○ 親族に相談できるから。 (長野県・理系)

6-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※北陸・甲信越以外出身者ベース

		n	（％）				働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない			
北陸・甲信越以外出身者 全体		(76)	11.8	11.8	14.5	21.1	40.8	23.7	61.8
北 陸 ・ 甲 信 越 以 外 出 身 者	東海	*(32)	6.3	12.5	12.5	15.6	53.1	18.8	68.8
	首都圏	*(14)	28.6		7.1	14.3	21.4	28.6	
	東北	*(8)	12.5	25.0		12.5	37.5		12.5
	その他地域	*(22)	9.1	9.1	18.2	22.7	40.9		

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 北陸・甲信越以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- だんだん住み慣れてきた場所であるし、地元よりも便利な生活ができるから。（山形県・文系）
- 大学入学時から一人暮らしをしており、慣れているから。（埼玉県・文系）
- 大学時代の友達に会う機会が多くなるため。（東京都・文系）
- 身近で触れる機会が多かったから。（東京都・理系）
- 大学の友達が多いため。（神奈川県・理系）

- 人々が優しく魅力的だから、生活するのも働くのも楽しいだろうと思われる。（静岡県・文系）
- 周辺地域での就活に強かったから。（静岡県・理系）
- 友人が多いから。（愛知県・文系）
- 好きだから。（愛知県・文系）
- 良い街だから。（三重県・文系）
- 知っている街だから。（奈良県・文系）
- なじみがある。（愛媛県・理系）

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 田舎だから。（北海道・文系）
- 働く場所に魅力がない。（岩手県・文系）
- 大学のために住んでいるだけであるため。（山形県・文系）
- この環境は自分にとっては住みづらい。（茨城県・理系）
- 東京で働きたいから。（栃木県・理系）
- 実家暮らしがしたいため。（群馬県・文系）
- 住みやすいと感じないから。（群馬県・理系）
- この先ずっと住むつもりがないから。（埼玉県・理系）
- 田舎、家族に会えない。（千葉県・理系）
- その場所に魅力を感じない。（東京都・理系）
- 交通の便が悪いから。（神奈川県・理系）
- 環境が合わない。（岐阜県・文系）
- 気候が嫌いである。（岐阜県・理系）
- 成長性を感じられない。（岐阜県・理系）
- 環境がわるい。（静岡県・理系）
- あまり好きな土地でないため。（静岡県・理系）
- 田舎で遊ぶところが少なく、あまり魅力を感じないから。（静岡県・理系）
- 自分に合った企業が少ない。（静岡県・理系）

- 希望職種の求人が少ないから。（愛知県・理系）
- 大学の間だけと決めていたので。（愛知県・文系）
- 大学生活で満足したから。（愛知県・理系）
- ここでは交通の不便さがあり、車を持ち合わせていないので大変そうだと思うから。周りになにもないから。（愛知県・理系）
- 気候が私と合わない。公共交通機関も商業施設も乏しい。（愛知県・理系）
- 田舎過ぎて不便極まりない。（三重県・理系）
- 自分の働きたい業種の企業が甚少ないため。（三重県・理系）
- 愛着がない。（三重県・理系）
- 自分が興味のある業界の企業がないため。（大阪府・理系）
- 企業数が少ない。（滋賀県・理系）
- 親しくなった人がみんな就職して離れるから。（兵庫県・文系）
- あまり利便性がない。（兵庫県・理系）
- 希望する業界がない。（熊本県・理系）

6-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

北陸・甲信越

【北陸・甲信越（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）

※北陸・甲信越以外出身者ベース

		(%)						不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない		(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない			
北陸・甲信越以外出身者全体	開始前	28.9	10.5	11.8	10.5	38.2		39.5	48.7	
	開始後	27.6	13.2	13.2	10.5	35.5		40.8	46.1	
北陸・甲信越以外出身者	東海	開始前	31.3	9.4	9.4	3.1	46.9		40.6	50.0
		開始後	25.0	18.8	9.4	3.1	43.8		43.8	46.9
	首都圏	開始前	21.4	14.3	14.3		21.4	28.6	35.7	50.0
		開始後	21.4	14.3	14.3		21.4	28.6	35.7	50.0
	東北	開始前	25.0		25.0		25.0	25.0	25.0	50.0
		開始後	12.5	12.5	25.0		25.0	25.0	25.0	50.0
	その他地域	開始前	40.9		4.5	9.1	9.1	36.4	45.5	45.5
		開始後	40.9		4.5	13.6	9.1	31.8	45.5	40.9

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計:「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 北陸・甲信越以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元から遠いため、もし両親の体調が悪くなってしまった際に仕事を辞めて帰らないといけないと思ったためです。(北海道・文系)
- 住みにくいから。(埼玉県・理系)
- 地元に戻りたかった。(千葉県・理系)
- 一人暮らしへの懸念。(東京都・理系)
- ものがなく馴染みのない土地なので。(東京都・理系)
- 魅力があまりなかった。(岐阜県・理系)
- 首都圏の学生との就活への意識の差は大きく感じた。(静岡県・文系)
- 田舎すぎるから。(愛知県・理系)

- 生きていくのに不便。(三重県・理系)
- 交通面で、車がないと企業の面接に行くのに苦労することが多かった。(滋賀県・理系)
- 4年しか住んでいない土地であることと、家族に何かあったときにすぐ帰れる距離じゃないところに、期限も決めずに住むのは不安であるから。(兵庫県・文系)
- 都市及び経済規模が小さく、有力企業は少ない。そして自分の専門分野である、情報関係の企業は殆ど無い為、大学所在地での就職は選択肢に無かった。(兵庫県・理系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 慣れ親しんだ場所だから。(北海道・文系)
- しばらく暮らしており、勝手も分かってきたから。(埼玉県・文系)
- 慣れ親しんだ土地のため。(神奈川県・理系)
- 大学に四年間通って土地柄も分かったから。(愛知県・文系)

- 通学している大学の都道府県は住みやすいので、働きやすい。(三重県・理系)
- 学生生活的にはそこまで不便がなかったから。(兵庫県・理系)

7-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】



大学キャンパス所在地が【東海】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が7割強で突出している。都道府県別で見ると、静岡県、愛知県は「①地域出身・地域内就職者」、岐阜県、三重県は「④地域以外出身・地域以外就職者」の割合が多い。東海以外の就職先分布は、「首都圏」「京阪神」などの近隣地域が多い。2016年卒（前年調査）と比べると、東海就職者の割合は同水準となっている。

東海出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前後ともに「働きたい・計」が7割で多く、その理由としては、「地元の雰囲気が好きだから」「家族が安心するから」などの生活環境に加えて、「地元で優良企業が多くあるから」「地元は産業が盛んなため働き口が多い」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が6割半ばで、その理由としては、「地元の企業数が多く安定しているから」「優良企業が多いから」「地元で働きたいと思える企業がたくさんあるから」といった企業に対する評価がやや多く見られる。

東海以外出身者に、【東海】での就職意向を聞いたところ、「働きたい・計」と「働きたくない・計」がそれぞれ3割半ばで拮抗している。前者の理由としては、「都会だから」「就職活動がしやすく優良な企業も多いから」、後者の理由としては、「その土地にあまり魅力を感じなかったから」などが見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
岐阜	2,080,773	1,022,616	31,614	331,945	625,184	41,419	1.29	2.3
静岡	3,765,007	1,897,194	77,478	623,180	1,147,043	63,966	1.07	2.7
愛知	7,410,719	3,676,174	80,540	1,155,162	2,204,759	151,573	1.53	2.5
三重	1,854,724	895,097	33,016	278,346	536,802	33,803	1.21	2.2
東海・計	15,111,223	7,491,081	222,648	2,388,633	4,513,788	290,761	1.28	2.4

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
岐阜	106,590	84.5	79,927	91.7	7,652,710	65.9
静岡	185,519	147.1	135,272	155.1	17,414,087	149.9
愛知	338,644	268.5	233,286	267.5	37,837,446	325.6
三重	85,244	67.6	60,077	68.9	9,133,379	78.6
東海・計	715,997	132.9	508,562	136.5	72,037,622	145.1

7-2 各地域の就職先分布

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者	
所在地全体		(510)	72.5			17.8	2.5 7.1
所在地	岐阜県	*(32)	18.8	25.0	6.3	50.0	
	静岡県	(74)	41.9		14.9	4.1 39.2	
	愛知県	(371)	53.6		12.7	12.9 20.8	
	三重県	*(33)	24.2	30.3	45.5		

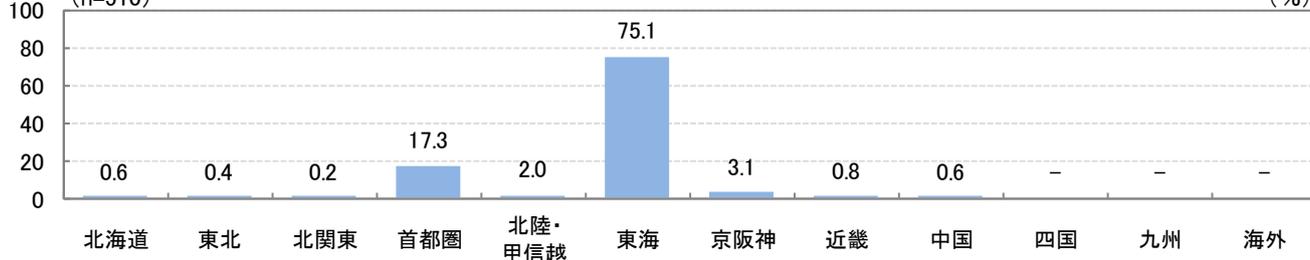
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(n=510)

(%)



【参考）2016年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者	
所在地全体		(411)	72.0			14.4	2.7 10.9
所在地	岐阜県	*(32)	15.6	21.9	12.5	50.0	
	静岡県	*(49)	42.9		10.2	6.1 40.8	
	愛知県	(310)	51.0		14.2	10.0 24.8	
	三重県	*(20)	15.0	25.0	5.0	55.0	

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(n=411)

(%)



7-3 各地域の地元就職意向

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※東海出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	働きたい				働きたくない		働きたい・計	働きたくない・計		
			働きたい	どちらかという働きたい	どちらともいえない	どちらかという働きたくない	働きたくない					
東海出身者 全体	開始前	(461)	55.7			14.3	13.7	7.6	8.7	70.1	16.3	
	開始後	(461)	52.1			18.0	16.9	6.7	6.3	70.1	13.0	
東海出身者	岐阜県	開始前	*(14)	64.3			21.4	7.1	7.1	85.7	7.1	
		開始後	*(14)	57.1			14.3	21.4	7.1	71.4	28.6	
	静岡県	開始前	*(42)	54.8			16.7	4.8	7.1	16.7	71.4	23.8
		開始後	*(42)	52.4			16.7	16.7	4.8	9.5	69.0	14.3
	愛知県	開始前	(246)	58.5			11.8	12.6	9.8	7.3	70.3	17.1
		開始後	(246)	56.9			15.9	15.9	6.9	4.5	72.8	11.4
	三重県	開始前	*(18)	44.4			27.8	11.1	11.1	5.6	72.2	16.7
		開始後	*(18)	27.8	27.8		33.3		5.6	5.6	55.6	11.1

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東海出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元が好きだから。(岐阜県・文系)	○ 就職活動をしていくにつれて、住んでいる地域で働く魅力が知れたから。(愛知県・文系)
○ お金がない状態での一人暮らしはつらいので。(岐阜県・文系)	○ 地元には、私の就きたかった業界の世界的企業がたくさんあるから。(愛知県・理系)
○ 地元の方が気持ちを楽にして仕事ができる。(岐阜県・理系)	○ 引越しの必要がないから。(愛知県・理系)
○ 友人の半数は進学し、その近くで交流がほしいと思った。(岐阜県・理系)	○ 愛知県に住んでいるということで、就職先はたくさんあると思うので。(愛知県・理系)
○ 社会人になって数年は実家から通いたいから。(静岡県・文系)	○ 将来親の世話などを考えると、地元で働けた方がよいと考えたから。(三重県・文系)
○ 地元で貢献できるから。(静岡県・文系)	○ 実家が1番だから。(三重県・文系)
○ 将来的な親の介護。(静岡県・文系)	○ はじめての事ばかり起こると思うので、地元の方が安心して働けると思ったから。(愛知県・理系)
○ 地元の雰囲気が好きだから。(静岡県・理系)	○ 奨学金を借りているので、家賃がかからなくてすむ。(三重県・理系)
○ 実家から通勤したいから。(静岡県・理系)	○ 実家から通ったほうが経済的、精神的に楽である。(三重県・理系)
○ ひとり暮らしをして親のありがたさがわかった。(愛知県・文系)	
○ 自分の雰囲気と合うと思った。(愛知県・文系)	
○ 地元は産業が盛んなため働き口が多い。(愛知県・文系)	
○ 家族が安心するから。(愛知県・文系)	

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 地元だと職種に限りがあるから。(岐阜県・文系)	○ 実家を出たいと思っているため。(愛知県・文系)
○ 広い視野で働きたいから。(岐阜県・文系)	○ 地元ではなく他の地域で成長したい。(愛知県・文系)
○ 地元で恵まれた業種が存在しない。(岐阜県・理系)	○ 上京したかったから。(愛知県・理系)
○ 外に出てこそ得るものがある。(静岡県・文系)	○ いろんな経験をしたい。(愛知県・理系)
○ 人口減少で衰退が避けられないから。(静岡県・文系)	○ 田舎すぎる。不便。(三重県・文系)
○ 大学も地元なので、早く家を出て自立したいという気持ちがある。(静岡県・文系)	○ 働く企業が限られるから。(三重県・文系)
○ 一人暮らしがいいから。(静岡県・理系)	○ 地元で働きたい会社がなかったから。(三重県・理系)
	○ 田舎であるため。(三重県・理系)

7-4 各地域の地元就職に対する不安度

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※東海出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		(不安は) 多少あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
東海出身者 全体	開始前	(461)	14.1	9.8	11.3	19.5	45.3	23.9	64.9				
	開始後	(461)	11.3	11.9	12.6	19.1	45.1	23.2	64.2				
東海出身者	岐阜県	開始前	* (14)	7.1	21.4	7.1	21.4	42.9	28.6	64.3			
		開始後	* (14)	7.1	28.6	7.1	21.4	35.7	35.7	57.1			
	静岡県	開始前	* (42)	11.9	9.5	9.5	31.0	38.1	21.4	69.0			
		開始後	* (42)	11.9	11.9	7.1	31.0	38.1	23.8	69.0			
	愛知県	開始前	(246)	16.3	7.7	11.0	16.3	48.8	24.0	65.0			
		開始後	(246)	11.8	10.6	11.8	15.4	50.4	22.4	65.9			
	三重県	開始前	* (18)	5.6	11.1	5.6	33.3	44.4	16.7	77.8			
		開始後	* (18)	11.1	16.7	5.6	33.3	33.3	27.8	66.7			

【*】: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+ 「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 東海出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元で働いても、自身の成長につながらないのでは、と考
え始めた。(岐阜県・理系)
- 地元で恵まれた業種が存在しない。(岐阜県・理系)
- 田舎なので、経済規模が小さく、給料が安いから。
(岐阜県・理系)
- 県外へも興味があったから。(静岡県・文系)
- 視野が狭くなってしまうこと。(静岡県・文系)
- 大学も地元に進学しているため、視野が狭くなるのではな
いかと思った。(静岡県・理系)
- 地元にはあまり安定した企業がないため。
(愛知県・文系)

- 新しいことをやりたいと思ったときの転職先が不安。
(愛知県・文系)
- 車通勤が少し不安。(愛知県・理系)
- 通勤時間が長いため。(愛知県・文系)
- 地元での求人が考えていたより少なかった。
(三重県・文系)
- 必要な情報が、なかなか集まらなかったから。
(三重県・理系)
- 地元には自分のつきたい企業がないこと。
(三重県・理系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地域密着などの、地元の良さがわかったから。
(岐阜県・文系)
- 地元の企業数が多く安定しているから。(岐阜県・文系)
- 優良企業が多いため。(岐阜県・文系)
- 家族と暮らせるのなら、心配なことはないから。
(岐阜県・理系)
- 家族や友達がいる環境の方が頑張れるから。
(静岡県・文系)
- 知らない土地に行くより、地元のほうがいい。
(静岡県・文系)
- 大学も地元だから。(静岡県・文系)
- 住み慣れた所なので、仕事内容以外では苦勞する事はない
と思うから。(静岡県・理系)
- 住み慣れたほうが生活しやすいから。(静岡県・理系)

- 働く場所がたくさんあるから。(静岡県・理系)
- 今までと変わらない生活で安心だから。(愛知県・文系)
- 愛知は経済がしっかりしているから。(愛知県・文系)
- 地元で働きたいと思える企業がたくさんあるため。
(愛知県・文系)
- 希望する産業が盛んなため。(愛知県・理系)
- 地元には企業が沢山あるから。(愛知県・理系)
- 土地勘もあるし、頼れる人が近くにいるから。
(愛知県・理系)
- 地元が都市部に隣接しているため。(三重県・文系)
- 実家から通えるので安心できるから。(三重県・文系)
- 困った時に頼れる人が近くにいるから。(三重県・文系)
- 地元のほうが安心感がある。(三重県・理系)
- 生活が安定するため。(三重県・理系)

7-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東海以外出身者ベース

		n	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい・ 計	働きたくない・ 計
東海以外出身者 全体		*(49)	18.4	16.3	28.6	14.3	22.4	34.7	36.7
東 海 以 外 出 身 者	北陸・甲信越	*(19)	15.8	15.8	26.3	26.3	15.8	31.6	42.1
	首都圏	*(8)	62.5			37.5		-	37.5
	近畿	*(7)	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6
	その他地域	*(15)	33.3	20.0	13.3	6.7	26.7	53.3	33.3

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 東海以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|------------------------------|---|
| ○ 住みやすい。 (富山県・文系) | ○ その地域で評価されている大学であり、就職活動がしやす
く優良な企業も多いから。 (大阪府・理系) |
| ○ その地域での生活が気に入ったため。 (石川県・文系) | ○ 馴染みもあり、慣れもあると思うから。 (和歌山県・理系) |
| ○ 都会だから。 (福井県・文系) | ○ 丁度良い経済規模だから。 (熊本県・文系) |
| ○ 交通の便がいいから。 (長野県・文系) | |
| ○ 友達がいるから。 (滋賀県・理系) | |

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| ○ 仕事をするには、今いる県は人柄が自分に合わない。 (新潟県・文系) | ○ 気候が合わない。 (長野県・文系) |
| ○ 実家に帰省しづらく、地方にあるから。 (富山県・文系) | ○ あまり好きではないから。 (長野県・理系) |
| ○ その土地にあまり魅力を感じていなかったから。 (山梨県・文系) | ○ 下宿する必要があるから。 (滋賀県・文系) |
| | ○ 田舎だから。 (京都府・理系) |

7-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

東海

【東海（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※東海以外出身者ベース

		就職活動	n	(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある	どちらともいえない	(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
東海以外出身者 全体	開始前	* (49)		20.4	34.7	10.2	8.2	26.5	55.1	34.7	
	開始後	* (49)		20.4	28.6	16.3	8.2	26.5	49.0	34.7	
東海以外出身者	北陸・甲信越	開始前	* (19)	21.1	47.4		10.5	5.3	15.8	68.4	21.1
		開始後	* (19)	21.1	36.8		15.8	10.5	15.8	57.9	26.3
	首都圏	開始前	* (8)	12.5	12.5	12.5	62.5			12.5	75.0
		開始後	* (8)	25.0	12.5	62.5			25.0	62.5	
	近畿	開始前	* (7)	14.3	28.6	14.3	28.6		14.3	42.9	42.9
		開始後	* (7)	28.6	42.9		14.3		14.3	28.6	28.6
	その他地域	開始前	* (15)	33.3	33.3		6.7	26.7		66.7	26.7
		開始後	* (15)	26.7	33.3		6.7	26.7		60.0	33.3

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 東海以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| ○ 志望する職業が少ないと感じたため。 (千葉県・理系) | ○ 生活していけない。 (長野県・文系) |
| ○ 実家とは遠くなってしまうから。 (神奈川県・文系) | ○ 一人暮らしだから、他の人に頼れない。 (長野県・文系) |
| ○ 物価が高い。 (富山県・文系) | ○ 両親が心配。 (大阪府・理系) |

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ○ 住みやすかったので特に不安は考えなかった。 (和歌山県・理系) | ○ 地元と両方の地域で就職活動をするうちに、自分はどちらで働きたいのかがはっきりしたため。 (石川県・文系) |
| ○ 住めば都だと思っから。 (熊本県・文系) | |

8-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】



大学キャンパス所在地が【京阪神】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」（39.8%）が最も多い。なお、「②地域出身・地域以外就職者」（23.6%）と「④地域以外出身・地域以外就職者」（23.3%）を合わせて、4割半ばが地域以外への就職となっている。都道府県別で見ると、京都府は「④地域以外出身者・地域以外就職者」が7割強と、エリアに留まらない傾向が強い。京阪神以外の就職先は、「首都圏」（29.8%）が突出している。2016年卒（前年調査）と比べると、京阪神就職者の割合はやや上昇している。

京阪神出身者における地元の就職意向は、就職活動開始前後ともに「働きたい・計」が6割強で、その理由としては、「家族と近いほうが便利だから」「愛着があるから」「通勤しやすいから」といった地元の利便性、愛着に関するものが多い。一方、働きたくない理由は、「新天地で活躍したい」「ビジネスが一番発展している東京で働きたい」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が6割強で、その理由として、「地元だと安心できるから」「地元は優良企業も多く、慣れた土地だから」「大阪は十分働きやすい場所なので」などが見られる。

京阪神以外出身者に、【京阪神】での就職意向を聞いたところ、「働きたい・計」が半数を占めており、その理由としては、「住みやすい場所と認識しているから」「大学に通っている間に、土地が気に入った」「企業数が非常に多いから」「都市圏内で企業本社がたくさんあるから」などが見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口 (2010年)				求人状況 (2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
京都	2,636,092	1,219,370	26,054	266,440	819,831	49,918	1.03	3.2
大阪	8,865,245	3,815,052	19,228	867,157	2,621,746	180,786	1.11	4.2
兵庫	5,588,133	2,489,617	49,014	615,889	1,680,141	79,330	0.88	3.8
京阪神・計	17,089,470	7,524,039	94,296	1,749,486	5,121,718	310,034	1.01	3.7

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
京都	127,561	101.2	92,851	106.5	10,421,062	89.7
大阪	446,119	353.8	309,670	355.1	39,289,725	338.1
兵庫	237,177	188.1	166,097	190.5	20,714,454	178.3
京阪神・計	810,857	150.5	568,618	152.6	70,425,241	141.8

8-2 各地域の就職先分布

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(800)	39.8		23.6	23.3
所在地	京都府	(285)	7.4	12.6	7.4	72.6
	大阪府	(379)	26.1		15.3	19.8
	兵庫県	(136)	20.6		27.9	5.1
						46.3

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒

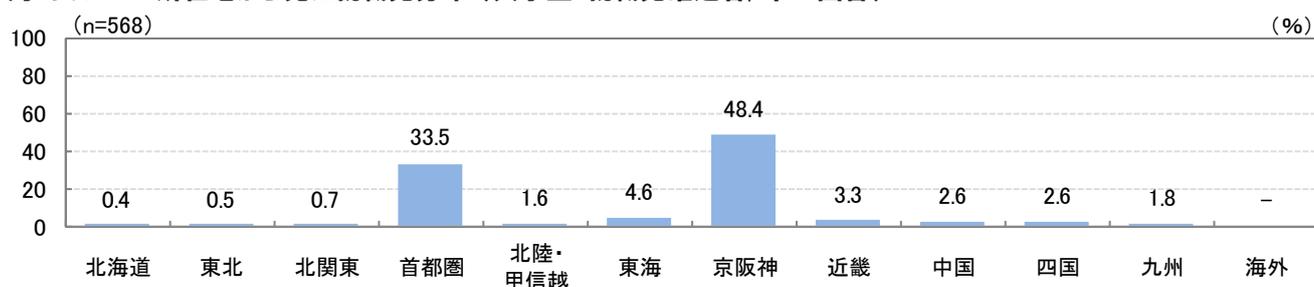
■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(568)	37.1		22.9	28.7
所在地	京都府	(175)	9.1	11.4	5.1	74.3
	大阪府	(243)	21.4		18.5	16.9
	兵庫県	(150)	18.0		27.3	3.3
						51.3

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



8-3 各地域の地元就職意向

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※京阪神出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	意向					働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
京阪神 出身者 全体	開始前	(507)	45.6	18.5	17.0	9.7	9.3	64.1	18.9	
	開始後	(507)	40.8	20.3	23.3	7.1	8.5	61.1	15.6	
京阪神 出身者	京都府	開始前	56.1	17.5	10.5	10.5	5.3	73.7	15.8	
		開始後	40.4	22.8	17.5	10.5	8.8	63.2	19.3	
	大阪府	開始前	47.1	15.3	17.8	8.9	10.8	62.4	19.7	
		開始後	47.1	19.7	17.8	6.4	8.9	66.9	15.3	
	兵庫県	開始前	(66)	33.3	24.2	19.7	16.7	6.1	57.6	22.7
		開始後	(66)	31.8	15.2	33.3	10.6	9.1	47.0	19.7

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」
 ※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 京阪神出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 親の介護や金銭面を考えると、実家にいる方がメリットがある。(京都府・文系) ○ 地元の大企業であれば、世界と渡りあう企業であるから。(京都府・文系) ○ 地元で思い入れがあるから。(京都府・文系) ○ 優良企業は地方にはあまりないから。(京都府・文系) ○ 一人暮らししたくない。(京都府・理系) ○ 地元に行きたい企業があったため。(京都府・理系) ○ 実家から通うことで親にお金を返せるから。(京都府・理系) ○ 環境をあまり変えたくない。(大阪府・文系) ○ 結婚後に転勤があると大変だと感じたから。(大阪府・文系) ○ 父親が単身赴任していて、母を1人にしなくなかったから。(大阪府・文系) ○ 実家から通えることで、給与の少ない若いうちでも金銭的余裕をもてるため。(大阪府・文系) ○ 東京に出ることに憧れを抱いていたが、地元の方が働きやすいと人事の方に言われた。(大阪府・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 土地勘がある。(大阪府・文系) ○ 自分の住んでいる街や近くの街が、発展していくことが素晴らしいと考えているから。(大阪府・文系) ○ 愛着があるから。(大阪府・理系) ○ 親孝行できる間にしたいから。(大阪府・理系) ○ 家から近い方が自分の時間を確保しやすい。(大阪府・理系) ○ 地元が気に入っている。(大阪府・理系) ○ 通勤しやすいから。(兵庫県・文系) ○ 住み慣れた土地に居続けたいから。(兵庫県・文系) ○ 親元において何かあったときにすぐ駆けつけるなど、支えたいから。(兵庫県・文系) ○ 金銭的にも地元のほうが生活しやすいから。(兵庫県・文系) ○ 家族と近いほうが何かと便利だから。(兵庫県・理系) ○ 一人暮らしをしたことが無いため、いきなり一人暮らしは厳しいため。(兵庫県・理系) ○ 自分にとって、なれていない土地で働く自信がなかったから。(兵庫県・理系) |
|--|--|

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元は商圏があまり大きくないから。(京都府・文系) ○ 地元では業界の最新情報が遅れてくる、また希望する業界の仕事がほとんどないため。(京都府・文系) ○ 大都市で働きたいと考えていたため。(京都府・文系) ○ 一人暮らしがしたい。(京都府・文系) ○ 新天地で活躍したいと考えているため。(京都府・文系) ○ 地元で自分の働きたい仕事がないため。(大阪府・文系) ○ 親から独立したいから。(大阪府・文系) ○ 知見が広がらないから。(大阪府・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境を変えたい。(大阪府・理系) ○ 地元以外も知りたいから。(大阪府・理系) ○ やりたいことができる環境がない。(兵庫県・文系) ○ 賃金や労働環境に不満があったため。(兵庫県・文系) ○ 視野を広げることで、可能性を広げることにつながると気付いたため。(兵庫県・文系) ○ ビジネスが一番発展している東京で働きたいから。(兵庫県・文系) ○ 都会に出たい。(兵庫県・理系) |
|---|---|

8-4 各地域の地元就職に対する不安度

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※京阪神出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		(不安は) 多少あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
京阪神 出身者 全体	開始前	(507)	13.2	11.6	13.8	19.3	42.0				24.9	61.3	
	開始後	(507)	11.8	9.7	15.2	20.1	43.2				21.5	63.3	
京阪神 出身者	京都府	開始前	28.1		10.5	10.5	14.0	36.8				38.6	50.9
		開始後	19.3		14.0	14.0	15.8	36.8				33.3	52.6
	大阪府	開始前	12.1	12.1	11.5	22.3	42.0				24.2	64.3	
		開始後	12.7	11.5	10.8	21.7	43.3				24.2	65.0	
	兵庫県	開始前	16.7	12.1	13.6	21.2	36.4				28.8	57.6	
		開始後	10.6	9.1	24.2	18.2	37.9				19.7	56.1	

※不安あった/ある・計:「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 京阪神出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 会社の数が少ないから。 (京都府・文系) ○ 田舎だから。 (京都府・理系) ○ 外へ出て、新しい環境で様々な知識や経験をもったほうがいいのではないかと、というためらいがあるため。 (京都府・文系) ○ 地元では最新技術を扱える可能性が低いから。 (京都府・文系) ○ 生まれた地域に埋もれたくない。 (兵庫県・文系) ○ あまり企業がないから。 (兵庫県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元には働きたい仕事がないから。 (兵庫県・理系) ○ 条件に合った企業があるかわからなかったから。 (大阪府・文系) ○ 本当に地元で採用されるのか。 (大阪府・理系) ○ 地元が田舎で職がなかったため。 (大阪府・文系) ○ 仕事の中心は東京になっていくだろうと思うから。 (大阪府・理系) |
|---|---|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 実家にいられる方が、収入は確実に安定するから。 (京都府・文系) ○ 県外よりも安心だから。 (京都府・文系) ○ 親元で働く方が病気のときなど安心。 (京都府・理系) ○ 地元だと安心できるから。 (京都府・文系) ○ 地元ならではの知識をいかせるから。 (京都府・理系) ○ 自身の地元は経済的にも比較的豊かで、生活環境も整っていたため。 (兵庫県・文系) ○ ずっと地元にいるから。 (兵庫県・文系) ○ 仕事内容を重視してたから。 (兵庫県・文系) ○ 資格があればどこでも働けるので不安はなかった。 (兵庫県・理系) ○ 近いほうがいいことあると思う。 (兵庫県・理系) ○ 地元以外で働く方が不安。 (兵庫県・理系) ○ はじめは不安だったが、家族の支えを感じ、あまりなくなった。 (大阪府・文系) ○ 地方に行くよりはむしろ。 (大阪府・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国転勤になると精神的身体的に負担がかかる。頼れる家族、友達が地元にいる。 (大阪府・文系) ○ 地元は優良企業も多く、慣れた土地だから。 (大阪府・文系) ○ 馴染みのある土地で働ける方が良いから。 (大阪府・文系) ○ 地元が大阪なので、沢山企業もあり都会なので。 (大阪府・文系) ○ 自分の住んでいる街、都道府県に誇りを持っているから。 (大阪府・文系) ○ 地元で働くというのは、幸せなことだと考えているから。 (大阪府・理系) ○ 地元であるので、少なくとも生活を心配する必要は無いと考えたため。 (大阪府・理系) ○ 大阪は十分働きやすい場所だと思うので。 (大阪府・文系) ○ 今まで通りで不便がないから。 (大阪府・理系) |
|---|--|

8-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※京阪神以外出身者ベース

		n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
京阪神以外出身者 全体		(293)	18.8	32.8		30.0	8.9	9.6	51.5	18.4
京 阪 神 者 以 外	近畿	(115)	27.8	35.7		26.1	6.1	4.3	63.5	10.4
	東海	(65)	10.8	32.3		32.3	4.6	20.0	43.1	24.6
	中国	*(29)	13.8	41.4		27.6	6.9	10.3	55.2	17.2
	その他地域	(84)	14.3	26.2		34.5	16.7	8.3	40.5	25.0

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 京阪神以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 関西もいいところだと感じたから。(宮城県・文系)
- 京都が好きだから。(埼玉県・文系)
- 4年間暮らした場所なので、土地勘がある。(埼玉県・文系)
- 企業の情報が得やすい。(富山県・理系)
- 大阪という都市圏だから。(福井県・文系)
- ある程度の土地勘はついたから。(福井県・理系)
- 一人暮らししていて暮らしやすいから。(長野県・文系)
- 大学生活を送り、今の街が気に入っているから。(岐阜県・理系)
- 引越など手間が省けるから。(静岡県・文系)
- 交通の便が良い。住み慣れた。(愛知県・理系)
- 住みやすい場所であると認識しているから。(三重県・文系)
- 自身が希望している職の需要があるため。(滋賀県・文系)
- 通い慣れた土地であれば安心感があるから。(滋賀県・理系)
- 大学のある都道府県のほうが、都会であるため。(滋賀県・理系)

- 交通の便も給料も良く、都会で人々が洗練されているので。(奈良県・文系)
- 大学のブランドが通じやすいので、入社してからも働きやすそうなイメージがあるから。(奈良県・理系)
- 都市圏内で企業本社が多数あるため。(奈良県・理系)
- 都会だから。(和歌山県・文系)
- 賃金が良いから。(和歌山県・文系)
- 地元と違い、企業の数が非常に多く、交通の便が非常に良いため。(鳥取県・理系)
- 求人数が多い、交通の便が良い。(島根県・文系)
- 4年間過ごしたから。(岡山県・文系)
- 都会だから。(岡山県・文系)
- 住み慣れた場所であり、成長させてくれそうだから。(広島県・文系)
- 京都が好きだから。友人も多く、土地にもなれている。(香川県・文系)
- 大学に通っている間に、土地が気に入ったから。(高知県・理系)
- 友人が多い。(長崎県・理系)
- 愛着があり、ほどほどに都会だから。(大分県・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 大阪は東京に比べ、人口は右肩下がり経済規模が縮小しそうなため。(東京都・文系)
- 一人暮らしが大変だから。(神奈川県・文系)
- 人が多いから。(富山県・文系)
- 色々な土地に行ってみたいから。(富山県・文系)
- 実家から遠いから。(富山県・文系)
- 街がごみごみしている。自然が少ない。友人がいない。(石川県・文系)
- 地元に戻りたかったから。(岐阜県・文系)
- 地元ではないから。(愛知県・理系)
- あまりこの地域を好きになれなかった。(三重県・文系)
- 地元から遠いから。(滋賀県・文系)

- 観光客が大変多く、通勤に支障が出そうのため。(滋賀県・文系)
- 関東で働きたいと思っているから。(滋賀県・文系)
- 激務業界が多いイメージだから。(奈良県・文系)
- 通勤に時間がかかるから。(奈良県・理系)
- 通勤の負担が大きいから。(和歌山県・文系)
- 住みにくいから。(鳥取県・文系)
- 地元に戻りたいから。(香川県・文系)
- 慣れている場所は面白くない。(福岡県・文系)
- 土地柄が合っていないと感じるから。(福岡県・文系)
- キャンパスに思い入れがない。(熊本県・理系)
- 結局は東京に企業が集まっているから。(沖縄県・文系)

8-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

京阪神

【京阪神（京都府、大阪府、兵庫県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※京阪神以外出身者ベース (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
京阪神以外 出身者 全体	開始前	(293)	14.7	13.7	22.2	17.7	31.7	28.3	49.5			
	開始後	(293)	13.3	15.0	21.5	18.1	32.1	28.3	50.2			
京阪神以外 出身者	近畿	開始前	(115)	10.4	8.7	20.9	20.0	40.0	19.1	60.0		
		開始後	(115)	8.7	10.4	20.9	20.0	40.0	19.1	60.0		
	東海	開始前	(65)	10.8	10.8	24.6	18.5	35.4	21.5	53.8		
		開始後	(65)	7.7	12.3	23.1	20.0	36.9	20.0	56.9		
	中国	開始前	*(29)	31.0		20.7	24.1	3.4	20.7	51.7	24.1	
		開始後	*(29)	27.6		20.7	24.1	6.9	20.7	48.3	27.6	
	その他地域	開始前	(84)	17.9	20.2	21.4	19.0	21.4	38.1	40.5		
		開始後	(84)	19.0	21.4	20.2	17.9	21.4	40.5	39.3		

【*】: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+ 「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 京阪神以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 独り暮らしになるから。 (岐阜県・文系)	○ 自分に合わない土地だと感じている。 (広島県・文系)
○ 土地勘がない。 (岐阜県・文系)	○ 住宅手当がある企業に就職しないと、お金がかかるから。 (広島県・文系)
○ 知り合いが少ない。 (静岡県・文系)	○ 近くに身寄りがないから。 (徳島県・文系)
○ 地元から離れることになるから。 (和歌山県・理系)	○ 地元ほど土地に詳しくない。人が多く通勤が大変そう。 (香川県・文系)
○ 長く働くことに対して、通勤に不安しか感じない。 (和歌山県・文系)	○ 家賃が払えるか不安。 (愛媛県・文系)
○ きちんと生活していけるか不安。 (鳥取県・文系)	○ 土地柄が自分にあっていないと感じるため。 (福岡県・文系)
○ 人が多いと体調が悪くなるため。 (島根県・理系)	
○ 実家から離れてるから。 (岡山県・文系)	

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 土地勘があり、働きやすそうだから。 (北海道・文系)	○ 大学時代を過ごして、この街に愛着を持つようになったから。 (愛知県・文系)
○ 都会だし、企業もたくさんあるから。 (福島県・文系)	○ 馴染みのある地域だから。 (愛知県・文系)
○ いつも通っていて慣れた場所だから。 (群馬県・文系)	○ 友人もいるし、住んでいる街も良いから。 (三重県・文系)
○ 住みよい地域だから。 (東京都・文系)	○ 地元が近いから。 (滋賀県・文系)
○ 大学所在地も都会だから。 (神奈川県・文系)	○ 地元と大差ないから、不安なく働けるよう。 (滋賀県・文系)
○ すでにどのような地域かわかっていたから。 (富山県・理系)	○ 仕事の幅が広いため。 (奈良県・文系)
○ 知っている場所が多い。 (石川県・理系)	○ 自分がよく知っているところなので。 (奈良県・理系)
○ すでに一人暮らしを経験しているので、特に不安はない。 (福井県・文系)	○ 地元と比べると豊か。 (和歌山県・文系)
○ 友人や彼氏がその地域で就職していったから。 (長野県・文系)	○ 交通の便が良い。 (島根県・文系)
○ 4年間住んでおり、知り合いも多くいるため。 (岐阜県・理系)	○ 生活しやすいと思うから。 (岡山県・理系)
○ 住み慣れていて、何をするにも便利だから。 (静岡県・文系)	○ 4年間で気に入ったから。 (山口県・文系)
	○ 同県で下宿しており、土地にある程度馴染んでいるから。 (香川県・文系)

9-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】



大学キャンパス所在地が【近畿】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「④地域以外出身・地域以外就職者」が7割強を占める。また、地域内就職者（①+③）は1割と、地域以外への就職が多い。近畿以外の就職先は、「京阪神」が突出しており、次いで「首都圏」「東海」が続く。2016年卒（前年調査）と比べると、近畿就職者の割合は同水準となっている。

近畿出身者における地元での就職意向は、「働きたい・計」が半数前後、「働きたくない・計」は2割半ばとなっている。地元で働きたい理由としては、「地元のほうが安心する」「自宅から通える」、働きたくない理由としては、「日本各地を見て回りたいから」「田舎で大企業が少ないから」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、「不安あった/ある・計」が就職活動開始前後で4割から3割弱へ減少している。「不安はなかった/ない・計」は半数弱で、その理由は、「やりたいことができるならば、どの地域でもいいと思ったから」「勤務地はどこであろうと変わらないと感じた」などが見られる。

近畿以外出身者に、【近畿】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が半数強であり、その理由としては、「実家から遠い」「地元より住みにくいから」「もう少し都会に行きたい」といった生活環境に加えて、「いい企業がない」「都市部で働きたいから」などが見られる。

地域での雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
滋賀	1,410,777	673,612	18,548	220,587	400,229	23,191	0.96	2.2
奈良	1,400,728	596,525	15,655	137,503	418,542	19,020	0.90	3.2
和歌山	1,002,198	450,969	41,923	97,816	297,550	15,306	0.99	2.5
近畿・計	3,813,703	1,721,106	76,126	455,906	1,116,321	57,517	0.95	2.6

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
滋賀	60,552	48.0	41,419	47.5	6,638,253	57.1
奈良	51,627	40.9	36,810	42.2	3,788,932	32.6
和歌山	51,459	40.8	39,346	45.1	3,796,642	32.7
近畿・計	163,638	30.4	117,575	31.6	14,223,827	28.6

9-2 各地域の就職先分布

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

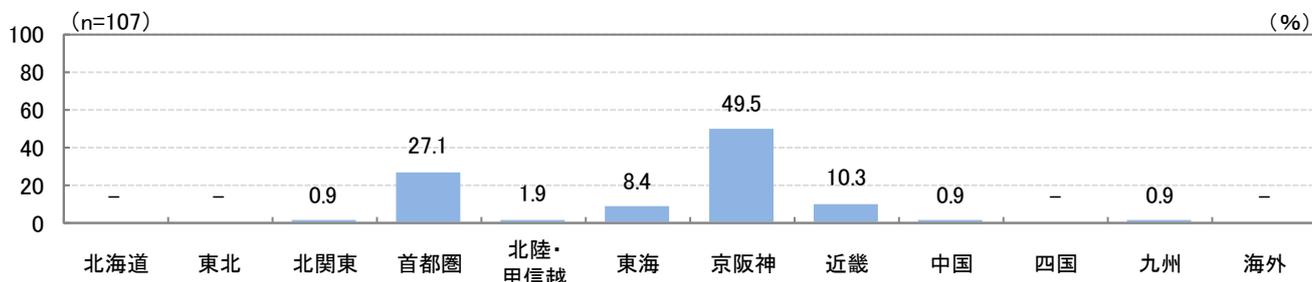
(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(107)	6.5	16.8	3.7	72.9
所在地	滋賀県	(68)	7.4	20.6	1.5	70.6
	奈良県	*(30)	3.3	10.0		86.7
	和歌山県	*(9)	11.1	11.1		77.8

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

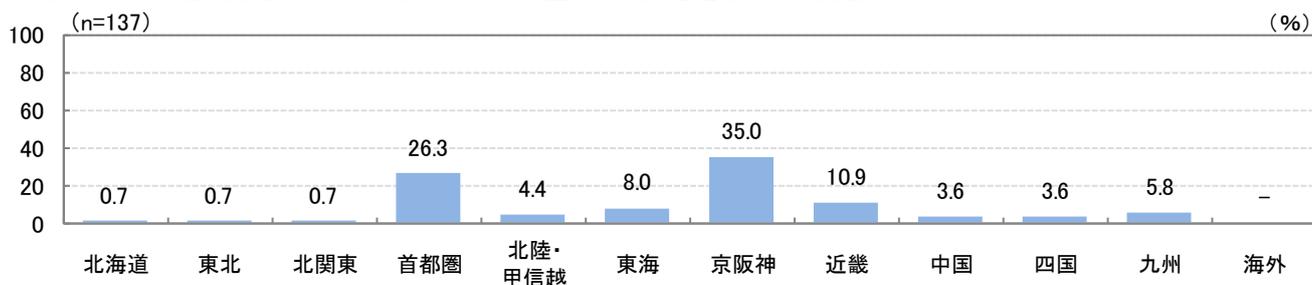
(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(137)	9.5	16.8	1.5	72.3
所在地	滋賀県	(76)	6.6	13.2		80.3
	奈良県	*(39)	7.7	7.7	5.1	79.5
	和歌山県	*(22)	22.7	18.2		59.1

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



9-3 各地域の地元就職意向

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※近畿出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	働きたい			働きたくない		働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという働きたい	どちらともいえない	どちらかという働きたくない	働きたくない			
近畿出身者 全体	開始前	*(25)	24.0	28.0	20.0	12.0	16.0	52.0	28.0	
	開始後	*(25)	24.0	24.0	28.0	16.0	8.0	48.0	24.0	
近畿出身者	滋賀県	開始前	*(19)	26.3	26.3	21.1	10.5	15.8	52.6	26.3
		開始後	*(19)	21.1	26.3	31.6	15.8	5.3	47.4	21.1
	奈良県	開始前	*(1)	-	-	-	-	-	-	-
		開始後	*(1)	-	-	-	-	-	-	-
	和歌山県	開始前	*(1)	-	-	-	-	-	-	-
		開始後	*(1)	-	-	-	-	-	-	-

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」
 ※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 近畿出身者のコメント

<地元で働きたい理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 長年住んでいたため。(滋賀県・文系)	○ 自分が実家を継ぐため、守りをしなければならないため。(滋賀県・文系)
○ 活動前は一人暮らしに憧れ地元以外で働きたかったが、自分の給料で生活していかなければならないことや、やりたい仕事を考えると地元で働くのが一番だと思ったから。(滋賀県・文系)	○ 実家から通いたいので。(滋賀県・理系)
○ 地元の方が安心するから。(滋賀県・文系)	○ 生まれ育った地元で恩返ししたいと思ったから。(滋賀県・理系)
○ 自宅から通える。(滋賀県・理系)	○ 実家通いを希望しているため。(滋賀県・理系)
	○ 期待に応えたい。(奈良県・理系)

<地元で働きたくない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 働き始めたらそこが地元になるから。(滋賀県・理系)
○ 日本各地を見て回りたいから。(和歌山県・文系)

9-4 各地域の地元就職に対する不安度

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※近畿出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある	どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)			
近畿出身者 全体	開始前	*(25)	24.0	16.0	16.0	20.0	24.0	40.0	44.0	
	開始後	*(25)	20.0	8.0	24.0	20.0	28.0	28.0	48.0	
近畿出身者	滋賀県	開始前	*(19)	15.8	15.8	15.8	21.1	31.6	31.6	52.6
		開始後	*(19)	15.8	5.3	21.1	21.1	36.8	21.1	57.9
	奈良県	開始前	*(1)						-	-
		開始後	*(1)						-	-
	和歌山県	開始前	*(1)						-	-
		開始後	*(1)						-	-

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+ 「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 近畿出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事に就けるか不安だったので。 (滋賀県・理系) ○ 大企業が少ない。 (和歌山県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 一度も地元を離れたことがないので、地元から出てみた方がいいのではないかという思いがあるから。 (滋賀県・文系) |
|--|---|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元で働くことが一番だったから心配していない。 (滋賀県・文系) ○ 実家に住めるから。 (滋賀県・文系) ○ 親元で安心できたから。 (滋賀県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ やりたいことができるのなら、どの地域でもいいと思っていたから。 (滋賀県・理系) ○ 勤務地はどこであろうと変わらないと感じた。 (滋賀県・文系) |
|--|--|

9-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※近畿以外出身者ベース

		n	(%)					働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない		
近畿以外出身者 全体		(82)	7.3	8.5	31.7	23.2	29.3	15.9	52.4
出身者 近畿 以外	京阪神	(52)	5.8	7.7	34.6	26.9	25.0	13.5	51.9
	東海	*(9)	11.1	11.1	11.1	11.1	55.6	22.2	66.7
	中国	*(7)	14.3	14.3	42.9		28.6	28.6	28.6
	その他地域	*(14)	7.1	7.1	28.6	28.6	28.6	14.3	57.1

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 近畿以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 住んでるうちにすごく好きになったから。
(愛知県・文系)
- 慣れている土地だから。
(三重県・文系)
- 暮らしやすいから。
(京都府・理系)
- 自宅から通勤できる範囲に多くの企業がある。
(京都府・理系)

- 家から通えるから。
(大阪府・理系)
- すごくいいところだから。
(兵庫県・文系)
- 立地がいいから。
(兵庫県・文系)
- 親しみやすい。
(広島県・理系)
- 住みやすいから。
(香川県・理系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- あまり好きな地域でないため。
(茨城県・文系)
- 地元のために働きたいため。
(長野県・文系)
- 立地が不便。
(岐阜県・理系)
- 地元より住みにくいから。
(愛知県・文系)
- 自分の手の届く範囲が狭すぎる。
(愛知県・理系)
- 住みにくいから。
(三重県・理系)
- 出身地ではないため。
(京都府・文系)
- 違った環境で働きたい。
(京都府・理系)
- いい企業がない。
(京都府・理系)
- 都市部で働きたいから。
(大阪府・文系)
- 世界が狭い。
(大阪府・文系)
- 住んでいる府の方が仕事があるから。
(大阪府・文系)
- 目立った特徴がない。
(大阪府・文系)

- 田舎なので、視野が広がらないと思うため。
(大阪府・理系)
- 何も無いから。
(大阪府・理系)
- 田舎であまり企業がない。
(大阪府・理系)
- 実家から遠い。
(大阪府・理系)
- 好きじゃない。
(大阪府・理系)
- 実家から遠いから。
(兵庫県・理系)
- 実家に帰りたかったから。
(鳥取県・文系)
- とくに愛着がないため。
(山口県・文系)
- もう少し都会に行きたいから。
(香川県・文系)
- 田舎だから。
(高知県・理系)
- その都道府県に思い入れはないため。
(熊本県・文系)

9-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

近畿

【近畿（滋賀県、奈良県、和歌山県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※近畿以外出身者ベース (%)

	就職活動	n	不安度		どちらとも いえない	不安な理由		不安あった /ある・計	不安なかった /ない・計	
			(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった /ある		(不安は) あまりなかった /あまりない	(不安は) 全くなかった /全くない			
近畿以外 出身者 全体	開始前	(82)	17.1	15.9	24.4	13.4	29.3	32.9	42.7	
	開始後	(82)	17.1	9.8	28.0	13.4	31.7	26.8	45.1	
近畿以外 出身者	京阪神	開始前	(52)	19.2	7.7	26.9	17.3	28.8	26.9	46.2
		開始後	(52)	19.2	7.7	28.8	13.5	30.8	26.9	44.2
	東海	開始前	*(9)	11.1	44.4	11.1	33.3	55.6	33.3	
		開始後	*(9)	11.1	22.2	11.1	44.4	33.3	55.6	
	中国	開始前	*(7)	14.3	42.9	42.9	14.3	42.9	14.3	42.9
		開始後	*(7)	14.3	42.9	42.9	14.3	42.9	14.3	42.9
	その他地域	開始前	*(14)	21.4	28.6	14.3	14.3	21.4	50.0	35.7
		開始後	*(14)	21.4	7.1	28.6	21.4	21.4	28.6	42.9

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 近畿以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 好きでない所で働くことが不安なため。(茨城県・文系)	○ 私の思う企業がないから。(京都府・理系)
○ 慣れない土地で働くことは不安だったため。(長野県・文系)	○ 家から通うのに時間がかかりすぎる。(大阪府・理系)
○ 冬に雪が降るので通勤が大変。(愛知県・文系)	○ 大学付近での名の通った企業をあまり知らないから。(大阪府・理系)
○ 田舎だから。(三重県・理系)	○ 親元から遠いため。(大阪府・理系)
○ 魅力を感じないから。(京都府・理系)	○ 視野が広がらないため。(大阪府・理系)

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 大学に通っていい町だと思っていたから。(栃木県・文系)	○ 家から通えるから。(大阪府・理系)
○ どこで働いてもやることは同じだから。(千葉県・文系)	○ 地元の範囲内だから。(大阪府・理系)
○ 環境がいいから。(京都府・理系)	○ 住み慣れてるから。(兵庫県・文系)
○ 地元の隣の県だから。(京都府・理系)	○ 地元志向から全国志向になり、それぞれの魅力を知った。(福岡県・理系)

10-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】



大学キャンパス所在地が【中国】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」（41.7%）、「④地域以外出身・地域以外就職者」（34.1%）が上位となっている。都道府県別で見ると、広島県、岡山県は「①地域出身・地域内就職者」が3割強と多く、山口県、鳥取県、島根県は「④地域以外出身・地域以外就職者」の割合が多い。中国以外の就職先は「首都圏」「京阪神」が上位となっている。2016年卒（前年調査）と比べると、中国就職者の割合は同水準となっている。

中国出身者における地元の就職意向は、「働きたい・計」は、就職活動開始前後ともに6割台であるが、開始後は減少している。働きたい理由としては、「親の元を離れたくないから」「住みやすい気候など地元の環境が好きである」「長年住んでいる地元で働きたかったから」「地元で自分が就職したいと思える魅力的な企業があったから」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が5割半ばで、その理由としては、「地元が働きやすいと思ったから」「実家なら知り合いも多く、助け合えると思ったら」などが見られる。

中国以外出身者に、【中国】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が半数、「働きたい・計」が約3割。働きたくない理由として、「地元よりも規模が小さいため」「田舎であるため」「交通網が不便」「志望する業種の企業が少ない」「魅力的だと感じる企業がなかったため」などが見られる。一方、働きたい理由としては、「過ごしやすくと感じているため」といったものが見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
鳥取	588,667	287,332	26,791	62,777	182,150	11,824	0.98	2.7
島根	717,397	347,889	28,816	81,235	227,870	14,713	1.18	2.6
岡山	1,945,276	900,116	43,096	240,159	572,340	47,886	1.43	3.0
広島	2,860,750	1,343,318	43,953	340,016	894,762	59,759	1.23	2.9
山口	1,451,338	665,489	35,975	174,457	441,050	25,578	1.08	2.8
中国・計	7,563,428	3,544,144	178,631	898,644	2,318,172	159,760	1.18	2.8

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
鳥取	28,556	22.6	19,148	22.0	1,982,186	17.1
島根	38,306	30.4	26,655	30.6	2,547,987	21.9
岡山	88,332	70.0	60,280	69.1	8,067,164	69.4
広島	138,703	110.0	94,428	108.3	11,652,813	100.3
山口	67,467	53.5	45,603	52.3	6,344,195	54.6
中国・計	361,364	67.1	246,114	66.1	30,594,345	61.6

10-2 各地域の就職先分布

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

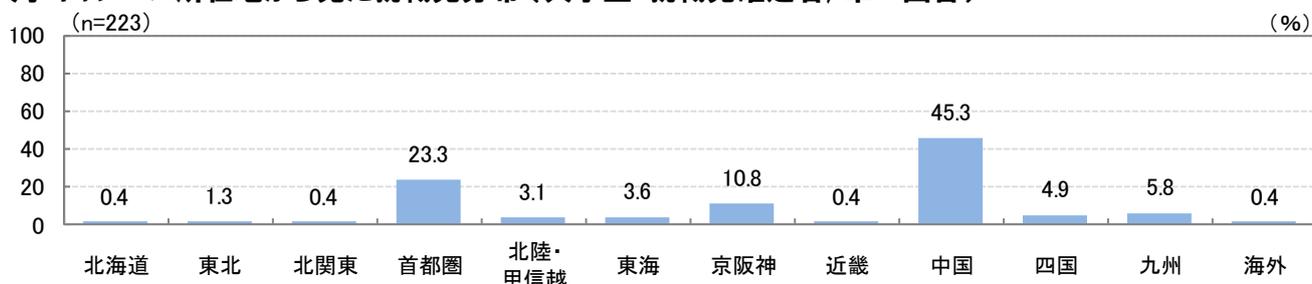
(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(223)	41.7		20.6	34.1
所在地	鳥取県	*(21)	19.0	9.5	14.3	57.1
	島根県	*(13)	30.8	15.4		53.8
	岡山県	(53)	34.0	11.3	5.7	49.1
	広島県	(101)	35.6	20.8	5.9	37.6
	山口県	*(35)	17.1	20.0		62.9

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



【参考】2016年卒

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

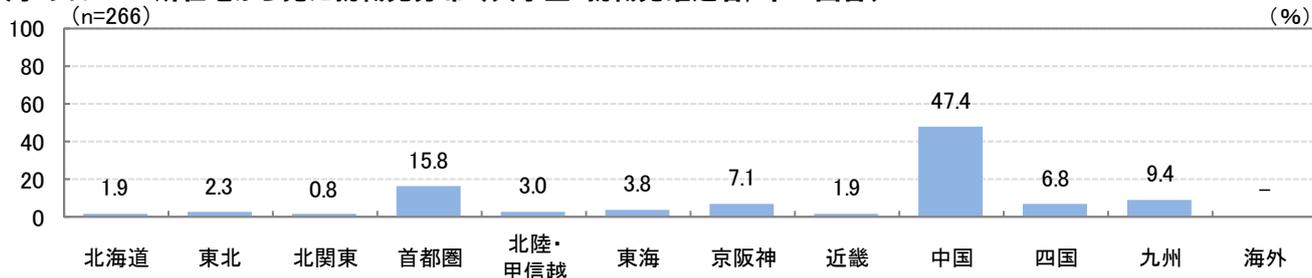
(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(266)	42.9		17.7	35.0
所在地	鳥取県	*(17)	5.9	5.9	5.9	82.4
	島根県	*(26)	7.7	11.5	7.7	73.1
	岡山県	(62)	38.7	11.3	4.8	45.2
	広島県	(104)	48.1	16.3	3.8	31.7
	山口県	(57)	8.8	8.8	3.5	78.9

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）



10-3 各地域の地元就職意向

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※中国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	意向					働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
中国出身者 全体	開始前	(139)	56.8					69.1	20.1	
	開始後	(139)	46.0					61.9	16.5	
中国出身者	鳥取県	開始前	83.3					83.3	16.7	
		開始後	83.3					83.3	16.7	
	島根県	開始前	83.3					83.3	16.7	
		開始後	66.7					83.3	-	
	岡山県	開始前	54.2					79.2	12.5	
		開始後	62.5					79.2	12.5	
	広島県	開始前	(57)	63.2					71.9	17.5
		開始後	(57)	43.9					59.6	15.8
	山口県	開始前	*(13)	38.5					53.8	23.1
		開始後	*(13)	46.2					69.2	15.4

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 中国出身者のコメント

<地元で働きたい理由(自由回答)>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 親の元を離れたくないから。(鳥取県・文系)
- 生活が安定しそうだから。(鳥取県・理系)
- 実家で暮らしてお金を貯めたいから。(島根県・文系)
- 家賃がかからないから。(島根県・文系)
- 交通の便の都合上。(岡山県・文系)
- 実家から通えるところで働きたい。(岡山県・文系)
- 長年住んでいる地元で働きたかったから。(岡山県・文系)
- 地元以外だと家賃がかかるから。(岡山県・理系)
- 兄弟が県外の大学に進学したため、親元に残りたいと思ったため。(岡山県・理系)
- 実家から通うことができると、貯金ができるから。(岡山県・理系)
- やはり地元の方が何かと勝手がいい。大学も実家から通っていたから。(広島県・文系)

- 家族の近くで暮らしたいから。(広島県・文系)
- 1人っ子なので、親が心配。(広島県・文系)
- 地元で貢献する仕事がしたい。(広島県・文系)
- 地元の方がらく。県外に出たくなかった。(広島県・理系)
- 知り合いとできるだけ離れたくなかったから。(広島県・理系)
- 親の近くが安心というのと、住みやすい気候など地元の環境が好きだから。(広島県・理系)
- 何かが起こった時に、地元の方が家族がいるので安心。地元で貢献したい。(山口県・文系)
- 地元で貢献できるから。(山口県・文系)
- 地元を盛り上げたい。(山口県・理系)
- 地元で自分が就職したいと思える、魅力的な企業があったから。(山口県・理系)

<地元で働きたくない理由(自由回答)>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 今まで実家暮らしをしていた為、家から出て自立したかった。(鳥取県・文系)
- 都会のほうが仕事が充実しているため。(鳥取県・理系)
- 不便だから。(鳥取県・理系)
- 地元が田舎な為給料が安いのと、そもそも企業が少ないから。(島根県・文系)
- とても田舎のため生活が不便。(島根県・文系)
- 今までずっと地元で暮らしてきたため、都会に出たいと思うようになったため。(岡山県・文系)

- 一人暮らしをするため。(岡山県・文系)
- 違った環境で挑戦していきたいため。(広島県・文系)
- 慣れた土地ではなく知らない土地で生活してみたいから。(広島県・理系)
- 地元でやりたい仕事がないため。(広島県・理系)
- 交通機関など不便だから。(山口県・文系)
- 生活で不便そうだから。(山口県・理系)
- 働きたい職種が地元になくから。(山口県・理系)

10-4 各地域の地元就職に対する不安度

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※中国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
中国出身者 全体	開始前	(139)	15.1	15.1	12.9	20.9	36.0		30.2	56.8	
	開始後	(139)	15.1	12.9	15.8	19.4	36.7		28.1	56.1	
中国出身者	鳥取県	開始前	50.0			16.7	33.3	16.7		83.3	16.7
		開始後	50.0			16.7	33.3	16.7		83.3	16.7
	島根県	開始前	33.3		16.7	16.7	33.3		33.3	50.0	
		開始後	33.3		16.7	16.7	33.3		33.3	50.0	
	岡山県	開始前	12.5	8.3	16.7	16.7	45.8		20.8	62.5	
		開始後	12.5	4.2	20.8	12.5	50.0		16.7	62.5	
	広島県	開始前	10.5	12.3	12.3	22.8	42.1		22.8	64.9	
		開始後	12.3	12.3	15.8	19.3	40.4		24.6	59.6	
	山口県	開始前	30.8		23.1	15.4	7.7	23.1		53.8	30.8
		開始後	30.8		15.4	7.7	15.4	30.8		46.2	46.2

「*」:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計:「(不安は) あった/ある」+「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計:「(不安は) あまりなかった/あまりない」+「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 中国出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 不便だから。(鳥取県・理系) ○ 企業の少なさ、初任給の低さ。(鳥取県・理系) ○ 地方なので企業が少ないため。(島根県・文系) ○ そもそもやりたい仕事のある企業がない。(島根県・文系) ○ 都会の生活に憧れをもちそう。(島根県・文系) ○ 気候が体質に合わないから。(島根県・理系) ○ 一人暮らしで、金銭的に上手くやっていけないかわからないから。(岡山県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事の幅が狭くなるのではないかと考えたから。(広島県・文系) ○ 地元就職すれば、二度と他の県で暮らせない不安があったから。(広島県・理系) ○ 出来れば地元以外で働きたかったため。(広島県・理系) ○ 車が必須。通勤距離。(山口県・文系) ○ 給金の面で。(山口県・理系) |
|--|---|

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元が好きだから。(鳥取県・文系) ○ 家から通えるから。(鳥取県・理系) ○ 馴染みある場所なのでイメージしやすい。(島根県・文系) ○ 実家なら知り合いも多く、助け合えると思ったから。(島根県・文系) ○ 緊急のことが起こった時、双方が行き来しやすいから。(島根県・理系) ○ 地元での就職の方が土地感もあり、安心するから。(岡山県・文系) ○ 住み慣れたところがよい。(岡山県・文系) ○ 地元で働きたいと思っていたから。(岡山県・文系) ○ 地元には仲のいい友達もいるので、不安はあまりない。(岡山県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元も新卒採用に力を入れており、内定を貰うには困らないから。(広島県・文系) ○ 実家があり、知っている場所だから。(広島県・文系) ○ 地元は働きにくいとは聞いたことがないから。(広島県・理系) ○ 地元が働きやすいと思っていたから。(広島県・理系) ○ 実家で暮らせるのであれば、お金もたまりやすいと考えるため。(広島県・理系) ○ 他県に出なくともいい企業が多くあった。(広島県・理系) ○ 実家が近いから。(山口県・文系) ○ 地元愛があるから。(山口県・理系) ○ 地元だと親元を離れなくていいので心強く、不安はあまりない。(山口県・文系) |
|--|---|

10-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※中国以外出身者ベース

		n	（％）					働きたい・計	働きたくない・計	
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
中国以外出身者 全体		(84)	10.7	17.9	20.2	19.0	32.1	28.6	51.2	
出身者 中国 以外	四国	*(25)	12.0	32.0		24.0	12.0	20.0	44.0	32.0
	九州	*(20)	15.0	20.0	10.0	5.0	50.0	35.0	55.0	
	京阪神	*(19)	5.3	10.5	31.6		26.3	26.3	15.8	52.6
	その他地域	*(20)	10.0	5.0	15.0		35.0	35.0	15.0	70.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 中国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 大学生生活をしていく中で、その土地柄が好きになったから。（岐阜県・理系）
- 住みやすいから。（静岡県・文系）
- 日本を代表するメーカーが集まる工業地帯があるから。（兵庫県・文系）
- 不便な面もあるが、過ごしやすいと感じているため。（兵庫県・理系）
- 思い入れのある土地なので。（徳島県・文系）
- 今いるところの方がいろいろと便利。（香川県・文系）
- 暮らしに慣れてきたから。（香川県・文系）

- 地元よりも便利だから。（愛媛県・文系）
- 他県の良さを地元を離れてみて、初めて気が付く事が出来たから。（愛媛県・文系）
- 広島で知り合いもでき、県の良さを知ることができたから。（愛媛県・文系）
- 地元近くてそこそこ都会だから。（愛媛県・文系）
- 他の地域も良かったから。（愛媛県・理系）
- 一人暮らしをしてきて、とても過ごしやすく今後も住みたいと思ったから。（熊本県・文系）
- 住み慣れてきた。（大分県・文系）

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 交通網が不便。（福島県・理系）
- 新たな土地に行ってみたい。（東京都・文系）
- 立地的に収益が見込めない。（東京都・文系）
- お金がかかる。（東京都・理系）
- 地元から離れているから。（福井県・文系）
- そこで働く理由がないから。（長野県・文系）
- 仕事がなさそうだから。（静岡県・文系）
- 志望する業種の企業が少ない。（静岡県・理系）
- 実家から遠い。（愛知県・文系）
- 地元に戻りたいから。（愛知県・文系）
- 家族から遠いから。（愛知県・理系）
- 面白そうに感じられないからです。（京都府・文系）
- 実家が遠いので。（京都府・理系）
- 田舎であるため。（大阪府・理系）

- 地元より規模が小さいため。（大阪府・理系）
- 地元から遠い。（香川県・文系）
- 特に魅力的だと感じる企業がなかった。（香川県・文系）
- 地元ではないから。（香川県・理系）
- 視野が広がらないから。（愛媛県・文系）
- 自分の興味のある職種が少ないから。（愛媛県・理系）
- 好きだが、その土地にこだわる理由がないから。（高知県・理系）
- 4年間しか住んでいない田舎。（福岡県・文系）
- 希望の就職先がないから。（福岡県・理系）
- 就職先がすくない。（福岡県・理系）
- 交通の便が悪い。思い入れはない。（長崎県・理系）

10-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

中国

【中国（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※中国以外出身者ベース (%)

	就職活動	n	不安度		どちらとも いえない	不安な理由		不安あった /ある・計	不安なかった /ない・計	
			(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある		(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない			
中国以外 出身者 全体	開始前	(84)	23.8	17.9	15.5	13.1	29.8	41.7	42.9	
	開始後	(84)	22.6	17.9	17.9	14.3	27.4	40.5	41.7	
中国以外 出身者	四国	開始前	* (25)	16.0	24.0	8.0	24.0	28.0	40.0	52.0
		開始後	* (25)	20.0	24.0	12.0	20.0	24.0	44.0	44.0
	九州	開始前	* (20)	35.0	10.0	15.0	5.0	35.0	45.0	40.0
		開始後	* (20)	25.0	20.0	20.0	5.0	30.0	45.0	35.0
	京阪神	開始前	* (19)	26.3	31.6	15.8	10.5	15.8	57.9	26.3
		開始後	* (19)	26.3	26.3	15.8	15.8	15.8	52.6	31.6
	その他地域	開始前	* (20)	20.0	5.0	25.0	10.0	40.0	25.0	50.0
		開始後	* (20)	20.0	25.0	15.0	40.0	40.0	20.0	55.0

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 中国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通の便が悪い。(福島県・理系) ○ 人口が減少している地域だから。(東京都・文系) ○ 田舎であるため、人も情報も少ない。(大阪府・理系) ○ 通うのが大変だから。(兵庫県・理系) ○ 就職先が少なく、給料も安いところが多いため。(兵庫県・理系) ○ 地元に戻るのに時間がかかるから。(兵庫県・理系) ○ 交通が不便。(兵庫県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 田舎なので、キャリアアップへの不安がある。(徳島県・文系) ○ 出身県から遠い。(香川県・文系) ○ 充実した日々を過ごせそうにないから。(愛媛県・文系) ○ やっぱり都会がいいから。(福岡県・文系) ○ 田舎だから交通の便が悪い。(福岡県・理系) ○ 希望の就職先がないから。(福岡県・理系) |
|--|--|

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 開始前は地方で働きながら生活できるか不安だったが、先輩社員の方々に話を聞き、不安がなくなってきたから。(岐阜県・理系) ○ 一人暮らしは好きだから。(兵庫県・文系) ○ そこそこ都会なので。(徳島県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の地元比べて都会であり、人口が多く経済的に良いと思ったから。(愛媛県・文系) ○ 大きな企業の数多くて、地元で活動するよりは楽だと思っていたから。(熊本県・文系) |
|---|--|

11-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】



大学キャンパス所在地が【四国】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」（54.2%）、「④地域以外出身・地域以外就職者」（32.1%）が上位となっている。四国以外の就職先は、「京阪神」「首都圏」「中国」が多く、比較的分散している。2016年卒（前年調査）と比べると、四国就職者の割合が上昇している。

四国出身者における地元の就職意向は、「働きたい・計」が約6割で、就職活動開始後でやや増加し、「働きたくない・計」が減少している。働きたい理由としては、「地元が好き」「地元に残りたい」「地元の方が金銭的都合がよい」といった地元への愛着、「生まれ育った場所に貢献していきたい」といった地元貢献に関する理由が見られる。

地元で就職することへの不安度は、「不安はなかった/ない・計」が半数前後で多いものの、「不安あった/ある・計」も3割前半となっている。不安がある理由としては、「人口減少により将来的に地元ではやっていけないから」「地方経済・企業が今後衰退していくかもしれない」、不安はなかった理由としては、「地元にはたくさんの企業があり、活躍している方を見たから」といったものが見られる。

四国以外出身者に、【四国】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が6割強と突出しており、その理由としては、「会社が少ない」「町としての魅力が感じられない」「交通の便が悪いため」などが見られる。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
徳島	785,491	347,093	29,377	81,147	223,375	14,998	1.09	3.0
香川	995,842	462,418	26,464	115,035	309,774	25,098	1.36	2.9
愛媛	1,431,493	651,605	52,430	154,858	425,321	27,125	1.10	2.6
高知	764,456	335,775	40,623	57,251	228,825	12,928	0.84	3.0
四国・計	3,977,282	1,796,891	148,894	408,291	1,187,295	80,149	1.10	2.9

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
徳島	40,140	31.8	29,622	34.0	3,143,054	27.0
香川	51,340	40.7	35,760	41.0	3,938,544	33.9
愛媛	69,844	55.4	50,095	57.5	5,183,896	44.6
高知	39,343	31.2	28,550	32.7	2,370,793	20.4
四国・計	200,667	37.2	144,027	38.7	14,636,287	29.5

11-2 各地域の就職先分布

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(131)	54.2		11.5	2.3
所在地	徳島県	*(22)	31.8	18.2	4.5	45.5
	香川県	*(22)	22.7	4.5	13.6	59.1
	愛媛県	(55)	61.8		12.7	1.8
	高知県	*(32)	21.9	15.6	62.5	

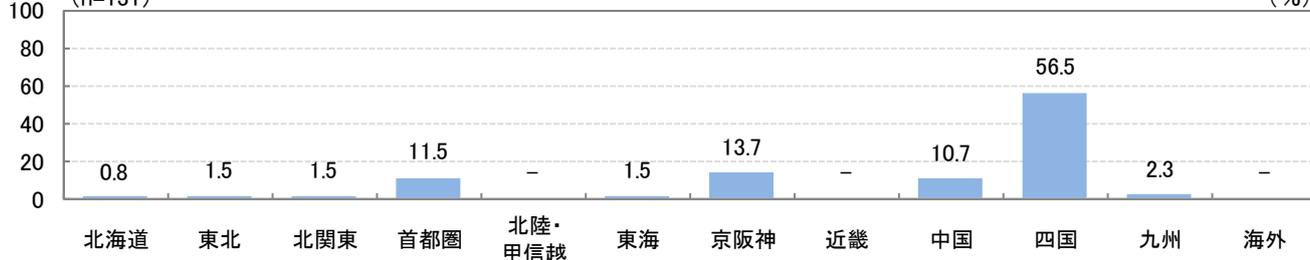
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(n=131)

(%)



【参考）2016年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(139)	33.1	18.0	2.9	46.0
所在地	徳島県	*(30)	13.3	13.3	3.3	70.0
	香川県	*(29)	17.2	17.2	65.5	
	愛媛県	*(47)	48.9		8.5	42.6
	高知県	*(33)	12.1	12.1	75.8	

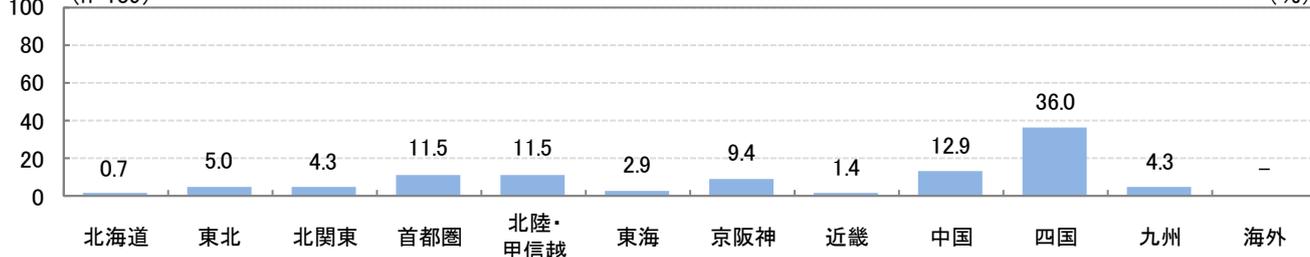
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(n=139)

(%)



11-3 各地域の地元就職意向

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※四国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	意向				働きたい・計	働きたくない・計		
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない			働きたくない	
四国出身者 全体	開始前	(86)	44.2	12.8	17.4	16.3	9.3	57.0	25.6	
	開始後	(86)	37.2	23.3	24.4	12.8	2.3	60.5	15.1	
四国出身者	徳島県	開始前	* (11)	36.4	18.2	27.3	9.1	9.1	54.5	18.2
		開始後	* (11)	36.4	27.3	18.2	18.2		63.6	18.2
	香川県	開始前	* (6)	33.3	33.3	16.7	16.7		66.7	16.7
		開始後	* (6)	66.7	16.7	16.7			83.3	-
	愛媛県	開始前	* (41)	43.9	14.6	14.6	17.1	9.8	58.5	26.8
		開始後	* (41)	29.3	26.8	34.1	9.8		56.1	9.8
	高知県	開始前	* (12)	58.3	8.3	8.3	8.3	16.7	66.7	25.0
		開始後	* (12)	58.3	8.3	16.7	16.7		66.7	33.3

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 四国出身者のコメント

<地元で働きたい理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 実家住まいの方が金銭面で余裕が持てる。(徳島県・理系) ○ 地元が好き。(徳島県・理系) ○ 知っている土地のほうが安心できるから。(香川県・文系) ○ 地元に残りたいから。(香川県・文系) ○ 慣れている土地で働きたい。(香川県・理系) ○ 家賃を払わなくて済む。(香川県・理系) ○ 生まれてからずっと過ごしてきた場所だから。(愛媛県・文系) ○ 家族に何かあった時に、すぐ駆けつけられるから。(愛媛県・文系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の方が金銭的都合がよい。(愛媛県・文系) ○ 地元の方が色々と分かって便利だから。(愛媛県・文系) ○ 実家から通えるから。(愛媛県・文系) ○ 地元活性化のため。(愛媛県・文系) ○ 地元志向が強いから。(愛媛県・理系) ○ 自分が21年間暮らしている地元が好きだから。(高知県・文系) ○ 生まれ育った場所に貢献していきたい。(高知県・文系) ○ 地元が好きで、地元で貢献できる仕事に就きたいから。(高知県・文系) ○ 地元は住み慣れているから安心する。(高知県・文系) |
|--|---|

<地元で働きたくない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 業種にこだわりがあったから。(徳島県・文系) ○ 地元には親に頼ってしまい、社会人として自立できないから。(徳島県・理系) ○ ずっと地元にいるので、違う地域に住んでみたいから。(愛媛県・文系) ○ 企業数が少ないから。(愛媛県・文系) ○ 知らない土地で頑張りたいと思ったから。(愛媛県・理系) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 家を出て、自立したいから。また、様々な地で働きたいから。(愛媛県・理系) ○ 東京に出るべきだと、2年次から決めていたから。(高知県・文系) ○ 田舎だから。(高知県・文系) ○ 企業数が少ない。(高知県・文系) ○ 一度県外に出て生活してみたい。新たな場所での出会いを広げたい。(高知県・理系) |
|--|--|

11-4 各地域の地元就職に対する不安度

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※四国出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない	不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
			(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった/ある		(不安は) あまりなかった/あまりない	(不安は) 全くなかった/全くない				
四国出身者 全体	開始前	(86)	16.3	16.3	9.3	20.9	37.2		32.6	58.1	
	開始後	(86)	11.6	25.6	15.1	15.1	32.6		37.2	47.7	
四国出身者	徳島県	開始前	* (11)	18.2	36.4		45.5		54.5	45.5	
		開始後	* (11)	9.1	36.4	18.2	36.4		45.5	36.4	
	香川県	開始前	* (6)	33.3		33.3	33.3		33.3	66.7	
		開始後	* (6)	16.7	16.7	33.3	33.3		16.7	66.7	
	愛媛県	開始前	* (41)	14.6	9.8	17.1	26.8	31.7		24.4	58.5
		開始後	* (41)	12.2	22.0	19.5	17.1	29.3		34.1	46.3
	高知県	開始前	* (12)	8.3	16.7	16.7		58.3		25.0	75.0
		開始後	* (12)	8.3	25.0	25.0		41.7		33.3	66.7

【*】: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+ 「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 四国出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 家族の問題などで不安が多少ある。 (徳島県・文系)
- 地元だと人間関係が濃厚過ぎてしんどい。 (徳島県・理系)
- 地方経済・企業が、今後より衰退していくかもしれないという危惧がある。 (徳島県・理系)
- 徳島では希望する職種である企業が少ないため。 (徳島県・理系)
- 地元が田舎であり企業がないから。 (高知県・文系)
- 本当に親元から離れるのか、という不安と寂しさを実感した。 (高知県・文系)
- 企業が少なかったため不安になった。 (高知県・文系)

- 自分が通用するのかわからない不安だった。 (愛媛県・文系)
- 人口減少により将来的には地元ではやっていけないから。 (愛媛県・文系)
- 県内のどこに配属されるかわからないため。 (愛媛県・文系)
- 企業数が少ないから。 (愛媛県・文系)
- 他の場所のことを知らないまま、これからの人生進んで行っていいのかという不安。 (愛媛県・文系)
- 趣味に力を入れるには、地元ではだめだと気付いた。 (愛媛県・文系)
- こぢんまり収まる感じが怖い。 (愛媛県・理系)
- 一人でやっていけるかが不安だから。 (愛媛県・理系)

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 地元で働くことのデメリットが、特に思いつかなかったから。 (香川県・理系)
- 地元が好きだから。 (香川県・文系)
- 元々地元で働きたい意識があったから。 (香川県・文系)
- 生まれ育った土地なので不安はない。 (香川県・理系)
- 探してみれば企業はあったから。 (高知県・文系)
- 自分が21年間暮らしてきた地元だから。 (高知県・文系)
- 地元が好きだから。 (高知県・文系)
- 実家があり、悩み事など家族や友達に、いつでも相談できる。 (高知県・理系)
- 地元には家族や友人がたくさんいるから。 (愛媛県・文系)
- 地元は色々な意味で安心できるから。 (愛媛県・文系)
- 自分が慣れている地域だから。 (愛媛県・文系)

- 地元だから安心感があつた。 (愛媛県・文系)
- 慣れ親しんだ街なので、不安はありません。 (愛媛県・文系)
- 今まで自分が住んでいた地域で、働くことにわくわくしていたから。 (愛媛県・文系)
- 地元だから安心してた。 (愛媛県・文系)
- 企業はたくさんあるから。 (愛媛県・文系)
- 知っている土地で働くことに、不安は感じなかった。 (愛媛県・文系)
- 地元にはたくさんの企業があり、活躍している方をみたら。 (愛媛県・文系)
- 良い環境が整っているため。 (愛媛県・理系)
- 地元じゃない方が不安だから。両親の近くに居たいから。 (愛媛県・理系)

11-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※四国以外出身者ベース

		n	(%)				働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない		
四国以外出身者 全体		*(45)	22.2	13.3	22.2	40.0	15.6	62.2
出身者 四国 以外	中国	*(20)	20.0	20.0	25.0	35.0	20.0	60.0
	京阪神	*(8)	25.0	25.0	50.0	-	75.0	
	九州	*(8)	25.0	25.0	50.0	-	75.0	
	その他地域	*(9)	11.1	22.2	22.2	11.1	33.3	44.4

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 四国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 愛着があるから。 (東京都・理系)
- 生活しやすいし、交通の便が地元より良い。 (鳥取県・理系)

- 住んでみて、いいところだと思うようになったから。 (岡山県・文系)
- 地元と近い。 (岡山県・理系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 会社が少ない。 (三重県・理系)
- 交通が不便であるため。 (滋賀県・理系)
- 実家から遠い。 (京都府・理系)
- 社会人として住む、町としての魅力を感じられなかったから。 (兵庫県・文系)
- 地元から離れていて、交通の便が悪い。 (鳥取県・文系)
- 交通の便等が不便であるため。 (岡山県・理系)

- 地元ではないため。 (岡山県・文系)
- 地元に戻って、貢献したいと考えているため。 (岡山県・文系)
- 遠すぎる。実家から通いたい。 (岡山県・文系)
- 実家に帰りたいたいと思っているから。 (広島県・文系)
- 実家通いがしたいため。 (広島県・文系)
- 田舎すぎる。 (福岡県・文系)
- 雰囲気があってない。 (鹿児島県・理系)

11-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

四国

【四国（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※四国以外出身者ベース（%）

	就職活動	n	不安度		どちらとも いえない	不安な理由		不安あった /ある・計	不安なかった /ない・計		
			(不安は) あった/ある	(不安は) 多少あった /ある		(不安は) あまりなかった /あまりない	(不安は) 全くなかった /全くない				
四国以外 出身者 全体	開始前	*(45)	26.7	17.8	22.2	6.7	26.7	44.4	33.3		
	開始後	*(45)	22.2	17.8	24.4	8.9	26.7	40.0	35.6		
四国以外 出身者	中国	開始前	*(20)	15.0	25.0	25.0	5.0	30.0	40.0	35.0	
		開始後	*(20)	15.0	20.0	25.0	10.0	30.0	35.0	40.0	
	京阪神	開始前	*(8)	37.5		12.5	25.0	12.5	12.5	50.0	25.0
		開始後	*(8)	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	50.0	25.0	
	九州	開始前	*(8)	12.5	12.5	37.5		37.5	25.0	37.5	
		開始後	*(8)	25.0	12.5	37.5		25.0	37.5	25.0	
	その他地域	開始前	*(9)	55.6		11.1	11.1	22.2	66.7	33.3	
		開始後	*(9)	33.3	11.1	11.1	11.1	33.3	44.4	44.4	

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 四国以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|---|---|
| ○ 実家からの距離が遠すぎてしまうから。 (岐阜県・理系) | ○ 交通の便が不便であるため。 (岡山県・理系) |
| ○ 社会人として住む町としての、魅力を感じられなかったから。 (兵庫県・文系) | ○ 大学のために来たが、この場所で一生を過ごす気はなかったから。 (宮崎県・文系) |
| ○ 働きたい分野の仕事があまりない。 (兵庫県・文系) | ○ 雰囲気があってないから。 (鹿児島県・理系) |
| ○ 地元から離れているから。 (兵庫県・理系) | |

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | |
|--------------------------------------|
| ○ 住みやすいから。 (鳥取県・理系) |
| ○ 他県出身者でも、企業側は特に気にしてなかったから。 (岡山県・文系) |

12-1 各地域の傾向・雇用と経済状況

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】



大学キャンパス所在地が【九州】である学生の、出身地・就職先分布を見ると、「①地域出身・地域内就職者」が5割後半で最も多く、次いで「②地域出身・地域以外就職者」が2割半ばで続き、九州出身者（①+②）のうち、3割が地域以外への就職となっている。九州以外の就職先は「首都圏」が突出し、次いで「中国」「京阪神」が続く。2016年卒（前年調査）と比べると、九州就職者の割合が若干上昇している。

九州出身者における地元の就職意向は、就職活動開始後で「働きたい・計」は、6割前半から6割後半へ増加し、「働きたくない・計」が減少している。地元で働きたい理由としては、「慣れ親しんだ土地から離れたくない」「地元で貢献したいから」といった地元への愛着、地元への貢献などが見られる。一方、地元で働きたくない理由としては、「やりたい業種・職種がない」「若いうちは親と離れて暮らしたい」などが見られる。

地元で就職することへの不安度は、就職活動開始前後ともに「不安はなかった/ない・計」が5割後半で、その理由としては、「今まで生活していた地域だから」「家族や友人がいるので心強い」「地元有力な企業があることを就職活動中に知ったから」などが見られる。

九州以外出身者に、【九州】での就職意向を聞いたところ、「働きたくない・計」が4割半ばとなっており、その理由としては、「実家から遠すぎる」「地元より田舎で暮らしづらいから」「田舎で交通の便が悪いから」などの生活環境をあげるものが多い。

地域の雇用と経済状況

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人人数	有効求人倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
福岡	5,071,968	2,262,722	65,806	447,596	1,624,182	92,305	0.96	4.1
佐賀	849,788	409,277	37,838	96,188	262,820	15,459	0.89	3.2
長崎	1,426,779	650,972	51,695	127,183	450,757	23,319	0.83	3.1
熊本	1,817,426	834,244	85,007	171,899	555,227	32,345	0.99	3.4
大分	1,196,529	550,451	39,813	129,443	363,194	21,295	0.90	2.9
宮崎	1,135,233	531,213	60,300	110,638	341,523	21,904	0.93	3.2
鹿児島	1,706,242	776,993	77,967	146,393	522,291	28,803	0.75	3.5
沖縄	1,392,818	578,638	28,713	81,142	418,321	20,601	0.69	5.1
九州・計	14,596,783	6,594,510	447,139	1,310,482	4,538,315	256,031	0.87	3.6

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
福岡	232,701	184.5	154,223	176.9	18,972,688	163.3
佐賀	40,450	32.1	28,423	32.6	2,914,773	25.1
長崎	67,074	53.2	47,991	55.0	4,684,291	40.3
熊本	81,840	64.9	58,158	66.7	6,003,599	51.7
大分	57,778	45.8	40,870	46.9	4,701,150	40.5
宮崎	56,479	44.8	40,524	46.5	3,855,968	33.2
鹿児島	82,752	65.6	57,860	66.4	5,643,870	48.6
沖縄	70,329	55.8	51,812	59.4	4,059,276	34.9
九州・計	689,403	128.0	479,861	128.8	50,835,615	102.4

12-2 各地域の就職先分布

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(401)	57.1		25.9	3.5 13.5
所在地	福岡県	(160)	34.4		24.4	16.3 25.0
	佐賀県	*(12)	8.3	8.3	83.3	
	長崎県	*(32)	28.1		18.8 9.4	43.8
	熊本県	(70)	42.9		28.6 1.4	27.1
	大分県	*(36)	13.9	19.4 2.8	63.9	
	宮崎県	*(22)	36.4		27.3 9.1	27.3
	鹿児島県	*(28)	21.4	28.6		50.0
	沖縄県	*(41)	56.1		12.2 4.9	26.8

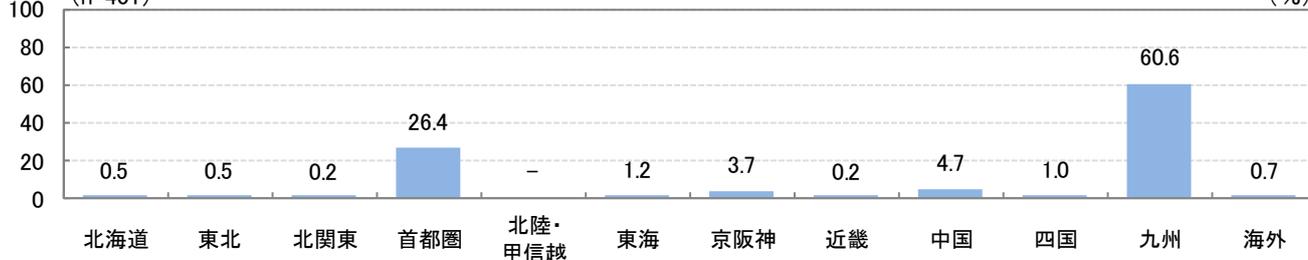
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(n=401)

(%)



【参考）2016年卒】

■ 出身地・就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(%)

		n	①地域出身・地域内就職者	②地域出身・地域以外就職者	③地域以外出身・地域内就職者	④地域以外出身・地域以外就職者
所在地全体		(376)	52.7		23.1	5.1 19.1
所在地	福岡県	(157)	31.2		25.5	16.6 26.8
	佐賀県	*(24)	4.2	12.5 8.3	75.0	
	長崎県	*(29)	17.2	13.8 6.9	62.1	
	熊本県	(74)	29.7		31.1 6.8	32.4
	大分県	*(28)	28.6		10.7 3.6	57.1
	宮崎県	*(11)	36.4		9.1	54.5
	鹿児島県	*(32)	37.5		12.5 6.3	43.8
	沖縄県	*(21)	33.3		9.5 4.8	52.4

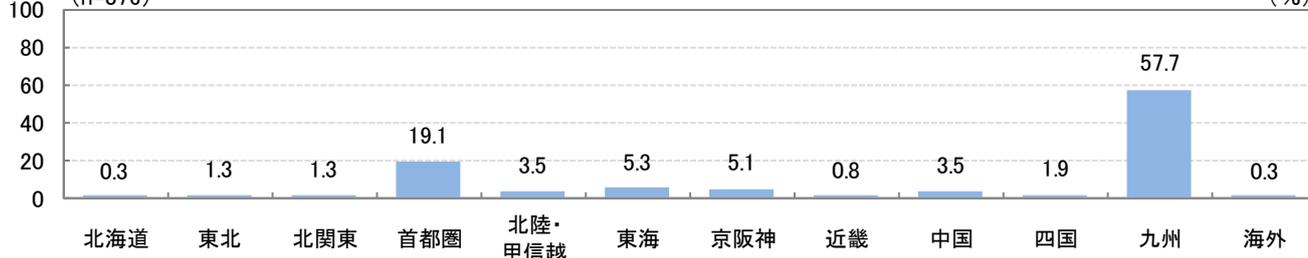
「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

「所在地」: 大学キャンパス所在地

■ 大学キャンパス所在地から見た就職先分布（大学生・就職先確定者/単一回答）

(n=376)

(%)



12-3 各地域の地元就職意向

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 地域出身者における地元就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答）※九州出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	働きたい				働きたくない		働きたい・計	働きたくない・計
			働きたい	どちらかという働きたい	どちらともいえない	どちらかという働きたくない	働きたくない			
九州出身者 全体	開始前	(333)	49.5	13.2	15.6	11.4	10.2	62.8	21.6	
	開始後	(333)	42.3	24.9	18.0	6.9	7.8	67.3	14.7	
九州出身者	福岡県	開始前	(94)	58.5	10.6	13.8	6.4	10.6	69.1	17.0
		開始後	(94)	48.9	20.2	21.3	3.2	6.4	69.1	9.6
	佐賀県	開始前	*(1)						-	-
		開始後	*(1)						-	-
	長崎県	開始前	*(15)	46.7	13.3	6.7	20.0	13.3	60.0	33.3
		開始後	*(15)	40.0	26.7	13.3	6.7	13.3	66.7	20.0
	熊本県	開始前	(50)	38.0	18.0	22.0	10.0	12.0	56.0	22.0
		開始後	(50)	38.0	34.0	12.0	4.0	12.0	72.0	16.0
	大分県	開始前	*(12)	58.3	25.0			16.7	83.3	-
		開始後	*(12)	41.7	33.3			25.0	75.0	-
	宮崎県	開始前	*(14)	50.0	14.3	7.1	21.4	7.1	64.3	28.6
		開始後	*(14)	50.0	14.3	21.4	7.1	7.1	64.3	14.3
	鹿児島県	開始前	*(14)	64.3	7.1	14.3	14.3		64.3	28.6
		開始後	*(14)	35.7	28.6	21.4	14.3		64.3	14.3
	沖縄県	開始前	*(28)	64.3	10.7	10.7	10.7	3.6	75.0	14.3
		開始後	*(28)	64.3	17.9	10.7	3.6	3.6	82.1	7.1

【*】:n数が50未満の場合は参考値として掲載

※働きたい・計:「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計:「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 九州出身者のコメント

<地元で働きたい理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 自分の地元の様々な企業を知れたから。(福岡県・文系)	○ 何かあった場合自宅にすぐ帰れるから。(大分県・文系)
○ 一人暮らしだと負担が大きいため。(福岡県・理系)	○ 改めて魅力を感じた。(大分県・文系)
○ 慣れ親しんだ土地から離れたくない。(佐賀県・文系)	○ 自分の知っている土地だから。(宮崎県・文系)
○ 地元で貢献したいと思うから。(佐賀県・理系)	○ 慣れた土地でスタートしたい。(宮崎県・理系)
○ 地元の人の役に立ちたいから。(長崎県・文系)	○ 地元をでたくないから。(鹿児島県・文系)
○ 長男であるから、将来的には親の面倒をみなくてはならないから。(長崎県・文系)	○ 九州の実家から離れたくないから。(鹿児島県・文系)
○ 地震があって、今後熊本の再生と復興に尽力したいから。(熊本県・文系)	○ 働いて培ったスキルを地元に戻元したい。(沖縄県・文系)
○ 支えてくれる人がいるから。(熊本県・理系)	○ 家族、親友、住み慣れた故郷を離れてまで仕事を選びたくないから。(沖縄県・理系)

<地元で働きたくない理由(自由回答)> ※カッコ内は地元地域・文理別

○ 企業が無く、収入が期待できないから。(福岡県・文系)	○ やりたい仕事はないから。(大分県・理系)
○ 若いうちは親と離れて暮らしたいから。(福岡県・文系)	○ 給料が低いから。(宮崎県・理系)
○ 色々な土地に行きたくなくなったから。(佐賀県・理系)	○ 同じ土地にとどまるのはつまらない。(宮崎県・理系)
○ やりたい業種・職種がないため。(長崎県・文系)	○ ずっと地元だが、特に地元愛が強いわけでもなく、都会や他県への憧れが強いから。(鹿児島県・文系)
○ 就職先がほとんどないから。(長崎県・理系)	○ 新しい地で挑戦してみたいから。(鹿児島県・理系)
○ 家族と距離を置きたいため。(熊本県・文系)	○ 賃金格差。(沖縄県・文系)
○ 都市部に出て、都市部ならではのスピード感やコネクションの構築に努めたいから。(熊本県・文系)	○ 都会で経験してから地元に戻りたい。(沖縄県・理系)

12-4 各地域の地元就職に対する不安度

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 地域出身者における地元就職への不安度（大学生・就職先確定者/単一回答）※九州出身者ベース

※全体は地域単位、各都道府県は都道府県単位で分類しているため、全体と各地域の都道府県合計の構成比は一致しない。
 (%)

	就職活動	n	(不安は) あった/ある		(不安は) 多少あった/ある		どちらとも いえない	(不安は) あまりなかった/あまりない		(不安は) 全くなかった/全くない		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計
九州出身者 全体	開始前	(333)	13.8	15.9	12.9	20.4	36.9	29.7	57.4				
	開始後	(333)	12.6	13.2	14.7	23.7	35.7	25.8	59.5				
九州出身者	福岡県	開始前	(94)	14.9	12.8	8.5	20.2	43.6	27.7	63.8			
		開始後	(94)	9.6	16.0	8.5	24.5	41.5	25.5	66.0			
	佐賀県	開始前	*(1)						-	-			
		開始後	*(1)						-	-			
	長崎県	開始前	*(15)	13.3	13.3	6.7	40.0	26.7	26.7	66.7			
		開始後	*(15)	13.3	13.3		46.7	26.7	26.7	73.3			
	熊本県	開始前	(50)	10.0	16.0	14.0	22.0	38.0	26.0	60.0			
		開始後	(50)	10.0	6.0	20.0	22.0	42.0	16.0	64.0			
	大分県	開始前	*(12)	8.3	25.0	16.7	8.3	41.7	33.3	50.0			
		開始後	*(12)	16.7	25.0	16.7	41.7	16.7	58.3				
	宮崎県	開始前	*(14)	7.1	14.3	14.3	21.4	42.9	21.4	64.3			
		開始後	*(14)	7.1	14.3	21.4	14.3	42.9	21.4	57.1			
	鹿児島県	開始前	*(14)	28.6	21.4	21.4	28.6	28.6	50.0	50.0			
		開始後	*(14)	28.6	7.1	7.1	28.6	28.6	35.7	57.1			
	沖縄県	開始前	*(28)	17.9	10.7	10.7	21.4	39.3	28.6	60.7			
		開始後	*(28)	17.9	7.1	3.6	32.1	39.3	25.0	71.4			

【*】: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は) あった/ある」+ 「(不安は) 多少あった/ある」

※不安なかった/ない・計: 「(不安は) あまりなかった/あまりない」+ 「(不安は) 全くなかった/全くない」

■ 九州出身者のコメント

<地元で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| ○ 県外に出ることを勧める人が多いから。 (福岡県・文系) | ○ 可能性が狭まるのではないかと不安。 (熊本県・理系) |
| ○ 東京に比べると企業数が少ない。 (福岡県・理系) | ○ 女性採用がまだ進んでいないことがわかったから。 (大分県・理系) |
| ○ 地元では上にあがれない。 (福岡県・理系) | ○ 低い賃金では生活できなさそうだから。 (宮崎県・理系) |
| ○ 企業が少ない。 (佐賀県・理系) | ○ 賃金が低いから。 (鹿児島県・理系) |
| ○ 人口減少が著しいから。 (長崎県・文系) | ○ 就職先が少ない。 (沖縄県・理系) |
| ○ 親の干渉が強いため。 (長崎県・理系) | |
| ○ 地方はどんどん廃れていくと思うから。 (熊本県・文系) | |

<地元で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）> ※カッコ内は地元地域・文理別

- | | |
|------------------------------|---|
| ○ 一番よく知る場所であるから。 (福岡県・文系) | ○ 地元を誇りに思ってるから。 (大分県・理系) |
| ○ 地元になにも不満ないから。 (福岡県・文系) | ○ 思った以上に、地元にも有力な企業があることを就職活動中に知ったから。 (大分県・文系) |
| ○ 今まで生活していた地域だから。 (福岡県・文系) | ○ 知っている土地だから。 (宮崎県・文系) |
| ○ 福岡なので仕事はあるから。 (福岡県・理系) | ○ 進学も地元だったから。 (宮崎県・理系) |
| ○ 今まで通り過ごしていけばいいから。 (佐賀県・文系) | ○ 実家の近くで働けることをずっと志望しているから。 (鹿児島県・文系) |
| ○ 実家の方が、費用や精神面で安心。 (長崎県・文系) | ○ 地元を知ってるから。 (鹿児島県・理系) |
| ○ 土地勘があり、知り合いが多いから。 (長崎県・理系) | ○ 相談できる人が多いので。 (沖縄県・文系) |
| ○ 求人がちゃんとあるから。 (熊本県・理系) | ○ 色々な経験を試みたいので、働く場所については特にこだわりはなかった。 (沖縄県・理系) |
| ○ 住み慣れた町だから。 (熊本県・文系) | |
| ○ 地元という安心感。 (熊本県・文系) | |
| ○ 家族や友人がいるので心強い。 (大分県・文系) | |

12-5 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職意向

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職意向（大学生・就職先確定者/単一回答） ※九州以外出身者ベース

		(%)					働きたい・計	働きたくない・計	
		働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない			
九州以外出身者 全体		(68)	7.4	14.7	32.4	16.2	29.4	22.1	45.6
九州 以外 出身 者	中国	*(23)	4.3	21.7	34.8	17.4	21.7	26.1	39.1
	首都圏	*(11)	9.1	9.1	36.4	18.2	27.3	18.2	45.5
	四国	*(8)	12.5	12.5	12.5	37.5	25.0	25.0	62.5
	その他地域	*(26)	7.7	11.5	34.6	7.7	38.5	19.2	46.2

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※働きたい・計: 「働きたい」+「どちらかという働きたい」

※働きたくない・計: 「どちらかという働きたくない」+「働きたくない」

■ 九州以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働きたい理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 友人が多いので。 (東京都・文系)
- 過ごしやすい地域だから。 (神奈川県・文系)
- 都会だから。 (石川県・文系)
- 友人が近くにいるため。 (福井県・理系)
- いいところだから。 (兵庫県・理系)
- 様々な娯楽や商業施設が充実しているため。 (鳥取県・理系)

- 勝手がわかっている上に、引っ越しの必要がないから。 (広島県・文系)
- 住みやすい。 (山口県・文系)
- 友人など知り合いがいるため。 (山口県・文系)
- 慣れた土地で友人も多い。 (山口県・文系)
- 住みやすいところです。 (海外・文系)

<大学キャンパス所在地で働きたくない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- 賃金・政治・子供の教育問題が深刻だと感じるから。 (埼玉県・理系)
- 実家から遠すぎる。 (東京都・理系)
- 自分には合わなかったため。 (東京都・理系)
- 田舎だから。 (愛知県・文系)
- 実家からの距離がとても長いことに加え、交通の便が良くないから。 (愛知県・理系)
- 地方だから。 (大阪府・文系)

- 地元から離れており、地元より田舎で暮らしづらいから。 (兵庫県・文系)
- 違う都市でも暮らしてみたいから。 (鳥取県・文系)
- 違う地域に住みたいため。 (島根県・理系)
- 実家から遠いから。田舎すぎるから。 (岡山県・文系)
- 田舎で交通の便が悪いから。 (広島県・理系)
- 地元からはなれているから。 (山口県・文系)
- 通っていたので馴染みがないから。 (山口県・文系)

12-6 地域以外出身者の大学キャンパス所在地での就職に対する不安度

九州

【九州（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）】

■ 大学キャンパス所在地での就職に対する不安度（大学生・就職先確定者/単一回答） ※九州以外出身者ベース（%）

	就職活動	n	不安度		どちらとも いえない	不安な理由		不安あった/ある・計	不安なかった/ない・計	
			(不安は)あった/ある	(不安は)多少あった/ある		(不安は)あまりなかった/あまりない	(不安は)全くなかった/全くない			
九州以外出身者 全体	開始前	(68)	22.1	19.1	27.9	5.9	25.0	41.2	30.9	
	開始後	(68)	20.6	23.5	26.5	7.4	22.1	44.1	29.4	
九州以外出身者	中国	開始前	*(23)	8.7	30.4	30.4	8.7	21.7	39.1	30.4
		開始後	*(23)	4.3	34.8	30.4	13.0	17.4	39.1	30.4
	首都圏	開始前	*(11)	27.3	9.1	36.4	9.1	18.2	36.4	27.3
		開始後	*(11)	27.3	18.2	36.4	9.1	9.1	45.5	18.2
	四国	開始前	*(8)	25.0	25.0	37.5		12.5	50.0	12.5
		開始後	*(8)	37.5	25.0	25.0		12.5	62.5	12.5
	その他地域	開始前	*(26)	30.8	11.5	19.2	3.8	34.6	42.3	38.5
		開始後	*(26)	26.9	15.4	19.2	3.8	34.6	42.3	38.5

「*」: n数が50未満の場合は参考値として掲載

※不安あった/ある・計: 「(不安は)あった/ある」+「(不安は)多少あった/ある」

※各地域はn数の多い上位3地域を掲載

※不安なかった/ない・計: 「(不安は)あまりなかった/あまりない」+「(不安は)全くなかった/全くない」

■ 九州以外出身者のコメント

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はあった/ある理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | | | |
|---|--|--|---|
| ○ 実家から遠い。
○ 低賃金・志望職種の少なさ・将来の子供の教育。
○ 不便。
○ 希望する業種の会社が少ない。
○ 自分に合わないため。
○ 親や家族に何かあったときに、すぐに駆けつけることができないから。
○ 社会人生活を送る地域ではない。 | (秋田県・文系)
(埼玉県・理系)
(東京都・文系)
(東京都・文系)
(東京都・理系)
(愛知県・理系)
(大阪府・文系) | ○ 地元から遠い。
○ 地元と距離が離れるから。
○ 出身県ではないから。
○ 田舎なので。
○ 親や親戚もおらず、育児と仕事の両立ができないのではないかと
○ 出身県で働きたかったため。
○ 大手企業が少ないです。 | (兵庫県・理系)
(兵庫県・理系)
(島根県・文系)
(岡山県・理系)
(広島県・理系)
(山口県・文系)
(海外・文系) |
|---|--|--|---|

<大学キャンパス所在地で働くことに不安はなかった/ない理由（自由回答）>

※カッコ内は地元地域・文理別

- | | | | |
|---|---|--|----------------------------------|
| ○ 生活に慣れてるから。
○ 就職先にこだわりはないから。
○ 地域に関してはこだわりがなかったから、不安も特になかった。
○ 友人が困ったときに支えてくれると感じたから。 | (群馬県・文系)
(群馬県・理系)
(神奈川県・文系)
(福井県・理系) | ○ 住みやすい町という認識は、特に変わらないから。
○ 友達がいるから。
○ 4年間住んできたから。 | (鳥取県・文系)
(広島県・理系)
(山口県・文系) |
|---|---|--|----------------------------------|

地域の雇用と経済状況

<一覧表>

資料出典

■ 学生数と初任給

「平成27年度学校基本調査」文部科学省

2015年の「大学数（短大を除く）」「学部学生数（全国、国立、公立、私立）」を掲載。

「平成27年賃金構造基本統計調査」厚生労働省

2015年の「大学卒の初任給」を掲載。

■ 人口と雇用

「平成22年国勢調査」総務省

2010年の「国勢調査人口」「産業別就業人口（総数、第1次産業、第2次産業、第3次産業）」を掲載。

「平成26年一般職業紹介状況（職業安定業務統計）」厚生労働省

2014年の「有効求人数」「有効求人倍率」を掲載。

「平成27年労働力調査」総務省統計局

2015年の「完全失業率」を掲載。

■ 産業

「平成26年経済センサス基礎調査」経済産業省

2014年の「事業所数」「企業等数」を掲載。

「県民経済計算」内閣府

2013年の「県内総生産（実質）」を掲載。

1 地域の雇用と経済状況

■ 学生数と初任給

都道府県	大学数 (短大を除く) (2015年)	大学生[学部学生数](2015年)				初任給(2015年)	
		全国	国立	公立	私立	実額(円) ※地域別は 単純平均	指数 (東京を100と する)
全 国	779	2,556,062	445,668	129,618	1,980,776	202,000	96.4
北 海 道	37	77,760	25,666	4,749	47,345	198,800	94.8
北海道・計	37	77,760	25,666	4,749	47,345	198,800	94.8
青 森	10	14,736	6,159	2,232	6,345	178,700	85.3
岩 手	5	11,466	4,868	2,008	4,590	183,200	87.4
宮 城	14	47,879	12,648	1,812	33,419	199,300	95.1
秋 田	7	8,907	4,451	2,857	1,599	178,200	85.0
山 形	6	11,287	7,586	498	3,203	189,400	90.4
福 島	8	13,862	4,210	2,142	7,510	190,900	91.1
東北・計	50	108,137	39,922	11,549	56,666	186,617	89.0
茨 城	9	29,977	17,321	704	11,952	196,000	93.5
栃 木	9	19,876	4,160	—	15,716	194,900	93.0
群 馬	13	27,029	5,133	6,762	15,134	196,700	93.8
北関東・計	31	76,882	26,614	7,466	42,802	195,867	93.4
埼 玉	30	116,198	7,257	1,675	107,266	202,400	96.6
千 葉	27	99,933	11,050	732	88,151	202,500	96.6
京 東	137	654,383	45,825	6,952	601,606	209,600	100.0
神奈川	30	179,100	8,046	5,135	165,919	207,200	98.9
首都圏・計	224	1,049,614	72,178	14,494	962,942	205,425	98.0
新 潟	18	25,514	12,286	2,361	10,867	192,000	91.6
富 山	5	10,173	8,141	1,027	1,005	193,300	92.2
石 川	12	25,032	7,911	1,530	15,591	192,900	92.0
福 井	5	9,118	4,102	1,764	3,252	190,600	90.9
山 梨	7	16,093	3,945	4,460	7,688	191,100	91.2
長 野	9	14,441	9,202	342	4,897	190,000	90.6
北陸・甲信越・計	56	100,371	45,587	11,484	43,300	191,650	91.4
岐 阜	12	19,374	5,710	1,020	12,644	194,000	92.6
静 岡	14	32,596	9,652	4,019	18,925	202,500	96.6
愛 知	50	172,224	19,190	7,850	145,184	204,000	97.3
三 重	7	13,657	6,134	419	7,104	195,900	93.5
東海・計	83	237,851	40,686	13,308	183,857	199,100	95.0
京 都	34	139,709	17,516	3,651	118,542	198,400	94.7
大 阪	55	212,562	19,748	12,535	180,279	204,300	97.5
兵 庫	38	112,703	12,388	8,097	92,218	205,000	97.8
京阪神・計	127	464,974	49,652	24,283	391,039	202,567	96.6
滋 賀	8	30,620	4,556	2,564	23,500	194,900	93.0
奈 良	11	20,519	3,266	1,690	15,563	198,400	94.7
和 歌 山	3	7,003	4,069	957	1,977	194,000	92.6
近畿・計	22	58,142	11,891	5,211	41,040	195,767	93.4
鳥 取	3	6,581	5,287	1,214	80	178,100	85.0
島 根	2	6,701	5,402	1,299	—	183,100	87.4
岡 山	17	37,472	10,240	1,894	25,338	196,300	93.7
広 島	20	54,294	10,993	6,636	36,665	193,800	92.5
山 口	10	17,463	8,727	3,513	5,223	185,300	88.4
中国・計	52	122,511	40,649	14,556	67,306	187,320	89.4
徳 島	4	11,761	6,530	—	5,231	186,400	88.9
香 川	4	9,081	5,653	359	3,069	196,000	93.5
愛 媛	5	15,571	8,359	389	6,823	185,600	88.5
高 知	3	8,327	4,973	3,354	—	188,400	89.9
四国・計	16	44,740	25,515	4,102	15,123	189,100	90.2
福 岡	34	106,688	18,817	8,808	79,063	193,400	92.3
佐 賀	2	7,806	6,092	—	1,714	178,600	85.2
長 崎	10	16,769	7,551	2,993	6,225	188,100	89.7
熊 本	9	25,483	8,054	2,114	15,315	193,000	92.1
大 分	5	14,366	5,013	333	9,020	181,100	86.4
宮 崎	7	10,420	4,739	1,338	4,343	178,400	85.1
鹿 児 島	6	15,285	9,724	—	5,561	184,300	87.9
沖 縄	8	18,263	7,318	2,830	8,115	171,100	81.6
九州・計	81	215,080	67,308	18,416	129,356	183,500	87.5

資料出典：「平成27年度学校基本調査」文部科学省、「平成27年賃金構造基本統計調査」厚生労働省

2 地域の雇用と経済状況

■ 人口と雇用

都道府県	国勢調査人口 (2010年)	産業別就業人口(2010年)				求人状況(2014年)		完全失業率 (2015年)
		総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	有効求人数	有効求人 倍率	
全国	128,057,352	59,611,311	2,381,415	14,123,282	39,646,316	2,276,733	1.09	3.4
北海道	5,506,419	2,509,464	181,531	429,376	1,761,386	93,415	0.86	3.4
北海道・計	5,506,419	2,509,464	181,531	429,376	1,761,386	93,415	0.86	3.4
青森	1,373,339	639,584	81,042	127,978	413,318	24,272	0.80	4.5
岩手	1,330,147	631,303	76,003	153,479	393,167	28,290	1.09	2.9
宮城	2,348,165	1,059,416	53,219	234,210	746,752	54,090	1.26	3.7
秋田	1,085,997	503,106	49,929	124,501	321,378	19,274	0.90	3.6
山形	1,168,924	565,982	55,606	164,010	336,562	25,440	1.20	2.7
福島	2,029,064	934,331	71,428	272,417	560,520	43,026	1.41	3.0
東北・計	9,335,636	4,333,722	387,227	1,076,595	2,771,697	194,392	1.11	3.4
茨城	2,969,770	1,420,181	82,873	401,004	863,268	45,432	1.05	3.3
栃木	2,007,683	977,126	54,746	300,422	582,535	34,031	0.97	3.2
群馬	2,008,068	965,403	51,801	297,640	585,636	32,450	1.15	2.8
北関東・計	6,985,521	3,362,710	189,420	999,066	2,031,439	111,913	1.06	3.1
埼玉	7,194,556	3,482,305	58,301	816,866	2,352,355	69,899	0.74	3.2
千葉	6,216,289	2,899,396	82,826	556,856	2,074,615	67,422	0.89	3.0
東京	13,159,388	6,012,536	22,400	912,116	4,256,323	322,035	1.57	3.6
神奈川	9,048,331	4,146,942	35,044	892,678	3,015,408	94,190	0.83	3.3
首都圏・計	35,618,564	16,541,179	198,571	3,178,516	11,698,701	553,546	1.01	3.3
新潟	2,374,450	1,155,795	70,680	331,725	724,632	48,257	1.15	2.8
富山	1,093,247	546,363	18,916	182,225	334,233	23,591	1.36	2.3
石川	1,169,788	582,449	18,402	159,109	377,337	26,029	1.35	2.3
福井	806,314	402,251	15,641	125,977	253,605	17,260	1.47	1.8
山梨	863,075	414,569	29,906	118,367	257,789	13,440	0.92	2.8
長野	2,152,449	1,091,038	103,387	310,884	639,888	40,639	1.09	2.7
北陸・甲信越・計	8,459,323	4,192,465	256,932	1,228,287	2,587,484	169,216	1.22	2.5
岐阜	2,080,773	1,022,616	31,614	331,945	625,184	41,419	1.29	2.3
静岡	3,765,007	1,897,194	77,478	623,180	1,147,043	63,966	1.07	2.7
愛知	7,410,719	3,676,174	80,540	1,155,162	2,204,759	151,573	1.53	2.5
三重	1,854,724	895,097	33,016	278,346	536,802	33,803	1.21	2.2
東海・計	15,111,223	7,491,081	222,648	2,388,633	4,513,788	290,761	1.28	2.4
京都	2,636,092	1,219,370	26,054	266,440	819,831	49,918	1.03	3.2
大阪	8,865,245	3,815,052	19,228	867,157	2,621,746	180,786	1.11	4.2
兵庫	5,588,133	2,489,617	49,014	615,889	1,680,141	79,330	0.88	3.8
京阪神・計	17,089,470	7,524,039	94,296	1,749,486	5,121,718	310,034	1.01	3.7
滋賀	1,410,777	673,612	18,548	220,587	400,229	23,191	0.96	2.2
奈良	1,400,728	596,525	15,655	137,503	418,542	19,020	0.90	3.2
和歌山	1,002,198	450,969	41,923	97,816	297,550	15,306	0.99	2.5
近畿・計	3,813,703	1,721,106	76,126	455,906	1,116,321	57,517	0.95	2.6
鳥取	588,667	287,332	26,791	62,777	182,150	11,824	0.98	2.7
島根	717,397	347,889	28,816	81,235	227,870	14,713	1.18	2.6
岡山	1,945,276	900,116	43,096	240,159	572,340	47,886	1.43	3.0
広島	2,860,750	1,343,318	43,953	340,016	894,762	59,759	1.23	2.9
山口	1,451,338	665,489	35,975	174,457	441,050	25,578	1.08	2.8
中国・計	7,563,428	3,544,144	178,631	898,644	2,318,172	159,760	1.18	2.8
徳島	785,491	347,093	29,377	81,147	223,375	14,998	1.09	3.0
香川	995,842	462,418	26,464	115,035	309,774	25,098	1.36	2.9
愛媛	1,431,493	651,605	52,430	154,858	425,321	27,125	1.10	2.6
高知	764,456	335,775	40,623	57,251	228,825	12,928	0.84	3.0
四国・計	3,977,282	1,796,891	148,894	408,291	1,187,295	80,149	1.10	2.9
福岡	5,071,968	2,262,722	65,806	447,596	1,624,182	92,305	0.96	4.1
佐賀	849,788	409,277	37,838	96,188	262,820	15,459	0.89	3.2
長崎	1,426,779	650,972	51,695	127,183	450,757	23,319	0.83	3.1
熊本	1,817,426	834,244	85,007	171,899	555,227	32,345	0.99	3.4
大分	1,196,529	550,451	39,813	129,443	363,194	21,295	0.90	2.9
宮崎	1,135,233	531,213	60,300	110,638	341,523	21,904	0.93	3.2
鹿児島	1,706,242	776,993	77,967	146,393	522,291	28,803	0.75	3.5
沖縄	1,392,818	578,638	28,713	81,142	418,321	20,601	0.69	5.1
九州・計	14,596,783	6,594,510	447,139	1,310,482	4,538,315	256,031	0.87	3.6

資料出典：「平成22年国勢調査」総務省、「平成26年一般職業紹介状況（職業安定業務統計）」厚生労働省、「平成27年労働力調査」総務省統計局

3 地域の雇用と経済状況

■ 産業

※地域計は地域平均を100、各都道府県は全国平均を100として指数化

都道府県	事業所数		企業等数		県内総生産(実質)	
	総数 (2014年)	指数	総数 (2014年)	指数	実額(100万円) (2013年)	指数
全 国	5,926,804	-	4,098,284	-	546,730,129	-
北 海 道	252,036	199.9	166,722	191.2	19,245,348	165.6
北海道・計	252,036	46.8	166,722	44.7	19,245,348	38.8
青 森	62,963	49.9	44,848	51.4	4,619,522	39.8
岩 手	63,093	50.0	42,132	48.3	4,827,468	41.5
宮 城	106,438	84.4	66,240	76.0	9,463,594	81.4
秋 田	53,593	42.5	38,125	43.7	3,738,794	32.2
山 形	60,110	47.7	44,532	51.1	4,394,280	37.8
福 島	93,299	74.0	66,101	75.8	7,913,225	68.1
東北・計	439,496	81.6	301,978	81.1	34,956,883	70.4
茨 城	125,804	99.8	89,405	102.5	12,393,167	106.7
栃 木	93,428	74.1	67,579	77.5	9,102,214	78.3
群 馬	97,750	77.5	73,310	84.1	8,393,919	72.2
北関東・計	316,982	58.8	230,294	61.8	29,889,300	60.2
埼 玉	264,561	209.8	181,346	208.0	22,183,912	190.9
千 葉	208,949	165.7	137,215	157.4	21,383,654	184.0
東 京	728,710	577.9	477,077	547.1	98,677,205	849.2
神奈川	323,506	256.5	212,233	243.4	32,334,343	278.3
首都圏・計	1,525,726	283.2	1,007,871	270.5	174,579,114	351.6
新 潟	122,378	97.0	87,796	100.7	9,371,861	80.7
富 山	56,188	44.6	40,306	46.2	4,658,034	40.1
石 川	64,968	51.5	46,779	53.6	4,962,626	42.7
福 井	45,272	35.9	33,636	38.6	3,410,407	29.3
山 梨	46,293	36.7	34,998	40.1	3,526,208	30.3
長 野	115,539	91.6	83,147	95.4	8,795,415	75.7
北陸・甲信越・計	450,638	83.6	326,662	87.7	34,724,551	69.9
岐 阜	106,590	84.5	79,927	91.7	7,652,710	65.9
静 岡	185,519	147.1	135,272	155.1	17,414,087	149.9
愛 知	338,644	268.5	233,286	267.5	37,837,446	325.6
三 重	85,244	67.6	60,077	68.9	9,133,379	78.6
東海・計	715,997	132.9	508,562	136.5	72,037,622	145.1
京 都	127,561	101.2	92,851	106.5	10,421,062	89.7
大 阪	446,119	353.8	309,670	355.1	39,289,725	338.1
兵 庫	237,177	188.1	166,097	190.5	20,714,454	178.3
京阪神・計	810,857	150.5	568,618	152.6	70,425,241	141.8
滋 賀	60,552	48.0	41,419	47.5	6,638,253	57.1
奈 良	51,627	40.9	36,810	42.2	3,788,932	32.6
和 歌 山	51,459	40.8	39,346	45.1	3,796,642	32.7
近畿・計	163,638	30.4	117,575	31.6	14,223,827	28.6
鳥 取	28,556	22.6	19,148	22.0	1,982,186	17.1
島 根	38,306	30.4	26,655	30.6	2,547,987	21.9
岡 山	88,332	70.0	60,280	69.1	8,067,164	69.4
広 島	138,703	110.0	94,428	108.3	11,652,813	100.3
山 口	67,467	53.5	45,603	52.3	6,344,195	54.6
中国・計	361,364	67.1	246,114	66.1	30,594,345	61.6
徳 島	40,140	31.8	29,622	34.0	3,143,054	27.0
香 川	51,340	40.7	35,760	41.0	3,938,544	33.9
愛 媛	69,844	55.4	50,095	57.5	5,183,896	44.6
高 知	39,343	31.2	28,550	32.7	2,370,793	20.4
四国・計	200,667	37.2	144,027	38.7	14,636,287	29.5
福 岡	232,701	184.5	154,223	176.9	18,972,688	163.3
佐 賀	40,450	32.1	28,423	32.6	2,914,773	25.1
長 崎	67,074	53.2	47,991	55.0	4,684,291	40.3
熊 本	81,840	64.9	58,158	66.7	6,003,599	51.7
大 分	57,778	45.8	40,870	46.9	4,701,150	40.5
宮 崎	56,479	44.8	40,524	46.5	3,855,968	33.2
鹿 児 島	82,752	65.6	57,860	66.4	5,643,870	48.6
沖 縄	70,329	55.8	51,812	59.4	4,059,276	34.9
九州・計	689,403	128.0	479,861	128.8	50,835,615	102.4

資料出典：「平成26年経済センサス基礎調査」経済産業省、「県民経済計算」内閣府

大学生の地域間移動に関するレポート2017

2016年9月

株式会社リクルートキャリア

就職みらい研究所

<http://data.recruitcareer.co.jp>

【転載等の連絡先】

株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ宛

Mail : kouho@waku-2.com



大学生の地域間移動に関するレポート 2017
2016年9月発行
株式会社リクルートキャリア
就職みらい研究所
<http://data.recruitcareer.co.jp/>